



Portable Grand

DGX-220



取扱説明書

GENERAL
MIDI **XG**
XG Lite **STYLE**
FILE **USB**

JA

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願ひいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	~しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

!**警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

!**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの (PA-5D) を使用する。
(異なる電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。



禁止

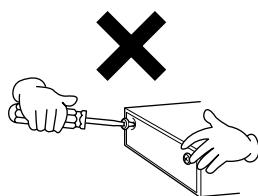
電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったもの置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常ににおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

⚠ 注意

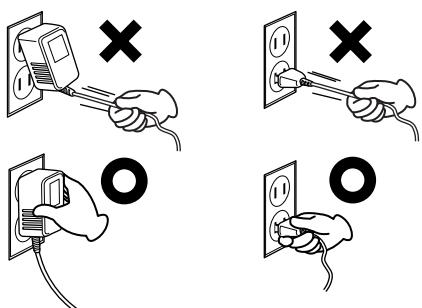
電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

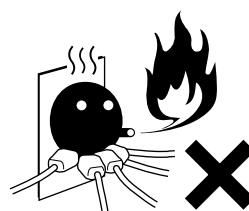
感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしない。

音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



乾電池



必ず実行

乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れたりしない。乾電池の中のものが目に入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。失明や化学やけどなどのおそれがあります。

設置



禁止

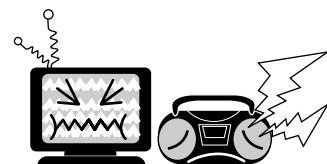
直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。

本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合は必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。

お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。

入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



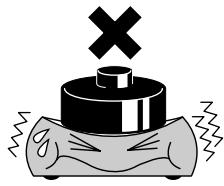
禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。



本体の上にのったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

パネル設定など一部のデータは、保存しないで電源を切ると消えてしまいます。保存しておきたいデータはレジストレーションメモリー (73 ページ) に保存してください。

また、保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください。(84 ページ)

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態（電源スイッチが「切 (STANDBY)」の状態）でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

- ・この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わず迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活环境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

著作権について

内蔵ソングの3曲については権利者から適正な許諾を得て使用しています。

曲名 : Mona Lisa
from the Paramount Picture CAPTAIN CAREY, U.S.A.
作詞作曲者名 : Words and Music by Jay Livingston and Ray Evans
Copyright © 1949 (Renewed 1976) by Famous Music Corporation
International Copyright Secured All Rights Reserved

曲名 : Against All Odds
作曲者名 : Collins 0007403
Copyright Owner's Name : EMI MUSIC PUBLISHING LTD / HIT & RUN MUSIC LTD

曲名 : Can't Help Falling In Love
from the Paramount Picture BLUE HAWAII
作詞作曲者名 : Words and Music by George David Weiss,
Hugo Peretti and Luigi Creatore
Copyright © 1961 by Gladys Music, Inc.
Copyright Renewed and Assigned to Gladys Music
All Rights Administered by Cherry Lane Music Publishing Company,
Inc. and Chrysalis Music
International Copyright Secured All Rights Reserved

ご注意 : これらの曲の権利者の許諾なく、複製したり、公の場で演奏したり、インターネットで配信したり、放送することは、法律で禁じられています。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または付属しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。

ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されません。

この製品には、XGフォーマット以外の音楽/サウンドデータを扱う機能があります。その際、元のデータをこの楽器に最適化して動作させるため、オリジナルデータ(音楽/サウンドデータ)制作者の意図どおりには再生されない場合があります。ご了承のうえ、ご使用ください。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私の使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどご配慮をお願いします。

パネルに印刷されているロゴ



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーと機種が異なる音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。
「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XG Lite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XG Lite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XG Lite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。



スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。

ごあいさつ

このたびはヤマハ DGX-220をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。

DGX-220のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

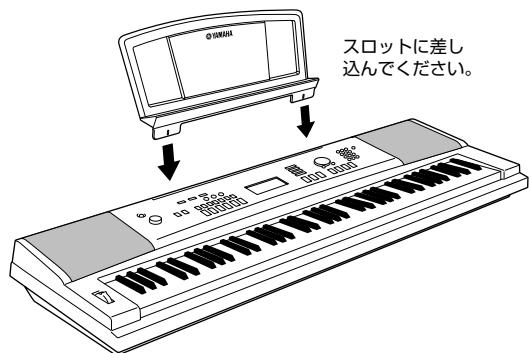
なお、読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、
保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

付属品(お確かめください)

DGX-220本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

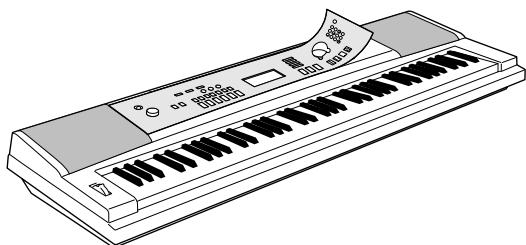
- | | |
|------------|----------------|
| ・取扱説明書(本書) | ・電源アダプター PA-5D |
| ・和文シート | ・譜面立て |
| ・CD-ROM | ・保証書 |

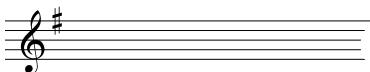
●譜面立ての取り付け方



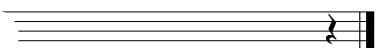
●和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。





DGX-220のおすすめ機能



■いろいろな楽器音で弾く ▶ 14ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハープなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、またちがった味わいを楽しめるように、楽器を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



■スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く ▶ 19ページ

軽やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってみてください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、ユーロトランスなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができる所以、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。



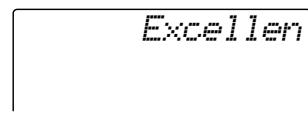
■パフォーマンスアシスタント ▶ 29ページ

この機能をオンにして、ソングを鳴らします。そして鍵盤を弾くと…? どの鍵盤を弾いても外れた音が鳴りません! 両手をじゃんけんのパーの形にして右手と左手で交互に鍵盤をおさえても、なんだかオリジナルの曲を演奏しているように聞こえます。気をつけることといえば、ソングのリズムに合わせて弾くことだけ。両手を使って、ピアニスト気分で演奏しましょう。



■楽しいレッスン機能 ▶ 36ページ

簡単で弾き映えのするソングや、華やかなピアノ曲など、この楽器には聞いて楽しく、弾いても楽しめるいろいろなジャンルのソングが内蔵されています。片手練習から始めることはもちろん、レッスン中は鍵盤を1つ1つ確かめるようにゆっくり弾いても大丈夫。ソングのほうがあなたの演奏テンポに合わせてくれます。インターネットからダウンロードしたソングもレッスンに使えるので、弾きたかった曲にチャレンジ。レッスン後は演奏を採点するGRADE表示で、上達ぶりをたしかめちゃいましょう!



もくじ

著作権について	6
パネルに印刷されているロゴ	6
付属品(お確かめください)	7
DGX-220のおすすめ機能	8
演奏の準備	10
電源の準備	10
ヘッドフォン/外部出力端子について	11
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子)	11
コンピューターとの接続(USB端子)	11
電源を入れる	11
各部の名称	12
フロントパネル	12
リアパネル	13
クリックガイド	
いろいろな楽器音で弾いてみよう	14
楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう	14
2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう	15
右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く	16
グランドピアノの音で弾いてみよう	17
面白い音を鳴らそう	18
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう	18
おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう	18
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	19
スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう	19
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう	20
コードの押さえ方	24
ソングの使い方	25
ソングを選んで聞いてみよう	25
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには	26
ソングの種類	28
ピアニスト気分を満喫しよう!	29
コード(CHORD) — 両手で華やかに弾いてみよう	30
コード/フリー (CHD/FREE) — 左手だけでコードタイプを効かせる	32
ソングのテンポを変えたい場合は	35
曲を選んでレッスンしてみよう	36
レッスン1	36
レッスン2	39
レッスン3	40
くり返し練習しよう	41
弾きたい曲に合った設定にしよう—ミュージックデータベース	42
ソングの雰囲気を変えてみよう	43
イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く	43
イージーソングアレンジャー機能を使う	43
自分の演奏を録音しよう	45
トラックの構成	45
録音の手順	45
ユーザーソングの消去(ソングクリア)	48
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)	48
バックアップと初期化	49
バックアップ	49
初期化	49
基本操作と画面表示	50
基本操作	50
画面の表示について	52

リファレンス	
効果をつけて演奏してみましょう	53
ハーモニー効果をつける	53
リバーブ効果をかける	54
コーラス効果をかける	55
演奏するときの機能	56
メトロノームを鳴らそう	56
タップスタート	58
鍵盤を弾く強弱で音量を変える	58
パネルサステイン(余韻)をつける	59
ピッチベンドを使ってみよう(PITCH BEND)	59
楽器のピッチ(音の高さ)を変える	60
ワンタッチで最適な楽器音を設定(OTS)	61
ハーモニー音量を変える	62
最適な音で聞く	62
スタイル(自動伴奏)に関する機能	63
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)	63
スタイル音量の設定	65
スプリットポイントの設定	65
リズムなしでコード音を鳴らす	66
鍵盤全域でスタイルを演奏する	66
スタイルファイルのロード	67
コードについて	68
コード辞書でコードを調べる	70
ソングの再生に関する設定	71
ソング音量の設定	71
ソングの一部をくり返して聞く	71
ソングの一部をミュート(消音)する	72
メロディー音色を変える	72
好みのパネル設定を記憶させよう	73
レジストレーションメモリーに記録する	73
レジストレーションメモリーの呼び出し	74
機能設定(FUNCTION)	75
機能設定の仕方	75
コンピューターと接続してお使いになりたい方へ	78
MIDIとは	78
コンピューターと接続する	79
演奏情報を送受信する	80
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)	81
楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する	82
CD-ROMインストールガイド	85
CD-ROMについて	85
CD-ROMの内容	86
ソフトウェアの動作環境	87
ソフトウェアのインストール	87
資料	
困ったときは	92
楽譜	94
楽器リスト	100
ドラムキットリスト	104
スタイルリスト	106
ミュージックデータベースリスト	107
CD-ROM内のソング	108
エフェクトタイプリスト	109
MIDIインプリメンテーション・チャート	110
MIDIデータフォーマット	112
仕様一覧	113
さくいん	114
保証とアフターサービス	117



演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれます、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■家庭用コンセントから電源をとるときは――

- ① 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。

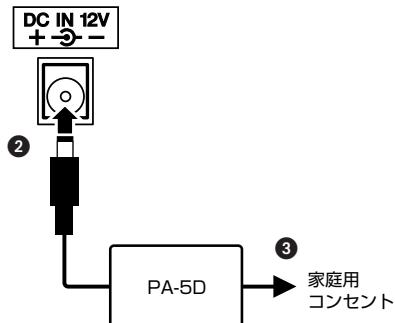


- ・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプターPA-5Dをご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- ② アダプターのDCプラグをリアパネルの**DC IN 12V**(電源アダプター接続)端子にさし込みます。
 - ③ アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



- ・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

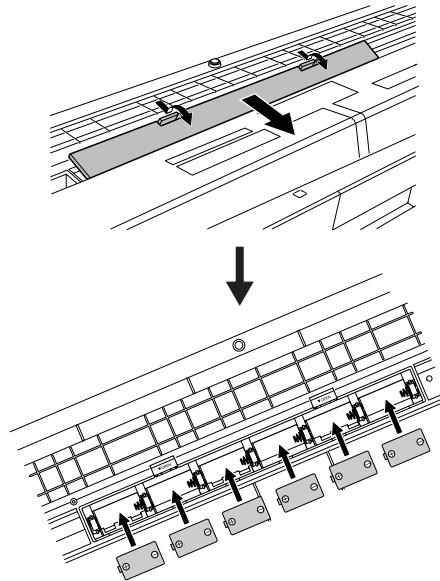


■乾電池を使うときは _____

- ① 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池ブタをはずします。
 - ② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。乾電池はマンガン電池かアルカリ電池を使用してください。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
 - ③ 電池ブタを閉めます。

NOTE **A**

- ・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。



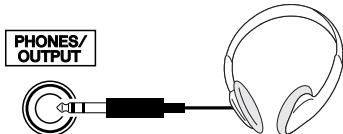
乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。



- ・乾電池はマンガン電池かアルカリ電池を使用してください。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。フラッシュメモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータの読み出しができなくなるおそれがあります。
 - ・乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
 - ・乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
 - ・長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。
 - ・フラッシュメモリーにデータを転送する場合は、電源アダプターをご使用ください。乾電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。フラッシュメモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータが失われますので、ご注意ください。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドフォン/外部出力端子について



接続すると自動的にDGX-220のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、DGX-220の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

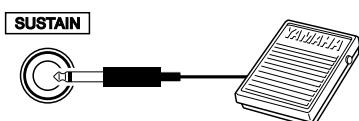


- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



- ・DGX-220を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

フットスイッチの接続 (SUSTAIN端子)

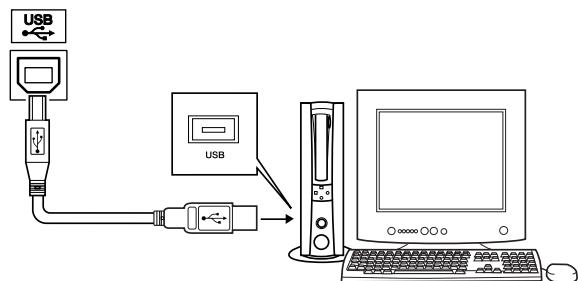


別売りのフットスイッチ(FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

- ・フットスイッチを使用するときは、SUSTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

コンピューターとの接続(USB端子)



この楽器のUSB端子を使うと、お使いのコンピューターとこの楽器のあいだで演奏情報やソングファイルのやりとりができます(79ページ)。そのためには以下の操作が必要です。

- ・MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続する
- ・コンピューターに「USB-MIDI ドライバー」をインストールする

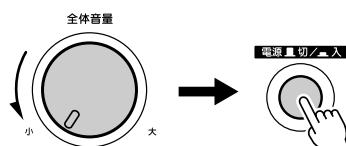
「USB-MIDI ドライバー」のインストール方法は87ページをご参照ください。

NOTE

- ・USBケーブルは楽器店、電気店などでお買い求めください。

電源を入れる

[全体音量](MASTER VOLUME)を左に回し、音量を最小にしておいてから、[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。もう一度押すと電源が切れます。



この楽器では電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータ(49ページ)があれば、そのデータを読み込みます。電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータがなければ各バックアップ項目は初期値になります。



- ・[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

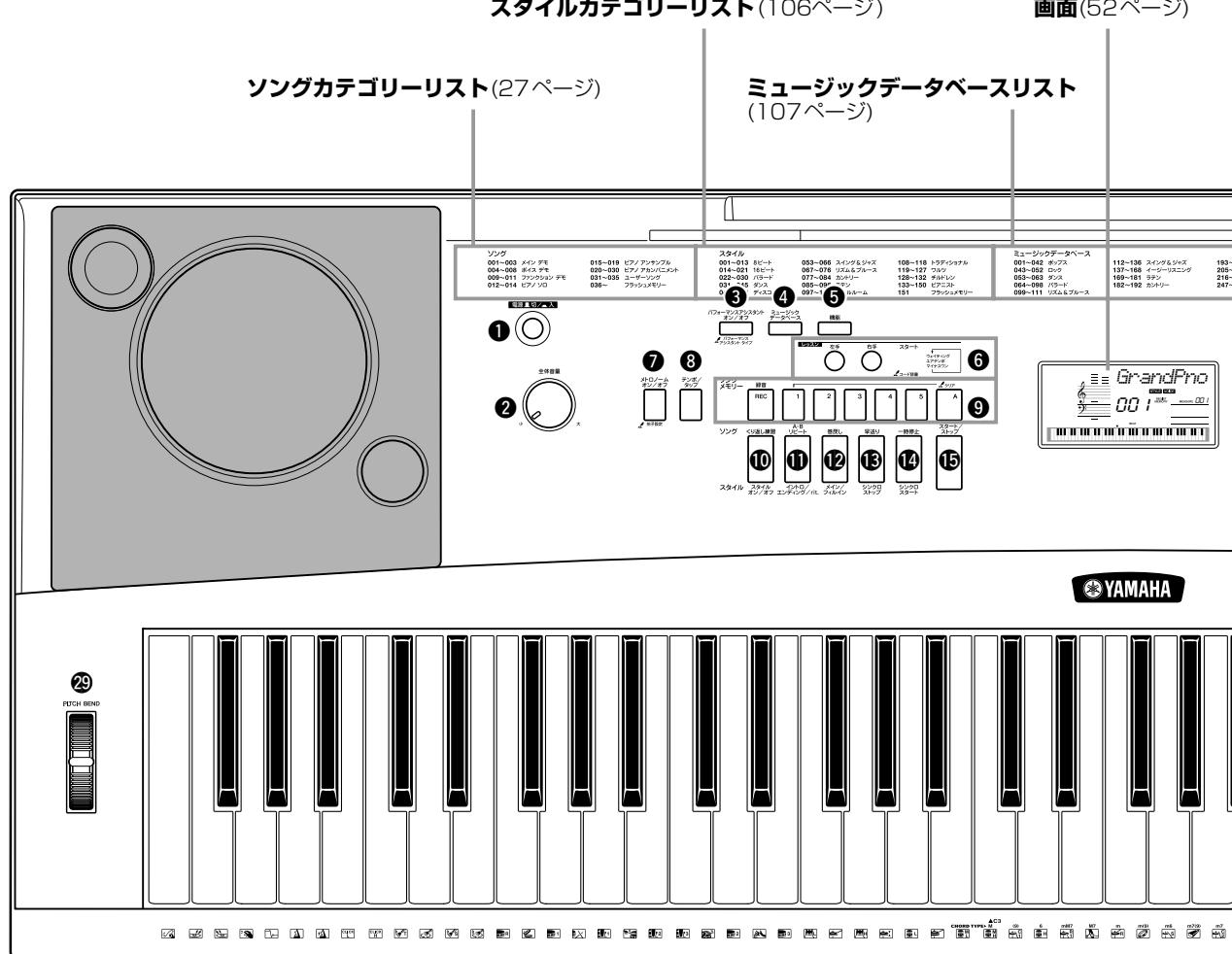


- ・書き込み中は、電源を切らないでください。本体内のデータが失われるおそれがあります。



各部の名称

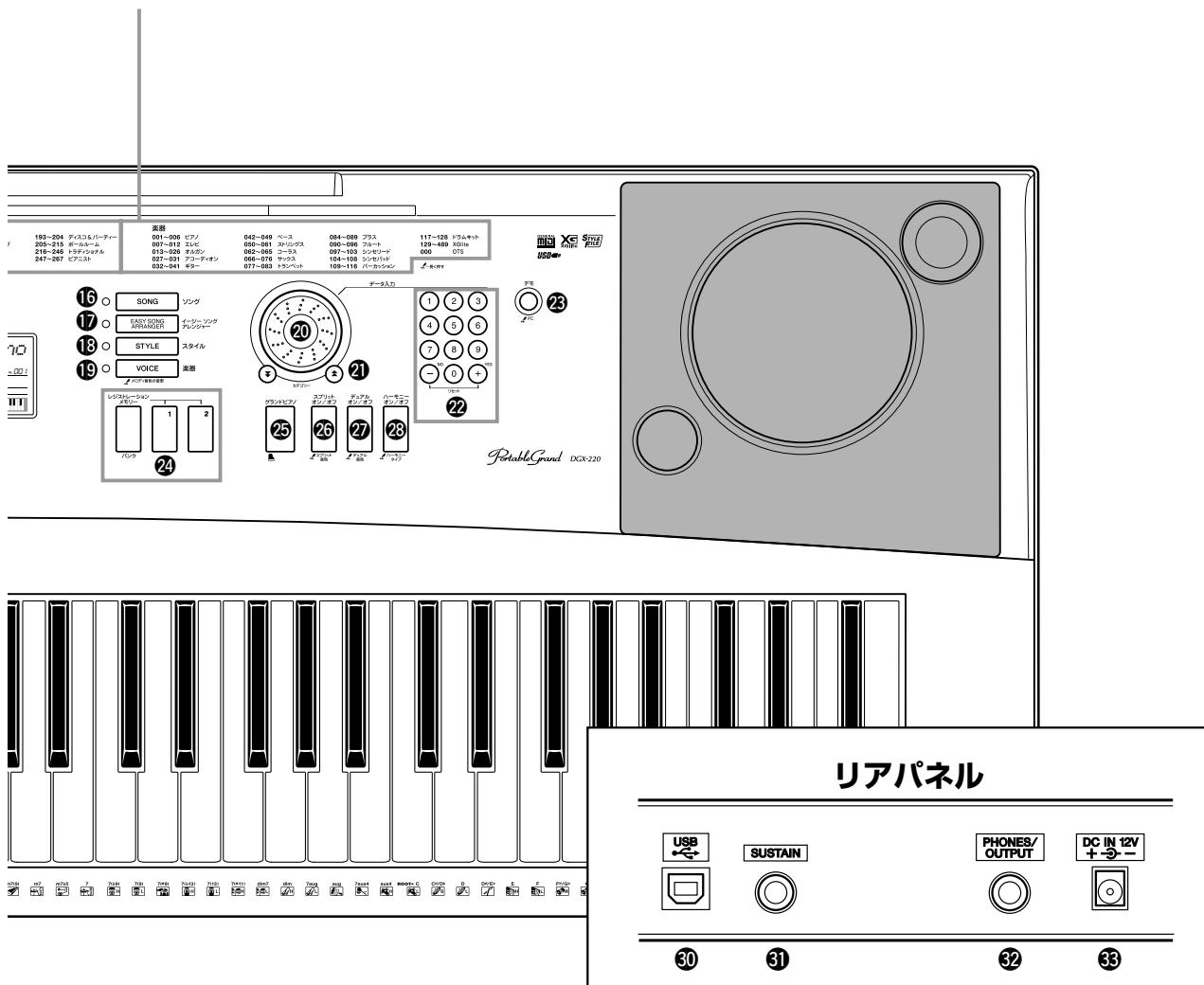
フロントパネル



フロントパネル

- | | |
|--|---|
| ① [電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチ..... 11ページ | ⑫ [巻戻し](REW)/
[メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL)
ボタン..... 26、64ページ |
| ② [全体音量](MASTER VOLUME)
コントロール..... 11、50ページ | ⑬ [早送り](FF)/
[シンクロストップ](SYNC STOP)
ボタン..... 26、64ページ |
| ③ [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]
(P.A.T. ON/OFF)ボタン 30ページ | ⑭ [一時停止](PAUSE)/
[シンクロスタート](SYNC START)
ボタン..... 26、63ページ |
| ④ [ミュージックデータベース]
(MUSIC DATABASE)ボタン..... 42ページ | ⑮ [スタート/ストップ]
(START/STOP)ボタン 19、26、51ページ |
| ⑤ [機能](FUNCTION)ボタン 75ページ | ⑯ [ソング](SONG)ボタン 25ページ |
| ⑥ レッスン[左手](L)、[右手](R)、
[スタート](START)ボタン 37ページ | ⑰ [イージーソングアレンジャー]
(EASY SONG ARRANGER)ボタン 43ページ |
| ⑦ [メトロノーム オン/オフ]
(METRONOME ON/OFF)ボタン 56ページ | ⑱ [スタイル](STYLE)ボタン 19ページ |
| ⑧ [テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタン 35ページ | ⑲ [楽器](VOICE)ボタン 14ページ |
| ⑨ ソングメモリー[録音](REC)、
[1]～[5]、[A]ボタン 45ページ | ⑳ ダイヤル 51、75ページ |
| ⑩ [くり返し練習](REPEAT & LEARN)/
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)
ボタン 41、20ページ | ㉑ カテゴリーボタン[▲]、[▼] 51、75ページ |
| ㉒ [A-Bリピート]
[イントロ/エンディング/rit.]
[INTRO/ENDING/rit.]ボタン 71、64ページ | ㉒ [0]～[9]ボタン、
[+]ボタン、[-]ボタン 51、75ページ |
| | ㉓ [デモ](DEMO)ボタン 26ページ |

楽器カテゴリーリスト(100ページ)



- 24 レジストレーションメモリー
[メモリー/バンク] (MEMORY/BANK)、
[1]、[2]ボタン 73ページ
25 [グランドピアノ]
(PORTABLE GRAND) ボタン 17ページ
26 [スプリット オン/オフ]
(SPLIT ON/OFF) ボタン 16ページ
27 [デュアル オン/オフ]
(DUAL ON/OFF) ボタン 15ページ
28 [ハーモニー オン/オフ]
(HARMONY ON/OFF) ボタン 53ページ
29 ピッチベンド(PITCH BEND) ホイール 59ページ

- 30 USB端子 11、79ページ
31 SUSTAIN端子 11ページ
32 PHONES/OUTPUT端子 11ページ
33 DC IN 12V端子 10ページ

リアパネル



いろいろな楽器音で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いて
みましょう。

楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう MAIN

鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器音を選びます。ここで選ぶ楽器音のことをメインボイスと呼びます。

1 [楽器](VOICE)ボタンを押します

楽器音の番号と名前が表示されます。
ダイアルを使って別の楽器音が選べる状態にあります。

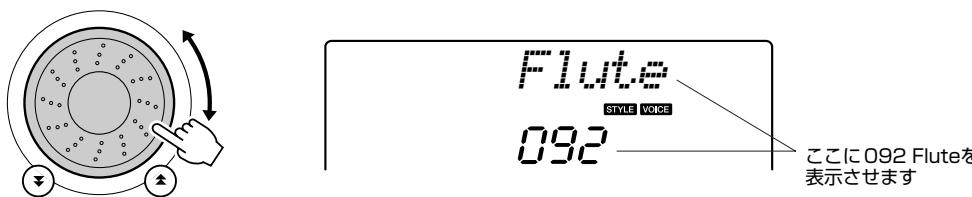


2 鳴らしたい楽器音を選択します

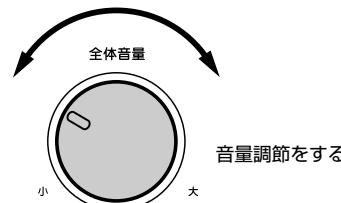
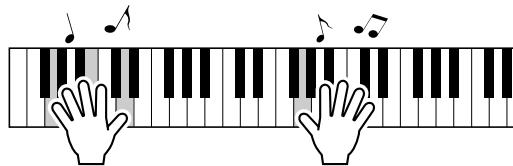
画面を見ながら、ダイアルを回してみてください。
番号と楽器音が次々に表示されます。表示された楽器音がメインボイスになります。
ここでは「092 Flute(フルート)」を選んでみましょう。

NOTE

・[楽器](VOICE)ボタンを押したあとカテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度も押して、各カテゴリから楽器音を選ぶこともできます。(51ページ)



3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しめましょう。

2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう

デュアル
DUAL

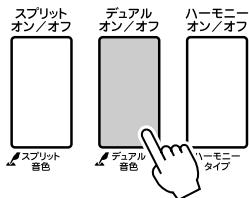
鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。メインボイスに加えて鳴らすこの楽器音をデュアルボイスと呼びます。

1 [デュアル オン/オフ](DUAL ON/OFF)ボタンを押します

[デュアル オン/オフ](DUAL ON/OFF)ボタンでデュアルボイスのオン/オフを切り替えます。オンにすると画面にデュアルボイスアイコンが表示されます。鍵盤を弾くと、現在選択されているデュアルボイスが鳴ります。

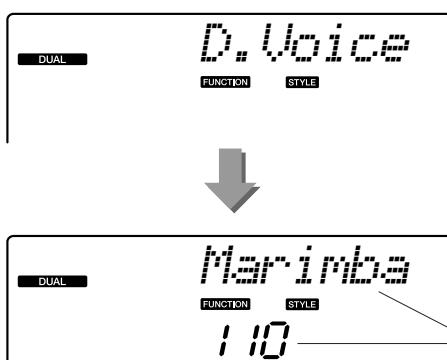
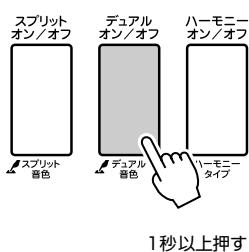
NOTE

- ソングレッスン(36ページ)中はデュアルボイスは使えません。



2 [デュアル オン/オフ](DUAL ON/OFF)ボタンを1秒以上押して、デュアルボイスの項目「D.Voice」を表示させます

「D. Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているデュアルボイスが表示されます。



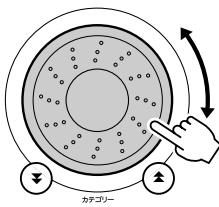
NOTE

- 「機能」(FUNCTION)ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度も押して、デュアルボイスの項目「D.Voice」に移動し、デュアルボイスを選ぶこともできます。

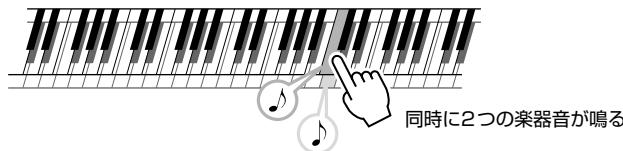
3 重ねたい楽器音(デュアルボイス)を選びます

画面を見ながら、ダイアルを回してみてください。

番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音がデュアルボイスになります。ここでは「109 Vibraphone(ビブラフォン)」を選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう

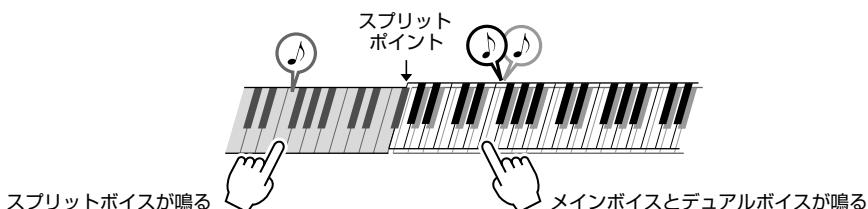


いろいろ音を変えて楽しみましょう。

右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く **SPLIT**

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器音を鳴らします。

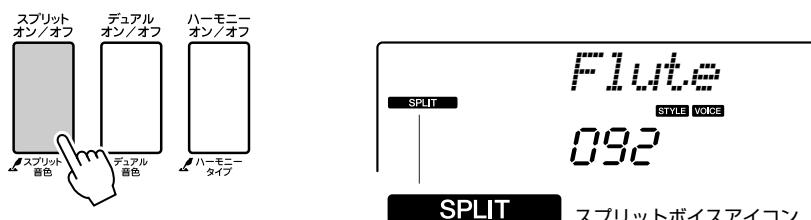
右側の鍵盤で鳴る楽器音をメインボイスとデュアルボイスといい、左側の鍵盤で鳴る楽器音をスプリットボイスと呼びます。スプリットポイントの設定は変更できます(65ページ)。



1 [スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF)ボタンを押します

[スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF)ボタンでスプリットボイスのオン/オフを切り替えます。

オンにすると画面にスプリットボイスアイコンが表示されます。スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、現在選択されているスプリットボイスが鳴ります。

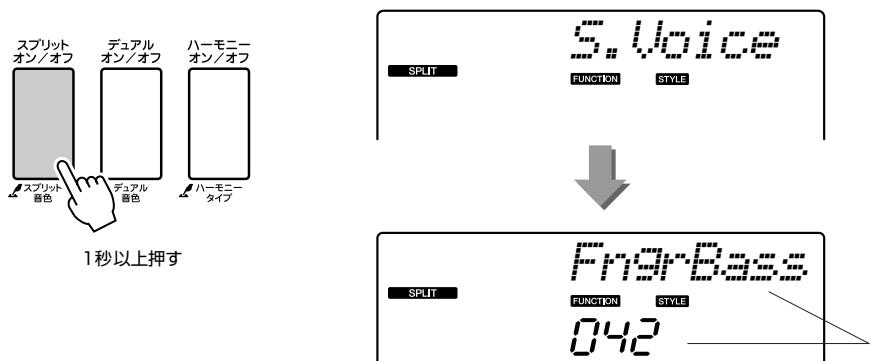


NOTE

- ・ソングレッスン(36ページ)中はスプリットポイントは使えません。

2 [スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF)ボタンを1秒以上押して、スプリットボイスの項目「S.Voice」を表示させます

「S.Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているスプリットボイスが表示されます。



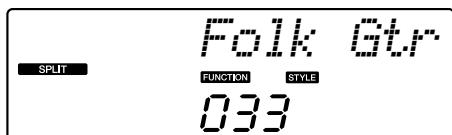
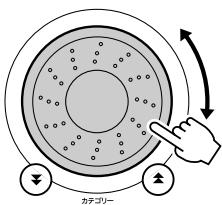
NOTE

- ・[機能](FUNCTION)ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットボイスの項目「S.Voice」に移動し、スプリットボイスを選ぶことができます。

3 左側の鍵盤で鳴らしたい音(スプリットボイス)を選びます

画面を見ながら、ダイアルを回してみてください。

番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音が左側の鍵盤の音になります。ここでは「033 Folk Guitar(フォークギター)」を選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう



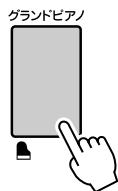
いろいろ音を変えて楽しみましょう。

グランドピアノの音で弾いてみよう PORTABLE GRAND

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押します

楽器音が001 グランドピアノの音色になります。



NOTE

- ・[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押すと、タッチレスポンス以外はすべてオフになります。デュアルやスプリットもオフになるので、どの鍵盤を弾いてもピアノの音になります。



面白い音を鳴らそう

この楽器には、ドラムキット(打楽器音)や、パーティや余興で使えるユニークな効果音が満載されています。笑い声、小川のせせらぎ、ジェット機の轟音、お化け屋敷のような不気味な扉のきしみ音…。楽しい効果音を使って、パーティを盛り上げましょう！

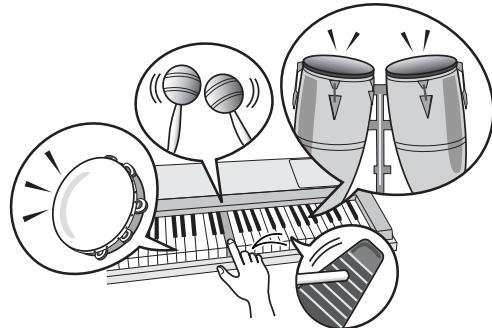
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう

ドラムキットとはさまざまな打楽器音の集合体です。メインボイスにバイオリンなど通常の楽器音を選択した場合は、各鍵盤はバイオリンの音しか鳴りませんが、メインボイスにドラムキットを選ぶと、各鍵盤を押したときにそれぞれ異なった打楽器の音が鳴ります。

◆ドラムキットを選ぶ手順(14ページ手順1、2参照)

- 1 [楽器](VOICE)ボタンを押します
- 2 ダイヤルを回して「117 Std.Kit1」を選びます
- 3 打楽器音を鳴らしましょう

黒鍵も含めて順に弾いていくと、トライアングルやマラカス、ボンゴやドラムなど、さまざまな打楽器の音が鳴ります。ドラムキット(楽器番号117~128)の詳細については104ページの「ドラムキットリスト」をご覧ください。

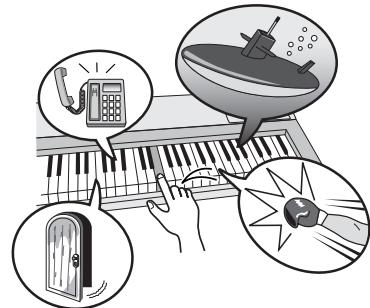


おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう

効果音(楽器番号127、128)はドラムキットの一部です。楽器音に125や126を選ぶと、各鍵盤を押したとき、さまざまな効果音が鳴ります。

◆おもしろい効果音を選ぶ手順(14ページ手順1、2参照)

- 1 [楽器](VOICE)ボタンを押します
- 2 ダイヤルを回して「128 SFX Kit2」を選びます
- 3 効果音を鳴らしましょう



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみてください。海底を潜行する潜水艦の音、電話の呼び出し音、扉のきしむ音、人の笑い声など、さまざまな音が鳴ります。「127 SFX Kit1」を選ぶと、雷雨や水のせせらぎ、嵐、犬の鳴き声などが楽しめます。(効果音が割り当てられていないので、鳴らない鍵盤もあります。) SFXキットの詳細については105ページの「ドラムキットリスト」のSFX Kit1、2の欄をご覧ください。





スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

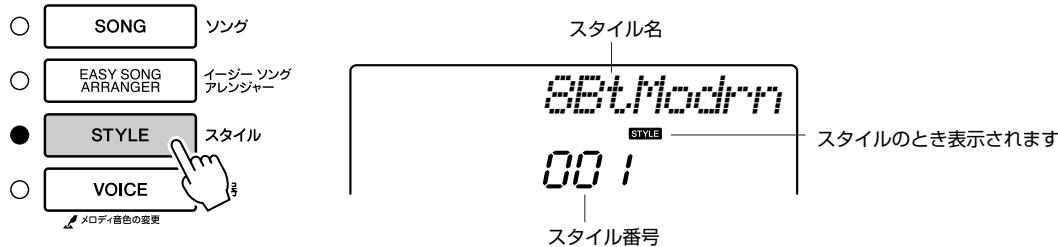
この楽器には、左手でコードを押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが150種類も用意されています。(106ページのスタイルリストをご覧ください)。ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

1 [スタイル](STYLE)ボタンを押します

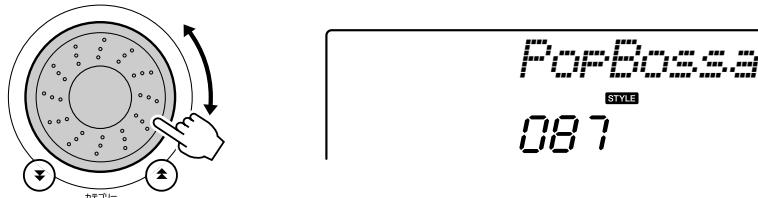
画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



2 スタイルを選びます

ダイアルを回して好きなスタイルを選びます。

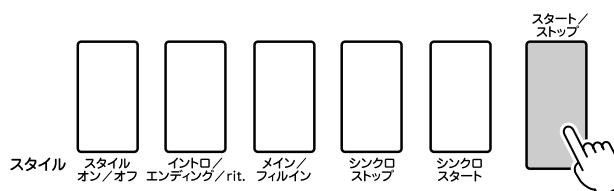
スタイルは、スタイルリスト(106ページ)にのっています。



3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。

ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ] (START/STOP)ボタンを押します。



NOTE

121、133~150のスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(20ページ)にした状態で[スタート/ストップ] (START/STOP)ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルを鳴らして自分も演奏しよう

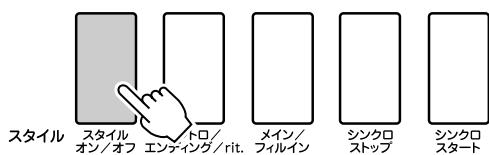
前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えました。

ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 [スタイル](STYLE)ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

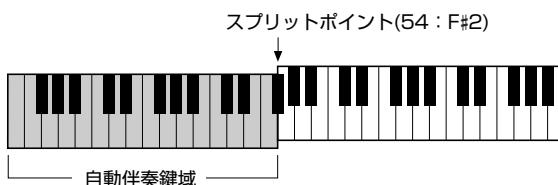
2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押します。
もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



●スタイルがオンになると…?

スプリットポイント(54 : F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。

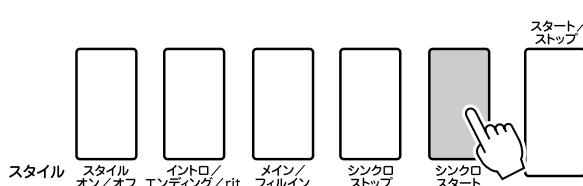


NOTE

・スプリットポイントは変更できます。変更方法は65ページにあります。

3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート](SYNC START)ボタンを押します。



シンクロスタートをオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると同時に、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。もう一度ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

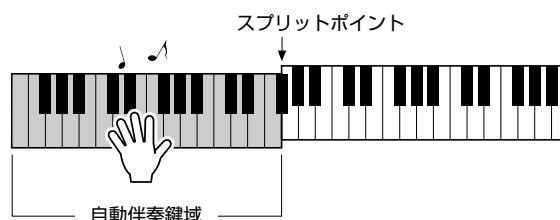
4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

コードを知らない? 大丈夫です。この楽器は、鍵盤を1つ押さえただけで、コードが押さえられた、と認識してくれます。左側の鍵盤を1~3つ、自由に押さえてみましょう。

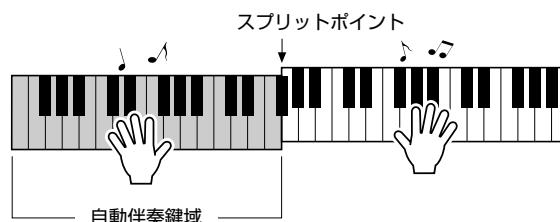
ちがう鍵盤を押さえるたびに、スタイルの感じもどんどん変わります。

おすすめ!

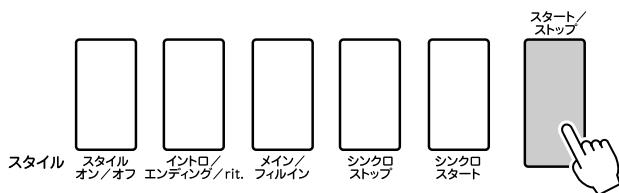
22ページに「コード進行」の楽譜をご用意しました。どのコードをどんな順番で弾けばスタイルがきれいに鳴るかわかります。ぜひご覧ください。



5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう



6 スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとスタイルがストップします



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。63ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

コードが分かれればスタイルはもっと楽しい!

コードとは、複数の鍵盤を押さえて鳴らす「和音」のことです。このページで紹介するのは、コードをいくつか連続して押さえていく「コード進行」です。コードは1つ1つ音の響きがちがうため、どのコードをどんな順番で押さえるかによって、生み出される音の印象はまったく変わります。

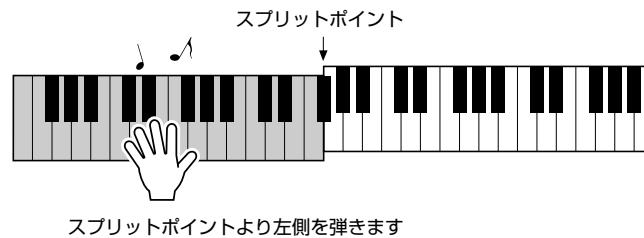
20ページでは、スタイルを華やかに鳴らす方法を覚えましたが、じつはスタイルをうまく使いこなすために不可欠なのがこの「コード進行」です。

このページでは、使いやすいコード進行を3つご用意しましたので、ぜひ、スタイルを伴奏として鳴らしながら演奏してみてください。あなたの押さえるコードでスタイルが制御され、1つの曲のようになります。これは電子楽器特有の大きな楽しみです。

■演奏の仕方.....

譜面はすべて左手で弾きます。

譜面を弾く前に20ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」の手順1~3を行なってください。



おすすめスタイル 031 ヨーロトランス

～基本コードでダンスを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

簡単で、効果的なコード進行です。最後まで弾いたら、また最初に戻って演奏しましょう。終わりたいときは[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押します。エンディングが流れきれいに終了します。

おすすめスタイル

138 ピアノブギ

～3コードでブギウギを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

下のボタンを押す

C F C

ドミン ファラド ドミン

鍵盤

G F C

ソシレ ファラド ドミン

鍵盤

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

3つのコードだけでメリハリができます。慣れてきたら、C、F、Gのコードの組み合わせや順番を変えてみましょう。

おすすめスタイル

086 ボサノバ

～ジャズのコード進行でボサノバを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

下のボタンを押す

Dm G7 CM7 FM7

レフラ ソシレファ ドミンシ フラドミ

鍵盤

Bm7b5 E7 Am A7

ラシレファ ミンシレ ラドミ ソラドミ

鍵盤

ジャズによく使われる「トゥーファイブ」のコード進行です。くり返し演奏しましょう。

終わりたいときは、[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押します。

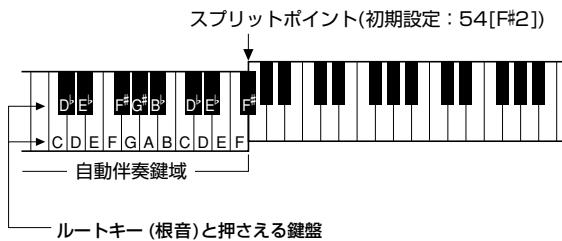
コードの押さえ方

- 簡単なコードの押さえ方
- 通常のコードの押さえ方

の2種類があります。

この楽器では、どちらの押さえ方でもコードを自動的に判断します。これをマルチフィンガリングといいます。

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押して、スタイルをオン(20ページ)にしてください。スプリットポイント(初期設定: 54[F#2])より左の鍵盤が自動伴奏鍵域になります。この範囲の鍵盤でコードを弾いてください。

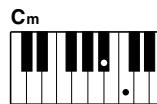


■簡単なコードの押さえ方

自動伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。



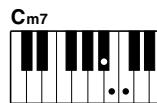
・メジャー(M)コード
ルートキー(根音)を押さえてください。



・マイナー(m)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



・セブンス(7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

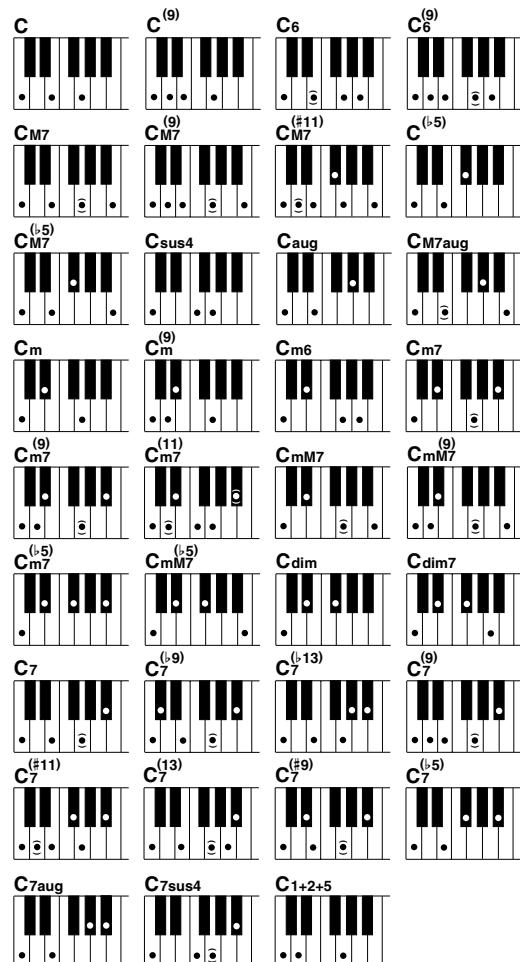


・マイナーセブンス(m7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

■通常のコードの押さえ方

自動伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出しスタイルが演奏されます。

●C(ド)がルート音の場合の押さえ方

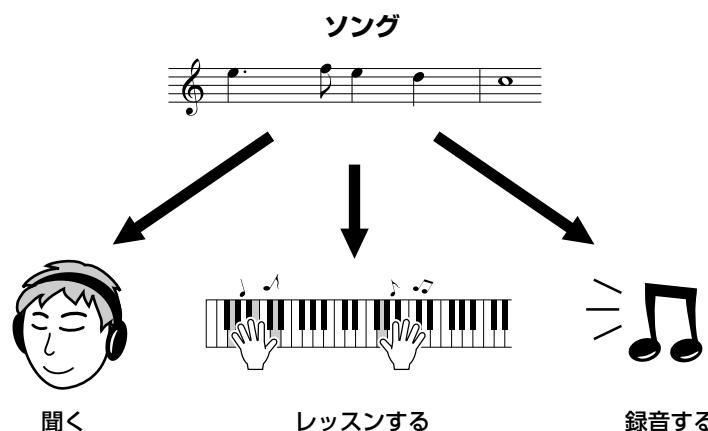


◎で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。



ソングの使い方

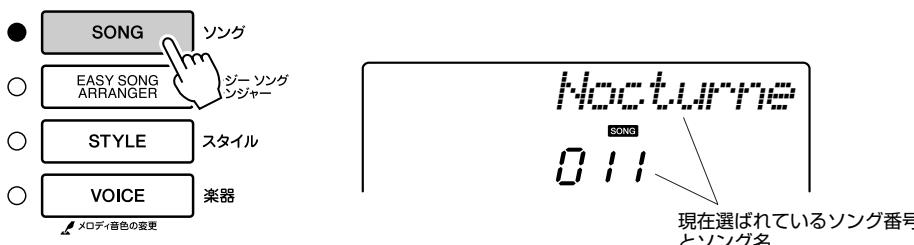
ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソング30曲は、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっているほとんどの機能と組み合わせて使えます。ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリ分けされていますので、上手に使い分けましょう。ここではソングの選び方と鳴らし方、ソング30曲の特徴を紹介します。



ソングを選んで聞いてみよう

1 [ソング] (SONG) ボタンを押します

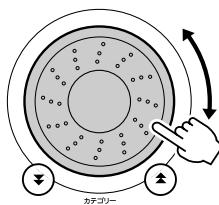
ソング名とソング番号が表示されます。ダイアルを使って別のソングを選ぶことができる状態にあります。



2 好きなソングを選びます

27ページのプリセットソングのカテゴリーリストを参考に、ソングを選びます。

ダイアルを回して、好きなソングを表示させます。



ここに表示させたソングを鳴らすことができます

NOTE

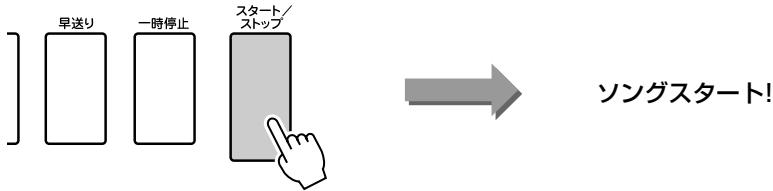
- ・ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

001～030	内蔵ソング(次ページ参照)
031～035	ユーザーソング(自分の演奏を録音したソング)
036～	コンピューターからDGX-220へ転送したソング(82～84ページ参照)

3 ソングを聞いてみましょう

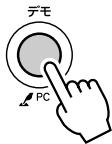
[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。

もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



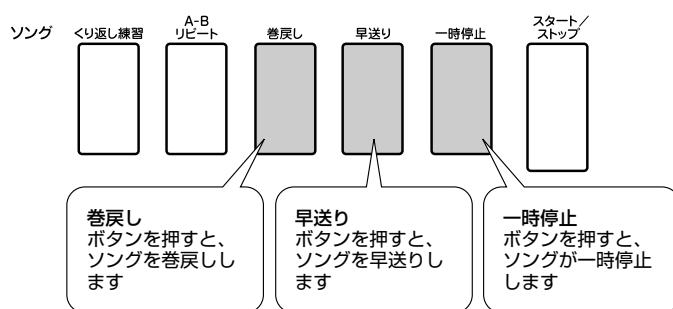
●[デモ](DEMO)ボタンを使う

[デモ](DEMO)ボタンを押すと、ソング番号001～008が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。[デモ](DEMO)ボタンを押したあと、[+]、[-]ボタンを押すと、ソングを選ぶことができます。ストップさせたいときはもう一度ボタンを押します。



ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[早送り](FF)、[巻戻し](REW)、[一時停止](PAUSE)ボタンでソングの再生をコントロールできます。



NOTE

- ・A-Bリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。

●ソングリスト

30曲はそれぞれ、ボイスを効果的に使ったソングや、パフォーマンスアシスタント機能にもっとも適したソングなど、楽器機能の使い方の参考になるものばかりです。「こんなときにおすすめ」という項目をお読みいただくと、使いたい機能に合ったソングが一目でわかります。

カテゴリー	ソング番号	ソング名	こんなときにおすすめ
メイン デモ	1 CHORD	マグネチック	この楽器の魅力を満載したデモ演奏曲です。聞いてよし、パフォーマンスアシスタント機能で楽しむよし、のおいしい曲です。
	2 CHORD	ジェシカ	
	3 CHORD	ウィンター・セレナーデ	
ボイス デモ	4 CHORD	グランドピアノ・デモ	おすすめの楽器音をフィーチャーした曲です。楽器音の魅力を最大に生かしているので、オリジナルの曲想のヒントにもなるでしょう。
	5 CHORD	スイート・テナーサックス・デモ	
	6 CHORD	クール・ローター・オルガン・デモ	
	7 CHORD	クール・ギャラクシー・エレピ・デモ	
	8 CHORD	モダンハープ＆スイート・ソプラノ・デモ	
ファンクション デモ	9 CHORD	ハレルヤ・コーラス	本体の持つ機能を体験するための曲です。9はイージーソングアレンジャー機能、10と11はパフォーマンスアシスタント機能を体験できます。
	10 CHORD	アベ・マリア	
	11 CHORD	夜想曲 第2番	
ピアノ ソロ	12	エリーゼのために	ピアノソロ曲です。レッスンソングにおすすめです。
	13	メイプル・リーフ・ラヴ	
	14	金髪のジェニー	
ピアノ アンサンブル	15 CHORD	アメージング・グレース	ピアノアンサンブル曲です。レッスンソングにおすすめです。
	16 CHORD	モナ・リサ (Jay Livingston and Ray Evans)	
	17	ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章	
	18 CHORD	スカボロ・フェア	
	19 CHORD	故郷の人々	
ピアノ アカンパニメント	20 CHORD	アコースティック・バラード (Against All Odds: Collins 0007403)	パッキングパターン(伴奏)練習用ソングです。バンドでキーボード伴奏を頼まれたけど、伴奏のつけ方がわからない…そんなときは、このソングでレッスンしましょう。メロディーとは別に、伴奏部分だけを片手からレッスンできますので、伴奏のつけ方をじっくり学べます。
	21 CHORD	エレクトリックピアノ・バラード	
	22 CHORD	ブギ・ウギ	
	23 CHORD	ロック・ピアノ	
	24 CHORD	サルサ	
	25 CHORD	カントリー・ピアノ	
	26 CHORD	ゴスペル・R&B	
	27 CHORD	ミディアム・スイング	
	28 CHORD	ジャズ・ワルツ	
	29 CHORD	ミディアム・ボサ	
	30 CHORD	スロー・ロック (Can't Help Falling In Love: George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore)	

CHORD : コードデータ付き

これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただしソング番号1～11、および著作権曲を含む16、20、30は除きます。ただしソング番号9～11の楽譜はこの取扱説明書の巻末にあります。内蔵ソングのうち、クラシックやトラディショナルなソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

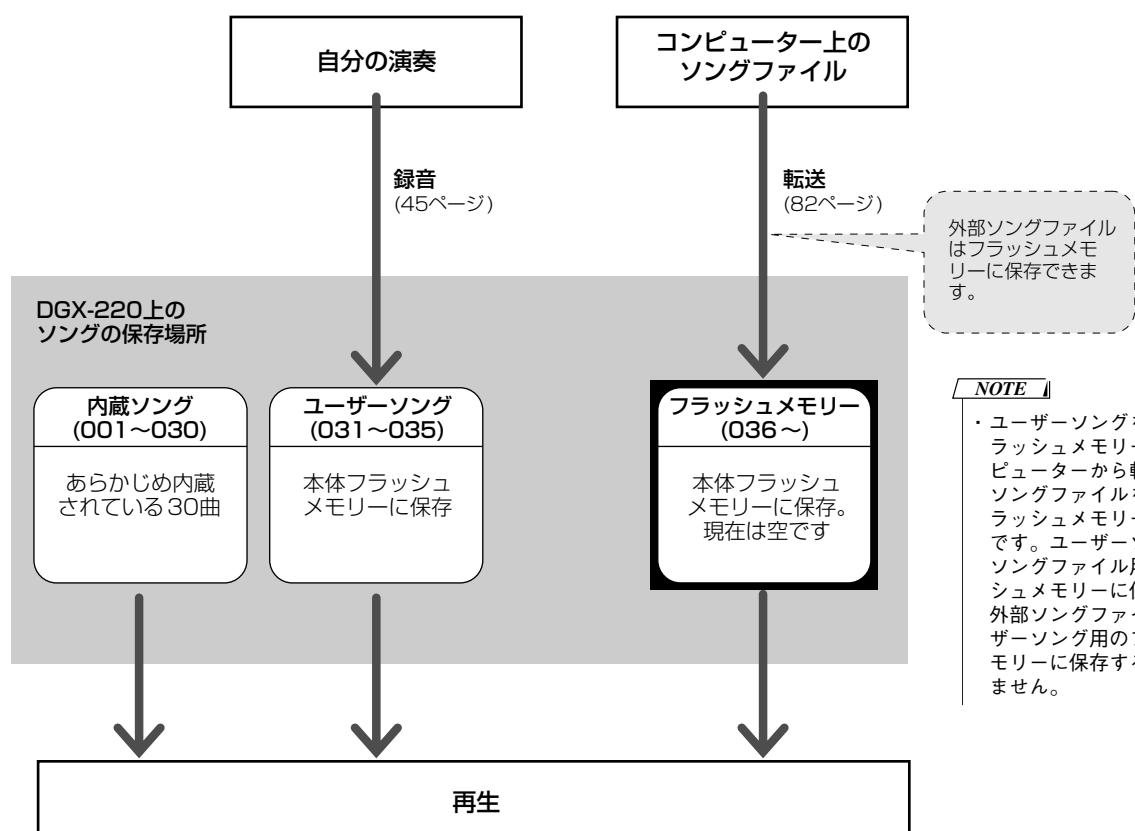
ソングの種類

ソングには3種類あります。

- **内蔵ソング**(あらかじめ本体に内蔵されているソング30曲)ソング番号 001～030
- **ユーザーソング**(自分の演奏を録音したもの)ソング番号 031～035
- **外部ソングファイル***(コンピューターから本体へ転送した曲データ)ソング番号 036～

* 付属のCD-ROMには70曲のMIDIソングが入っています。楽器への転送方法は82ページをご覧ください。

下の表は内蔵ソング、ユーザーソング、外部ソングファイルの使い方の流れを表にまとめたものです。



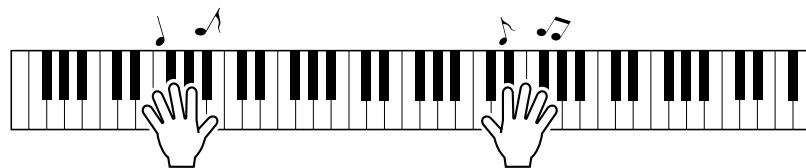


ピアニスト気分を満喫しよう！

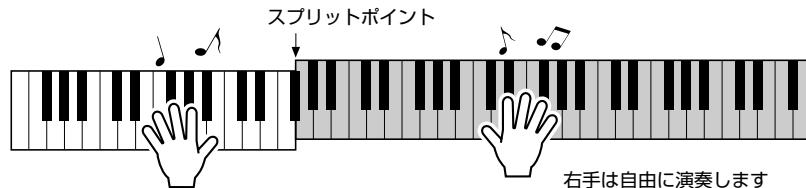
この楽器にはパフォーマンスアシスタントという機能が内蔵されています。ソングを鳴らしながらこの機能を使えば、どんな風に弾いても外れた音が出ません。でたらめに弾いても、きれいな和音やフレーズのような音が鳴ります。ピアノが弾けなくても、譜面が読めなくても大丈夫。さあ、やってみましょう！

パフォーマンスアシスタント機能には2つのタイプがありますので、好きなタイプを選びます。

●コード.....どんな風に弾いても調和のとれた音が鳴ります。左手も右手も、一番自由度の高い演奏ができます。



●コード/フリー.....右手で簡単なメロディーは弾けるけど、左手の演奏はちょっと苦手。そんな方にぴったりのタイプです。鍵盤の左側だけにコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。

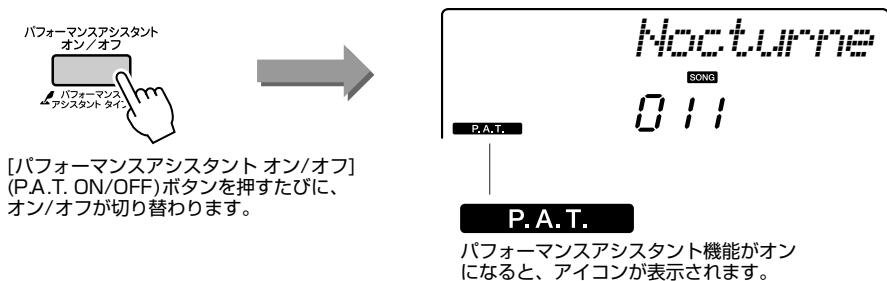


パフォーマンスアシスタント機能を使ってうまく弾くコツは、34ページにあります。

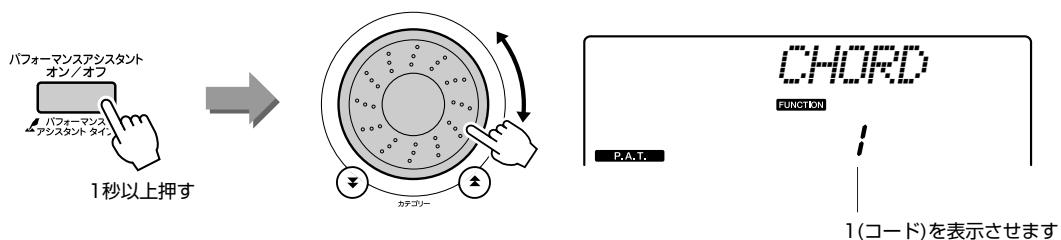
コード(CHORD) — 両手で華やかに弾いてみよう

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになります。
「PERFORMANCE ASSISTANT」と表示され、アイコンが表示されます。



2 タイプに1(コード)を選びます



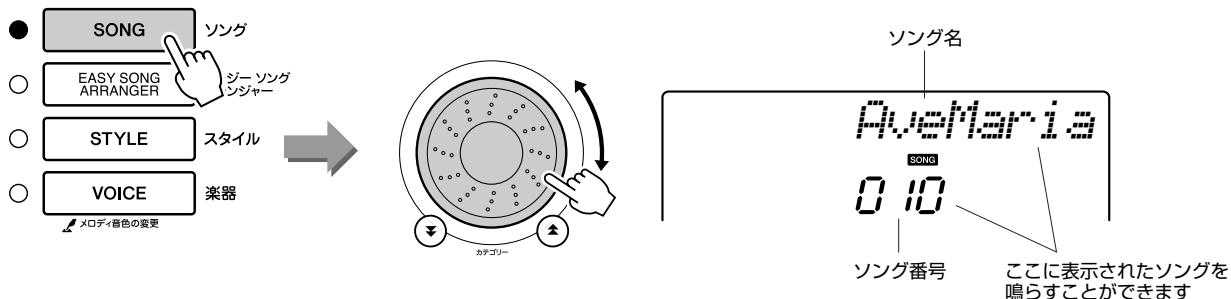
【パフォーマンスアシスタント オン/オフ】(P.A.T. ON/OFF)ボタンを1秒以上押します。“PAT Type”と数秒間表示されたあと、現在選ばれているタイプが画面に表示されますので、ダイアルを回して1(コード)を選びます。

3 ソングを選びましょう

【ソング】(SONG)ボタンを押すと、ソング名とソング番号が画面に表示されます。画面を見ながらダイアルを回し、好きなソングを選びます。ここでは「010 アベ・マリア」を選んでみましょう。

NOTE

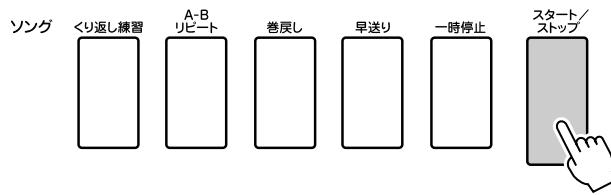
・ソングの使い方(25ページ)



●ソングとは…？

通常は「歌」を指しますが、この楽器では曲データのことです。聞いて楽しむだけでなく、レッスンに使ったり、パフォーマンスアシスタント機能と組み合わせて使えます(25、19ページ)。

4 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します



ソングの再生が始まります。

基本のパターンが4小節分くり返されますので、4小節分聞いて、基本パターンのイメージをしっかり掴みます。次の小節からは、あなたが演奏してください！

5 鍵盤を弾いてみましょう

曲に合わせて、両手で左の楽譜を弾いてみましょう。弾く鍵盤はずつと同じ「ドミソドミソドミ」でかまいません。すると…？ 弾く鍵盤は同じなのに、曲がすすむにつれて、どんどん音が変わっていきます。

これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード』タイプです！
左手で和音を入れて楽しむのも素敵です。

NOTE

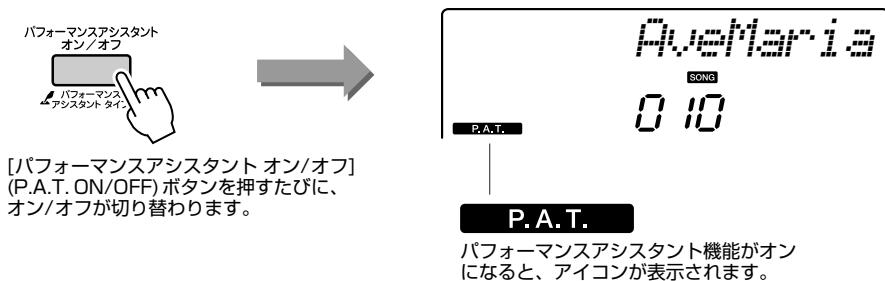
・アベ・マリアの楽譜は96ページにあります。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF)ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

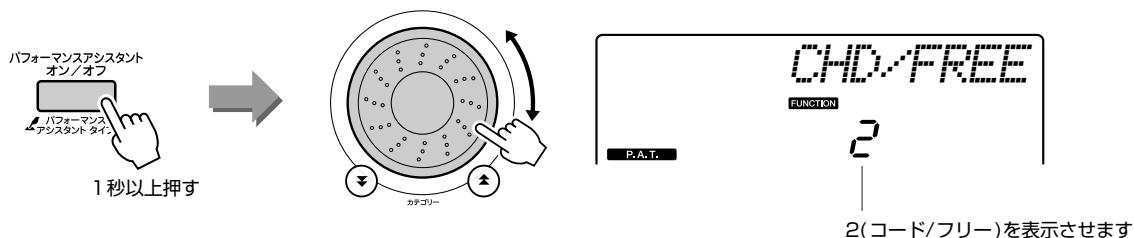
コード/フリー (CHD/FREE) — 左手だけでコードタイプを効かせる

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになります。
「PERFORMANCE ASSISTANT」と表示され、アイコンが表示されます。



2 タイプに2(コード/フリー)を選びます



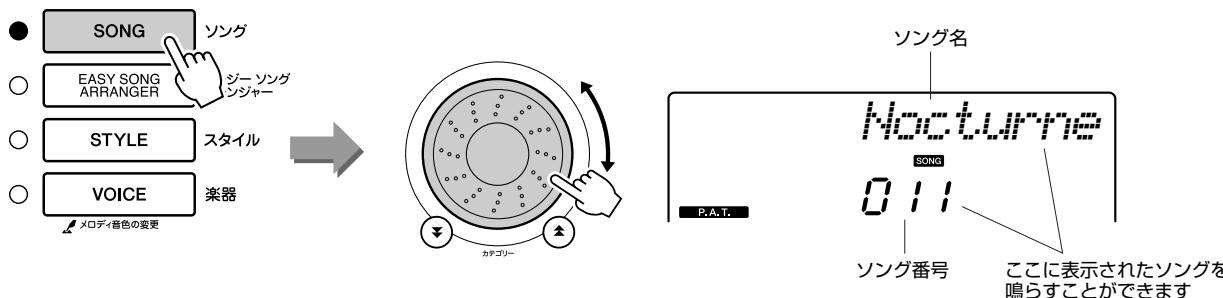
【パフォーマンスアシスタント オン/オフ】(P.A.T. ON/OFF) ボタンを1
秒以上押します。“PAT Type”と数秒間表示されたあと、現在選ばれて
いるタイプが画面に表示されますので、ダイアルを回して2(コード/フ
リー)を選びます。

3 ソングを選びましょう

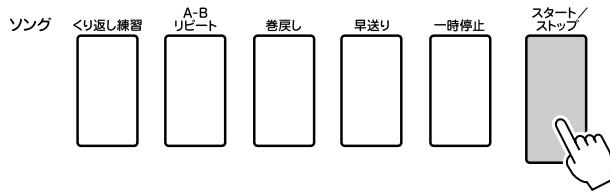
【ソング】(SONG) ボタンを押すと、ソング名とソング番号が画面に表示さ
れます。画面を見ながらダイアルをまわし、好きなソングを選びます。こ
こでは「011 夜想曲 第2番 (Nocturne)」を選んでみましょう。

NOTE

・ソングの使い方(25ページ)



4 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します

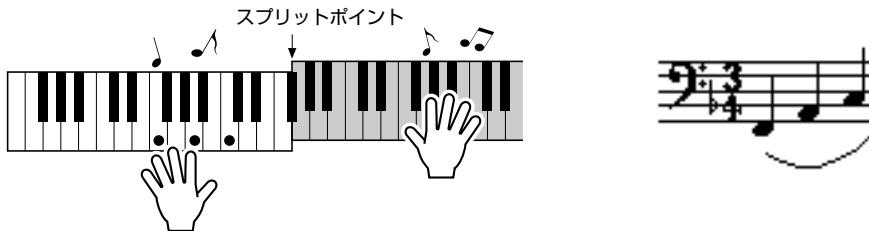


ソングの再生が始まります。

8小節分聞いて、次の小節からは、あなたが演奏してください！

5 鍵盤を弾いてみましょう

スプリットポイントを境に、右手は右側、左手は左側の鍵盤で演奏します。



このタイプでは、スプリットポイントより左側の音が、実際より1オクターブ高く発音されます。

右手は夜想曲 第2番のメロディーを弾きます。左手は上の譜面どおり、つねに「ファ、ラ、ド」の分散和音を弾きます。

すると…？ 同じ鍵盤を弾いているのに、左手の分散和音がどんどん変わっていますね！

これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード/フリー』タイプです。

NOTE

・夜想曲 第2番の楽譜は98ページにあります。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF)ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

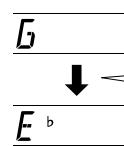
—パフォーマンスアシスタントを使って—

それっぽく弾きこなしたい！

コードタイプを選んだ場合のコツをご紹介します。

コード／フリーを選んだ場合は、左側の鍵盤がコードタイプになりますので、ここでのコツは左側の鍵盤に使えます！

まずは、ソングのリズムを感じてください。両手をじゃんけんのバーの形にして、ソングのリズムに合わせて、そのまま交互に鍵盤を押さえて音を鳴らしてください。押さえる鍵盤はどこでもかまいません。

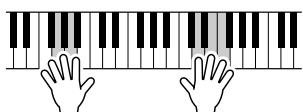


画面に表示されるコードが
変わったびに、同じ鍵盤を
弾いていても、鳴る音がち
がってきます！

どうでしょう？どこを弾いても外れた音が鳴りませんね。
これが『パフォーマンスアシスタント機能』です！

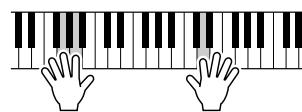
次は、以下の3通りの弾き方を試してみてください。弾き方がちがう
と鳴る音も変わります。

●左手と右手を同じタイミングで弾く(1)



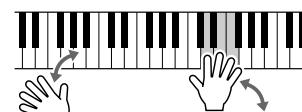
右手は一度に3音
まとめて弾く

●左手と右手を同じタイミングで弾く(2)



右手は「人さし指→中指→薬指」
のように1音ずつ弾く

●左手と右手を交互に弾く



右手は一度に3音
まとめて弾く

慣れてきたら、左手は和音、右手は単音で弾くなど、いろいろな弾き
方で楽しみましょう！

パフォーマンスアシスタントを使うには、必ず「コード情報」が含まれたソングを鳴らす必要があります。コード情報を含んでいるソングは、再生時に画面右にコードが表示されます。(52ページ)

ソングのテンポを変えたい場合は

パフォーマンスアシスタント機能を使っている場合などに、ソングのテンポが速すぎる(遅すぎる)と感じたら、ソングのテンポを変えてみましょう。[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押します。画面にテンポが表示されるのでダイアルや[+]、[-]ボタン、または数字の[0]～[9]ボタンでテンポ(♩ = 11～280)を変更します。



設定前のテンポに戻したいときは[+]、[-]ボタンを同時に押します。

●ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせて4つの矢印(4拍子の場合)が点滅します。





曲を選んでレッスンしてみよう

Yamaha Education Suite

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンができます。

レッスン方法は3段階です。

コンピューターからフラッシュメモリーに転送したSMFフォーマットのソングデータもレッスンに使えます(82~84ページ参照)。レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。弾く人のテンポに合わせてソングがペースダウンしてくれるので、自分のペースでゆったり練習できます。

さあ、やってみましょう！

レッスン手順は次のとおり！

ピアノソロ、ピアノアンサンブルカテゴリーの曲(012~019)がおすすめです！



レッスン方法

- レッスン1.....正しい鍵盤を押さえる
- レッスン2.....タイミングを合わせて正しい音を弾く
- レッスン3.....仕上げのレッスン

レッスン1

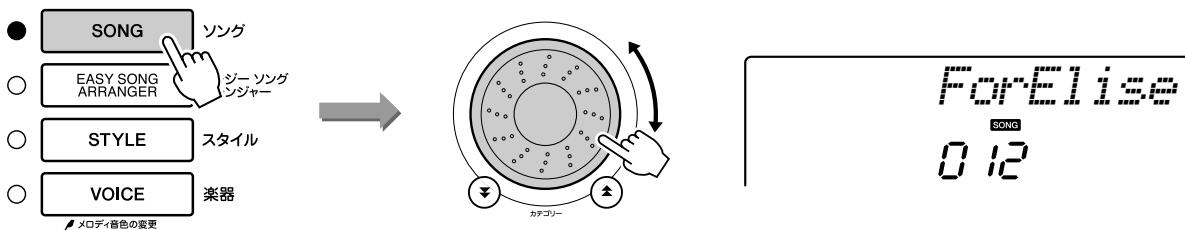
正しい鍵盤を押さえるレッスンです。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。

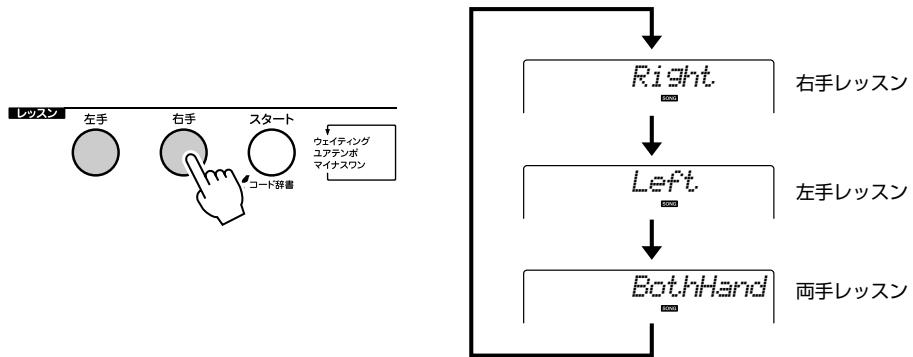
1 レッスンしたいソングを選びます

[ソング](SONG)ボタンを押し、ダイアルを回してレッスンしたいソングを表示させます。ソングは27ページのリストにあるようにさまざまなタイプがあります。ここでは「012 エリーゼのために」を選んでみましょう。



2 レッスンしたいパート(右手、左手、両手)を選びます

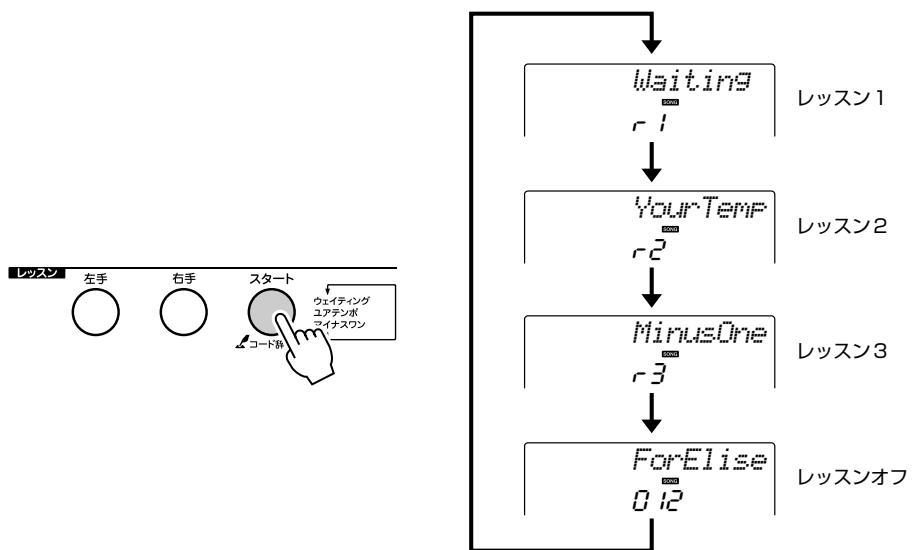
右手のレッスンをしたいときは[右手](R)ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手](L)ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手](R)ボタンと[左手](L)ボタンを同時に押します。画面には選んだパートが表示されます。



3 レッスン1を始めましょう

レッスン[スタート](START)ボタンを何度か押して、レッスン1を選びます。

レッスン[スタート](START)ボタンを押すたびにレッスンモードは「レッスン1」→「レッスン2」→「レッスン3」→「オフ」→「レッスン1」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。

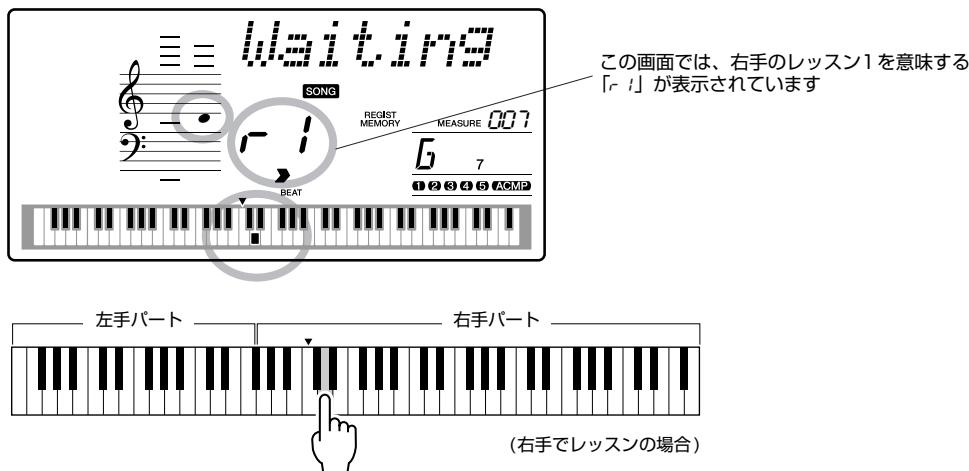


レッスン1を選ぶとソングが自動的にスタートします。



レッスンスタート!

画面に表示された音符を弾いてみましょう。正しい鍵盤が押されると、次に弾く音符が表示されます。ソングは、正しい鍵盤を押さえるまで待ってくれます。



4 レッスンを終わるには 「スクール/コース」(STA)

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

レッスン1ができるようになったら、次はレッスン2に進みましょう！

■評価をみてみましょう.....

Excellent	
Very Good	
Good	
OK	

ソングを最後まで再生してレッスンを終了すると、その演奏が4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で評価され、画面に表示されます。Excellent が最もよい評価です。

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE 4

- ・評価はオフにすることもできます。→機能設定のGrade項目。(77ページ)

レッスン2

正しい鍵盤を正しいタイミングで弾くレッスンです。

弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。

音を弾き間違えたときはソングのテンポがゆっくりに。自分のペースで練習したい方におすすめです。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(36ページの手順1、2)

2 レッスン2を始めましょう

レッスン[スタート](START)ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



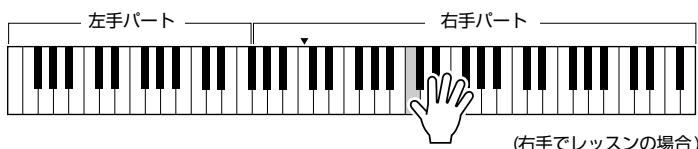
レッスン2を選ぶとソングが自動的にスタートします。



レッスンスタート!

画面に表示された音符を弾いてみましょう。

音を弾き間違えたりすると、ソングのテンポがゆっくりになりますが、正しい音を正しいタイミングで弾くと、徐々に本来のテンポに戻っていきます。



3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

レッスン2ができるようになったら、次はレッスン3に進みましょう！

レッスン3

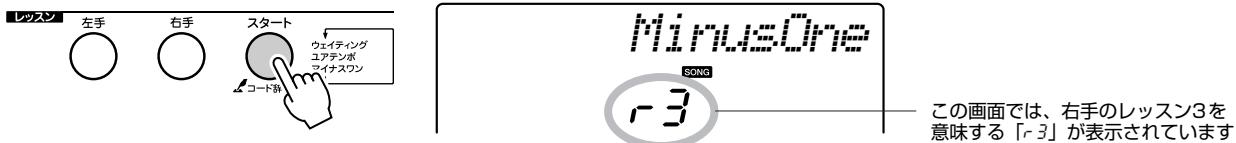
正しい音を正しいタイミングで弾く練習をしましょう。

カラオケのように、あなたの弾くパートだけが鳴らずにソングが進みます。ソングをよく聞いて演奏しましょう。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(36ページの手順1、2)

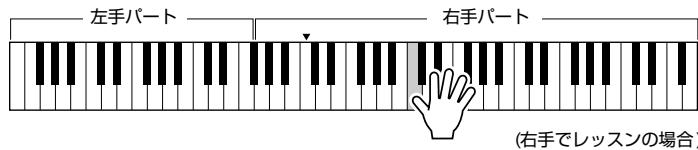
2 レッスン3を始めましょう

レッスン[スタート](START)ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



レッスン3を選ぶとソングが自動的にスタートします。 レッスンスタート!

画面に表示される音符を弾きましょう。



3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

くり返し練習しよう Repeat & Learn

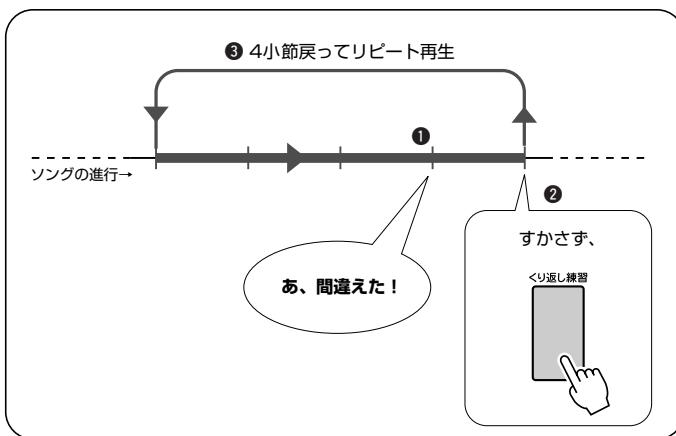
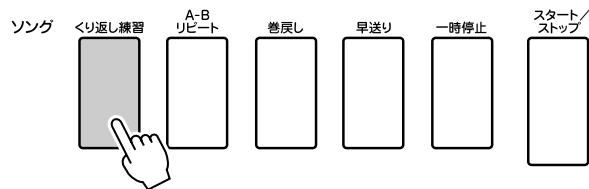
レッスン中に間違ったところを少し手前から弾きなおしたい、苦手なところをくり返して練習したい。こんなときは[くり返し練習](REPEAT & LEARN)ボタンを使いましょう。

レッスン中に[くり返し練習](REPEAT & LEARN)ボタンを押します

押した時点から4小節前まで戻り、1小節カウントしたあと再生されます。押した時点までくると、ソングがまた4小節前まで戻ってくり返し再生するので、「あっ、間違えた」というときにポンと押せば、間違えた部分も含んで何度でも練習できます。

NOTE

- リピート再生中に[1]～[9]の数字ボタンを押すと、くり返す小節数を変えることができます。





弾きたい曲に合った設定にしよう—ミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

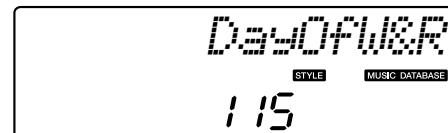
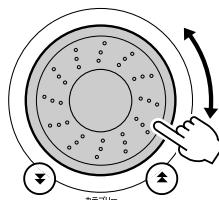
1 [ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押します



画面にミュージックデータベース名が表示されます。

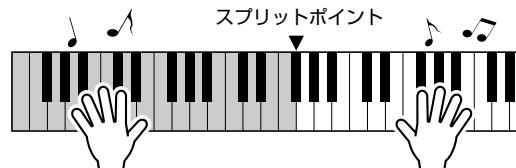
2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

107ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。
ここでは、ジャズの「115 DayOfW&R」を選んでみましょう。



3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(16ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については24ページを参照してください。



ストップさせたいときは、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



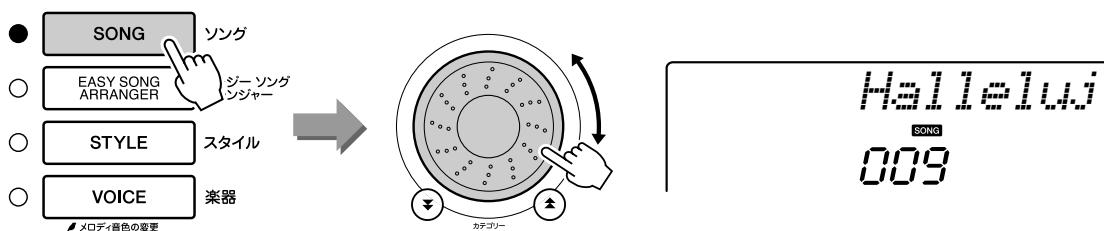
ソングの雰囲気を変えてみよう

この楽器には、好きなスタイル(自動伴奏)でソングを鳴らすことができる「イージーソングアレンジャー」という機能があります。この機能を使えば、本来バラード調のソングをボサノバ調で鳴らしたり、ヒップホップ調で鳴らしたりできます。ソングはメロディーとスタイル(自動伴奏)の組み合わせでできているので、スタイル部分を変えることによって、まったく異なる雰囲気にアレンジできます。また、ソングのメロディーの楽器音や、鍵盤の楽器音を変えることもできるので、ソングのイメージを変えて楽しんでみましょう。

イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く

内蔵ソングのハレルヤ・コーラスで、イージーソングアレンジャー機能が体験できますので、聞いてみましょう。

[ソング](SONG)ボタンを押したあとダイアルを回し、「009 ハレルヤ・コーラス」を選びます。[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとソングがスタートします。



ソングが進むにつれて、スタイルだけが切り変わり、ソングのイメージもどんどん変わっていくのがわかります。イージーソングアレンジャー機能は、コードを含む別のソングでも体験できます。

NOTE

・ハレルヤ・コーラスの楽譜は94ページにあります。

イージーソングアレンジャー機能を使う

1 イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER)ボタンを押します

ソング番号とソング名が表示されます。ダイアルを使って別のソングを選べる状態にあります。

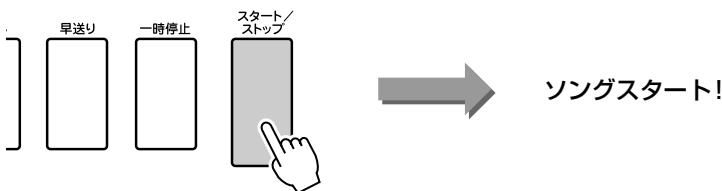


2 ソングを選びます

ダイアルを回して好きなソングを選びます。

3 ソングを聞いてみましょう

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとソングが始まります。ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください。



NOTE

- ソング番号010、011、020～030の曲は、イージーソングアレンジャーを使っているとき、メロディーが入っているトラックが自動的にミュート(消音)されるため、メロディーが鳴りません。メロディーを鳴らすためにはソングメモリーの[3]～[5]ボタンを押してください。

4 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER)ボタンを押します

スタイル番号とスタイル名が表示されます。ダイアルを使って別のスタイルを選べる状態にあります。



5 スタイルを選びます

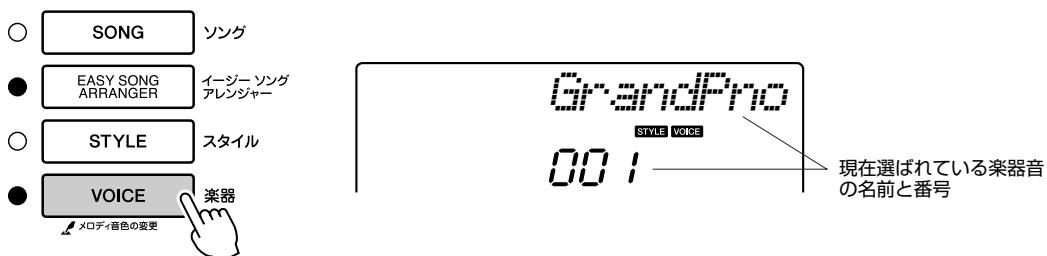
ダイアルを回してどんどんスタイルを変えてみてください。ソングのスタイルだけが次々に切り替わっていくのがわかります。お好きなスタイルを選んだら、ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください(手順の途中でソングが終わってしまった場合は、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと再びソングが始まります)。

NOTE

- イージーソングアレンジャーでのコード指定にはソングデータが用いられるので、自動伴奏鍵域を弾いてもコードは指定できません。[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンも機能しません。
- ソングとスタイル(自動伴奏)の拍子が異なる場合は、ソングの拍子で再生されます。

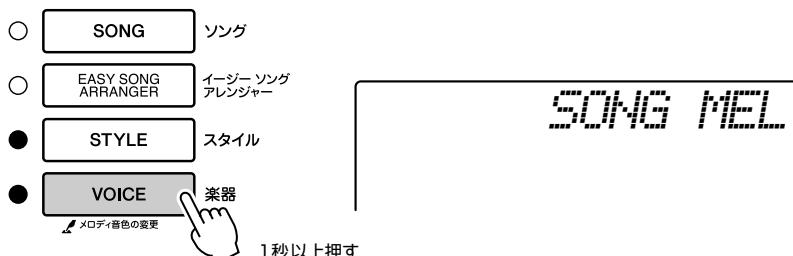
6 メロディーとして鳴らしたい楽器音を選びます

[楽器](VOICE)ボタンを押すと楽器音の番号と名前が表示されますので、ダイアルを回して好きな楽器音を選びます。



7 ソングのメロディーを、選んだ楽器音で鳴らしてみましょう

[楽器](VOICE)ボタンを1秒以上押すと、「SONG MELODY VOICE」と表示されたあと、手順6で選んだ楽器音がソングのメロディー音色になります。





自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を録音して、ユーザーソングとして031～035のソング番号に、5曲まで保存することができます。保存した曲は再生できます。

■録音できるデータ

メロディー演奏5トラックとスタイル(コード演奏)1トラックの、合計6トラックに録音できます。

録音はトラックごとに行ないます。

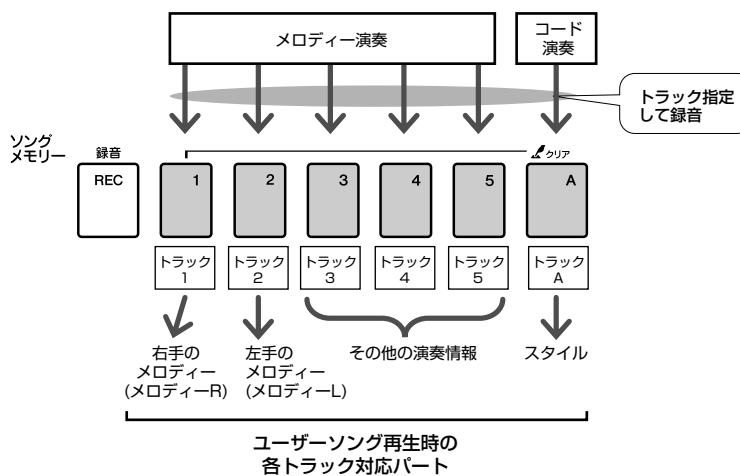
- メロディートラック[1]～[5]メロディー演奏を録音します。
- スタイルトラック[A]スタイルを使った演奏を録音します。

NOTE

- ・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、約10,000の音符数が録音できます。スタイルトラックだけに録音した場合、約5,500のコード数が録音できます。

トラックの構成

自分の演奏を録音するには、ソングメモリーの[1]～[5]、[A]ボタンを押して、演奏を入れるトラックを指定します。トラックとは、音の情報を入れる場所です。ユーザーソングは以下の6つのトラックから構成されており、どのトラックに録音したかによって、再生されるパートが決められています。



- ・トラック[1]に入れた演奏は、右手メロディー(メロディーR)として再生されます。
- ・トラック[2]に入れた演奏は、左手メロディー(メロディーL)として再生されます。
- ・トラック[3]～[5]に入れた演奏は、その他の演奏情報として再生されます。
- ・トラック[A]に入れた演奏は、スタイル(自動伴奏)として再生されます。

NOTE

- ・MELODY R (メロディー R)とMELODY L (メロディー L)のちがいとは？
- ソングは「メロディー」と自動伴奏の組み合わせでできています。通常、メロディーというと右手で弾くパートと思われるかもしれません、この楽器でいう「メロディー」は両手パートあり、右手パートと左手パートに分かれています。メロディーRは右手で弾くメロディーパート、メロディーLは左手で弾くメロディーパートのことです。

録音の手順

1 [ソング](SONG)ボタンを押し、ダイアルを回して録音を入れたいユーザーソング番号(031～035)を表示させます



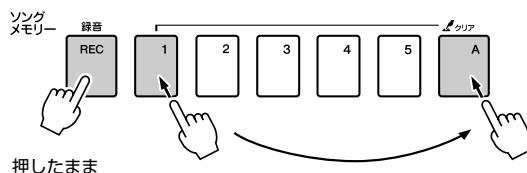
ダイアルを回して、ここに031～035の番号のうち、どれか1つを表示させます

2 画面のトラック表示を確認し、録音するトラックを選びます

◆メロディートラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合

[録音](REC)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]のどれかを押し、続けて[録音](REC)ボタンを押したまま、[A]ボタンを押します。

選ばれたトラックが点滅します。



- すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

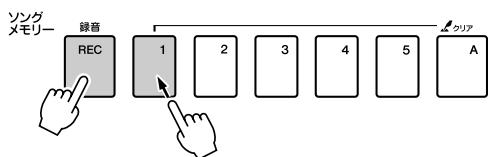
NOTE

- 録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
- 録音スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。
- スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。

◆メロディートラックを録音する場合

[録音](REC)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]のどれかを押します。

選ばれたトラックが点滅します。



選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

3 鍵盤を弾くと録音がスタートします

また、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても録音がスタートします。

録音中は、画面に現在の小節番号が表示されます。



→
録音スタート



NOTE

- 録音中にメモリーが一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。ソングクリアまたはトラッククリア(48ページ)により空きメモリを増やしたあとで、録音をやり直してください。

4 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンまたは[録音](REC)ボタンを押して録音を終了します



スタイル トラック録音中に、INTRO/ENDING/rit.ボタンを押すと、エンディングにふさわしいフレーズを演奏して録音が終了します。録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は点灯します。

■他のトラックを録音する場合

手順2~4をくり返し、他のトラックを録音しましょう。
ソングメモリー [1]~[5]、[A]ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

■録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。
録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

5 録音が終わったら

◆ユーザーソングを再生させる場合

通常のソング再生と同じ手順です。(25ページ)

- 1 [ソング](SONG)ボタンを押します。
- 2 ダイヤルを使って、聞きたいユーザーソング(031~035)の番号を表示させます。
- 3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。

●録音されないデータについて

- ・スプリット音色は録音されません。
- ・以下のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。
リバーブタイプ、コーラスタイル、拍子、スタイル番号、
スタイル音量、テンポ(スタイル トラックが録音されている場合)

ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソングを1曲すべて(全トラック)をクリアします。

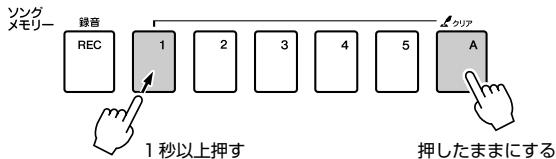
1 [ソング](SONG)ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます

NOTE

- ・ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行ないます。

2 ソングメモリー [A]ボタンを押しながら、ソングメモリー [1]ボタンを1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



3 [+]ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-]ボタンを押します。

4 消去するときは、もう一度[+]ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

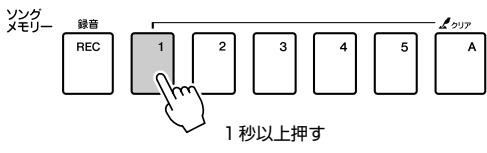
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

1 [ソング](SONG)ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます

2 消去したいトラック番号のソングメモリーボタン([1]～[5]、[A])を1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



3 [+]ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-]ボタンを押します。

4 消去するときは、もう一度[+]ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。



バックアップと初期化

バックアップ

DGX-220の以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期化したいときは、下記の「初期化」を行なってください。

●バックアップされる内容

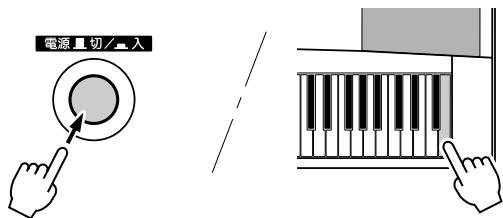
- ・ユーザーソング
- ・レジストレーションメモリー
- ・機能設定の各設定：チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、採点、デモキャンセル、パネルサステイン、マスターEQ、コードフィンガリング

初期化

この楽器のフラッシュメモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

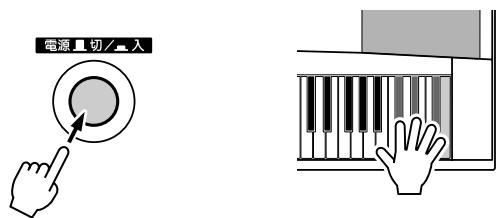
■バックアップクリア

本体のフラッシュメモリーにバックアップされたバックアップデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら【電源切/入】(STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。



■フラッシュクリア

コンピューターから本体フラッシュメモリーに転送したソングデータやスタイルファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら【電源切/入】(STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



- ・フラッシュクリアすると、購入した有料のソングデータも消去されます。消去たくないデータは、必要に応じてコンピューターにセーブしましょう。



基本操作と画面表示

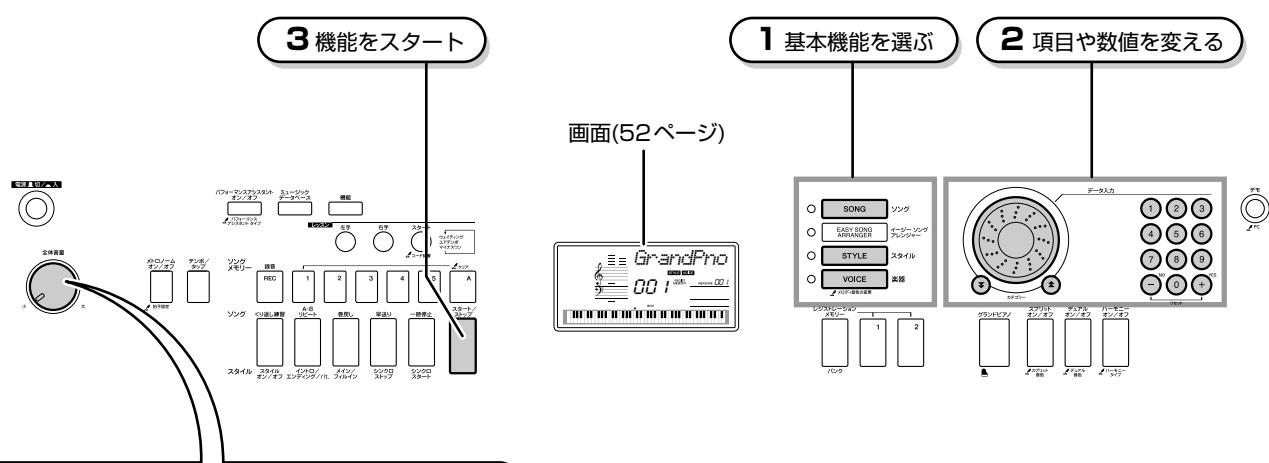
基本操作

DGX-220 では以下の操作が基本になります。

1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

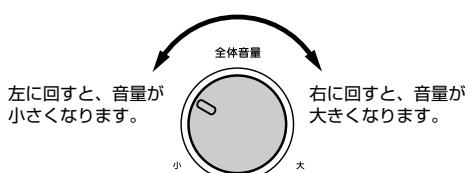
2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

3 機能をスタートする



●音量の設定

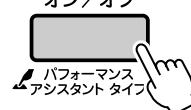
スピーカーの音量、およびPHONES端子に接続したヘッドフォンの音量を調節します。



ボタンを「長く押す」マークについて

が印刷されているボタンは、1秒以上押したままにすると、そのボタンの機能に関する設定項目をダイレクトに表示することができます。機能の数値を変更するときなどに、とても便利です。

パフォーマンスアシistant
オン/オフ



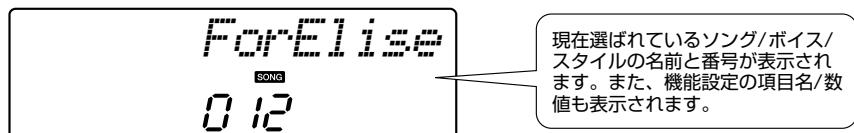
1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

- SONG** ソング —— 聞きたいソングやレッスンしたいソングを選べる状態になります。
- EASY SONG ARRANGER** イージー ソング アレンジャー
- STYLE** スタイル —— スタイル(自動伴奏)を選べる状態になります。
- VOICE** 楽器 —— 鍵盤で弾きたい音を選べる状態になります。

メロディ音色の変更

2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

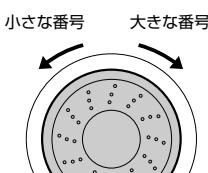
基本の機能を選ぶと、ソング名、スタイル名、楽器名と番号が画面に表示されます。他のパネルボタンを押したときは、その機能に関連した項目や数値が表示され、ダイアルや数字ボタン[0]～[9]などを使って変えることができます。



■数値の変え方.....

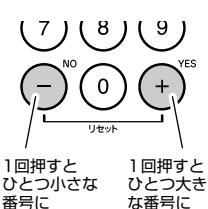
● ダイアル

右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。



● [+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すとひとつ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すとひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

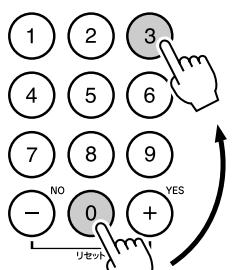


● 数字ボタン[0]～[9]

ソングなどの番号や値を直接数値で設定します。100の位、もしくは100の位と10の位が0の場合は、「0」の入力を省略できます。

例) ソング番号003を選ぶ場合、次のどもの方法でも入力できます。

- [0]→[0]→[3]と押す。
- [0]→[3]を押す。
(しばらく待つと“003”と表示されます)
- [3]を押す。
(しばらく待つと“003”と表示されます)



数字ボタンの [0] , [0] , [3] を押します。

● カテゴリーボタン[▲]、[▼]

ソング、スタイル、ボイスの設定の際、ボタンを1回押すごとに各カテゴリーの先頭の番号が順番に選ばれます。



カテゴリー選択ボタン[▲]、[▼]は、たとえば数の多い楽器音を選ぶときに使うと便利です。

例) 楽器音を選択する



各カテゴリーの先頭の楽器名が表示される

カテゴリー選択ボタン[▲]、[▼]を何度も押したあとでダイアルや[+]、[-]ボタンを使って具体的な楽器を選べば、狙った範囲から手早く選択することができます。

この取扱説明書の操作手順では、画面の項目を選んだり、数値の変更をするのにもっとも簡単な方法として、ダイアルの使用を多くお勧めしています。ダイアルで変更できる項目は、ほとんどの場合、[+]、[-]ボタンや数字ボタン[0]～[9]でも変えられます。

3 機能をスタートする



このボタンを[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンと呼びます。[ソング](SONG)ボタンや[スタイル](STYLE)ボタンを押したあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル(リズム)がスタートします。

画面の表示について

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行なってください。

音符表示

レッスン機能のときは、ソングのメロディー符やコード符を、コード辞書機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。

NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

拍子、小節(MEASURE)表示

メトロノームの拍子、ソングやスタイルの小節番号を表示します。

コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押されたコード名などを表示します。

ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。(72ページ)

1 2 3 4 5 ACMP

ハーモニー オン/オフ表示

ハーモニーがオンのとき表示します。(53ページ)

HARMONY

デュアル オン/オフ表示

デュアルがオンのとき表示します。(15ページ)

DUAL

スプリット オン/オフ表示

スプリットがオンのとき表示します。(16ページ)

SPLIT

パフォーマンスアシスタント オン/オフ表示

パフォーマンスアシスタントがオンのとき表示します。(30ページ)

P. A. T.

スタイル「オン」表示

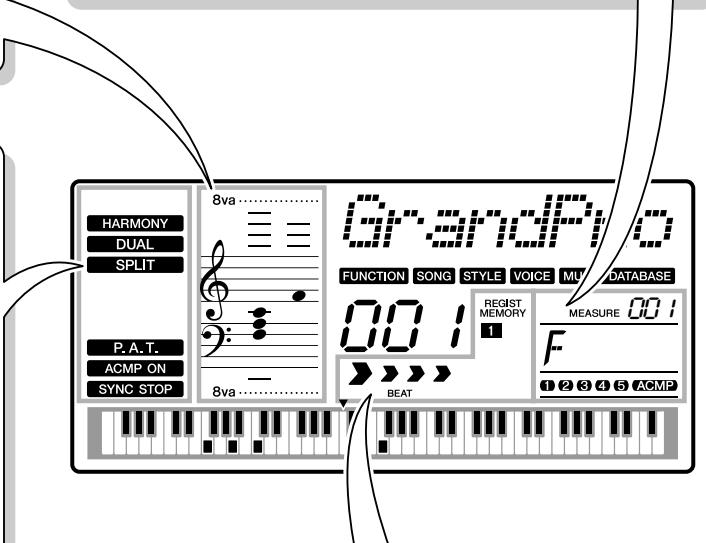
伴奏機能がオンのとき表示します。(20ページ)

ACMP ON

シンクロストップ表示

シンクロストップがオンのとき表示します。(64ページ)

SYNC STOP



ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を、矢印で点滅表示します。

レジストレーションメモリー

データが入っているレジストレーションメモリーのうち、選択された番号が表示されます。

REGIST MEMORY 1



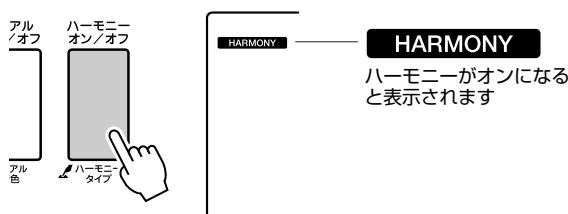
効果をつけて演奏してみましょう

ハーモニー効果をつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

1 [ハーモニー オン/オフ] (HARMONY ON/OFF) ボタンを押してハーモニーをオンにします

ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。

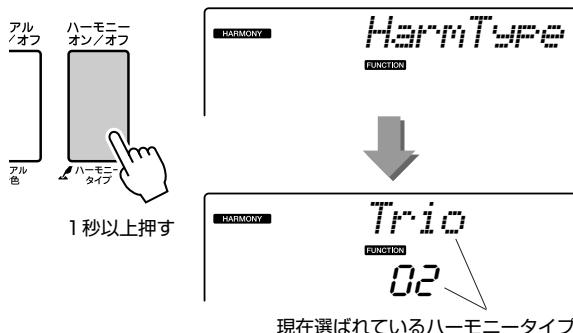


NOTE

- ・ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

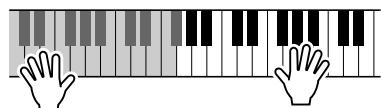
2 [ハーモニー オン/オフ] (HARMONY ON/OFF) ボタンを1秒以上押して、ハーモニータイプの項目「HarmType」を表示させます

「HarmType」と数秒表示されたあと、現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



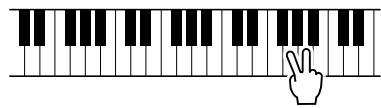
●タイプ別鳴らしかた

- ・ハーモニータイプ01～05



スタイルをオン(20ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

- ・ハーモニータイプ06～12(トリル)

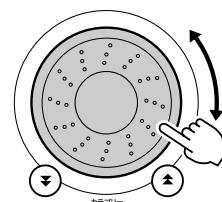


鍵盤を2つ押さえ続ける

3 ダイアルを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、109ページのハーモニータイプリストにのっています。

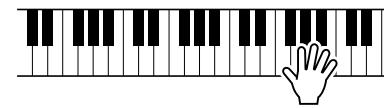
ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下に記載の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリスト(109ページ)を参照しながら弾いてみましょう。



NOTE

- ・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。
- ・スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。

- ・ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ20～26(エコー)



鍵盤を押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、62ページの機能設定で行ないます。

リバーブ効果をかける

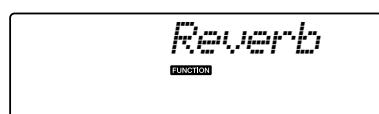
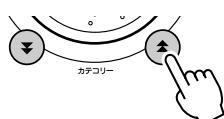
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb」を表示させます

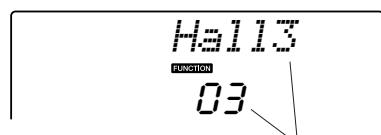
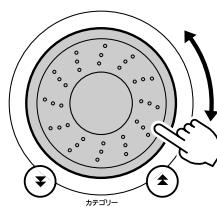
「Reverb」と数秒表示されたあと、現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



現在選択されているリバーブタイプ

3 ダイアルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確かめてみましょう。



選ばれたリバーブタイプ

リバーブタイプの説明については109ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

●リバーブレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(76ページ)

コーラス効果をかける

同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。

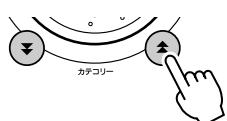
スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なコーラスタイルが自動的に選ばれます。コーラスタイルを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリー ボタン [▲], [▼] を何度か押して、コーラスタイルの項目「Chorus」を表示させます

「Chorus」と数秒表示されたあと、現在選択されているコーラスタイルが表示されます。



Chorus

FUNCTION



Chorus 1

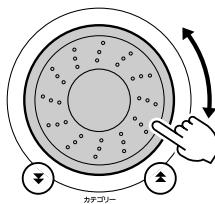
FUNCTION



現在選ばれているコーラスタイル

3 ダイアルを回して好きなコーラスタイルを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確かめてみましょう。



Chorus 2

FUNCTION



選ばれたコーラスタイル

コーラスタイルの説明については109ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

●コーラスレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(76ページ)



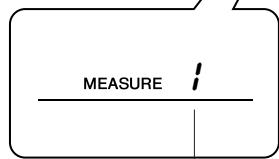
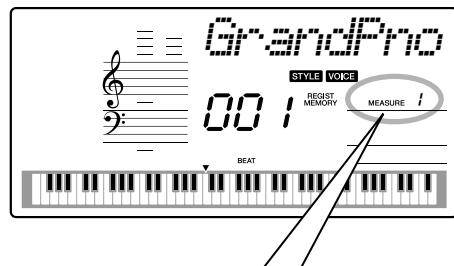
演奏するときの機能

メトロノームを鳴らそう

メトロノームの拍子やテンポを設定できます。
じっさいに弾いてみて、自分にあった早さに設定しましょう。

■メトロノームを鳴らす ······

[メトロノーム オン/オフ] (METRONOME ON/OFF) ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります
メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押してオフにします。

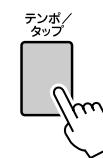


拍番号を表示します

■メトロノームのテンポを設定する ······

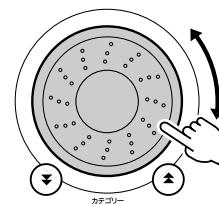
カチカチ鳴るテンポを調節できます。

1 [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタンを押すと、画面にテンポが表示されます



2 ダイヤルを回してテンポを設定します

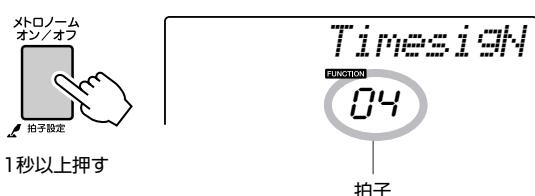
11~280まで設定できます。



■1拍の音符(分母)と拍子の数(分子)を設定する ······

ここでは5/8を設定してみましょう。

- 1 [メトロノーム オン/オフ](METRONOME ON/OFF)ボタンを1秒以上押して、拍子の項目「TimesigN」を表示させます
画面にメトロノームの拍子が表示されます。



2 ダイアルを回して拍子を設定します

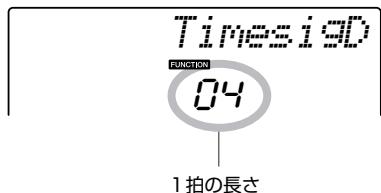
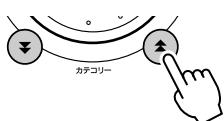
1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
60拍子まで設定できます。ここでは5を選びます。

NOTE

- メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、1拍の音符の項目「TimesigD」を画面に表示させます

画面に1拍の音符が表示されます。



4 ダイアルを回して音符を選びます

2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。

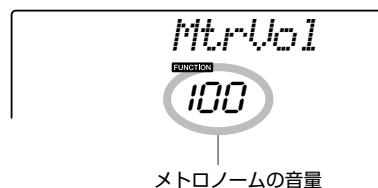
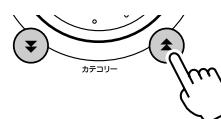
メトロノームを鳴らして確認してみましょう。

■メトロノームの音量を設定する ······

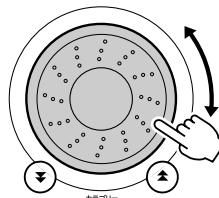
- 1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、メトロノーム音量の項目「MtrVol」を表示させます



- 3 ダイアルを回してメトロノーム音量を設定します



メトロノーム音量

タップスタート

4拍子のソングやスタイルなら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押して、押したテンポでソングやスタイルをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。ソングやスタイル再生中は、2回押すとテンポが変わります。



鍵盤を弾く強弱で音量を変える

タッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、3段階(1～3)に設定することができます。

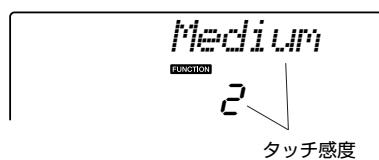
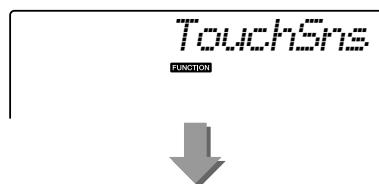
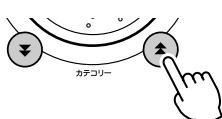
1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します

現在選ばれている項目が表示されます。



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]何度か押して、タッチ感度の項目「TouchSns」を表示させます

「TouchSns」と数秒表示されたあと、現在選択されているタッチ感度が表示されます。



3 ダイアルを回してタッチ感度(1～3)を設定します。設定値が大きくなるほど、弾く強さによる演奏の強弱がつけやすくなります

4に設定するとタッチ感度がオフになるため、鍵盤を弾く強弱にかかわらず、一定の音量が出ます。

NOTE

・工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

パネルサステイン(余韻)をつける

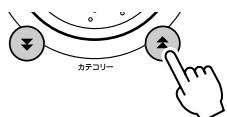
鍵盤を弾いたときの音に余韻が残ります。メインボイスとデュアルボイスのみにかかり、スプリットボイスにはかかりません。フットスイッチとは別に、常に音に効果をかけたいときに使います。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してパネルサステインの項目「Sustain」を表示させます

現在の設定が表示されます。



Sustain
FUNCTION
off

3 [+]、[-]ボタンを使って、オン/オフを選択します

オンにするとサステイン効果がかかります。

NOTE

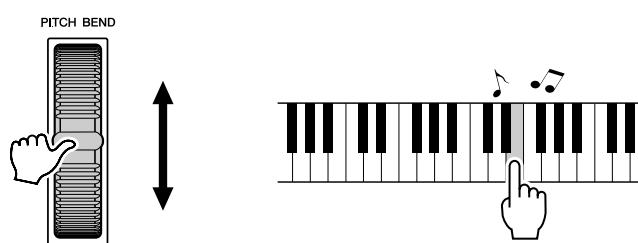
- ・音色によっては、パネルサステインをオンにしても、余韻の長さにあまり変化がない音もあります。
- ・パネルサステインはスプリット音色にはかかりません。

ピッチベンドを使ってみよう(PITCH BEND)

ピッチベンドは鍵盤で弾いた音の音程を滑らかに変化(アップ、またはダウン)させる機能です。

押鍵中にピッチベンド(PITCH BEND)ホイールを上下に動かすことで、音程を上げたり下げたりすることができます。鍵盤の楽器音をたとえば「040 Overdriven(オーバードライブ ギター)」というギターの音色に変えて(14ページ参照)この機能を使うと、とても弦楽器らしい演奏になります。

ピッチベンドの変化幅を変えることができます。



楽器のピッチ(音の高さ)を変える

◆大きくピッチを変える場合(トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを、半音単位で、±1オクターブの範囲で変更できます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、トランスポーズの項目「Transpos」を表示させます



3 ダイヤルを回してトランスポーズ量(-12~+12)を変更します

NOTE

・ドラムキットの音程は変えられません。

◆微妙な調整をする場合(チューニング)

楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-100~100(単位:セント)の範囲で設定することができます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、チューニングの項目「Tuning」を表示させます



3 ダイヤルを回して音の高さ(-100~+100)を微調整します

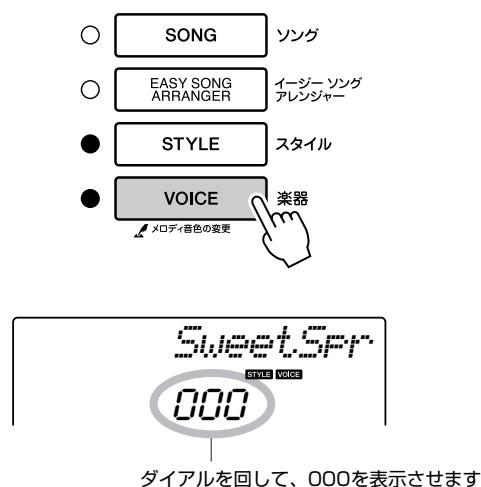
NOTE

・ドラムキットの音程は変えられません。

ワンタッチで最適な楽器音を設定(OTS)

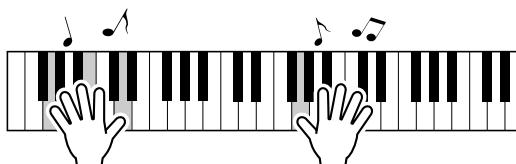
ソングやスタイルを鳴らしながら自分も鍵盤を弾いて演奏する場合、どの楽器音を選べば一番バランスのとれた演奏ができるのか。それを選択してくれるのがワンタッチセッティング(One Touch Setting)です。楽器音に000 OTSを選択すると、ソングやスタイルを選んだ際、そのソングやスタイルに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

1 ボイスの楽器音に楽器番号000を選びます(→14ページ手順1~2)



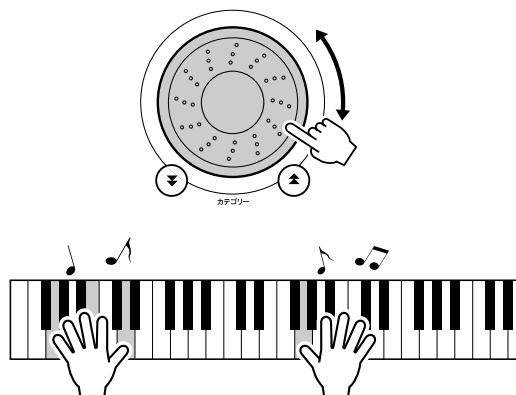
2 好きなソングを選んで再生させます(→25ページ手順1~3)

3 鍵盤を弾いて、どんな音色か覚えておきます



手順の途中でソング再生が終わった場合は、もう一度、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してソングを再生させてください。

4 ダイアルを回してソングを変えたら、再び鍵盤を弾いてみましょう



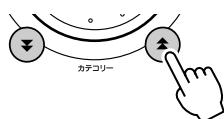
手順3で弾いたときの鍵盤の楽器音とはちがうことがわかります。ソングを変えるたびに、000の楽器音が最適なものにどんどん切り替わっていくのがわかります。

ハーモニー音量を変える

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、
ハーモニー音量の項目「HarmVol」を表示させ
ます



HarmVol
FUNCTION
080

3 ダイヤルを回してハーモニー音量(000~127)
を設定します

最適な音で聞く

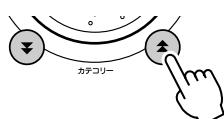
スピーカーへ最終出力される段階でのサウンド全体を、スピーカーで鳴らして聞くときやヘッドフォンで聞くときなど、5つのシチュエーションにあわせてもっとも聞きやすい音に設定できます。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します
現在選ばれている項目が表示されます。



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、
マスター EQ タイプの項目「MasterEQ」を表
示させます

「MasterEQ」と数秒表示されたあと、現在選択され
ているマスター EQ タイプが表示されます。



MasterEQ
FUNCTION

Speaker 1
FUNCTION

現在選ばれている
マスター EQ タイプ

3 ダイヤルを回して好きなマスター EQ タイプを選
びます

設定は 1~5 の 5 つです。1 と 2 は楽器内部のスピー
カーを使ってそのまま聞く場合、3 はヘッドフォンで
聞く場合、4 と 5 は外部スピーカーに接続して聞く場
合に選びます。



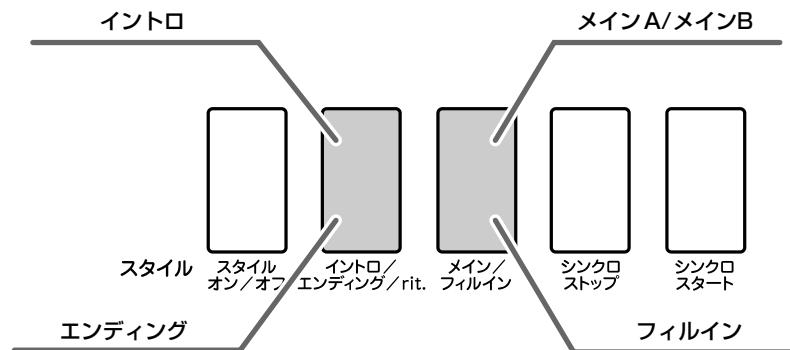
スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『自動伴奏を鳴らしてみよう』(19ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのいろいろな鳴らし方やスタイル音量の調整方法、スタイルを鳴らすためのコードなどについて説明します。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



● イントロ(INTRO)セクション

曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。

● メイン(MAIN)セクション

曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、左手で押されたコードに基づいたスタイルが演奏されます。

● フィルイン(AUTO FILL)セクション

メインセクションA/Bが切り替わるときに自動的に挿入されます。

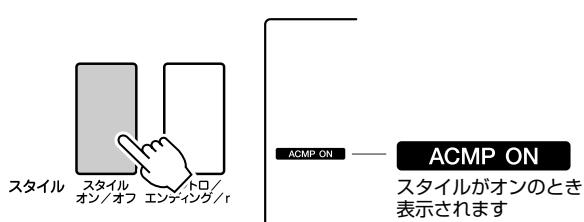
● エンディング(ENDING)セクション

曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。

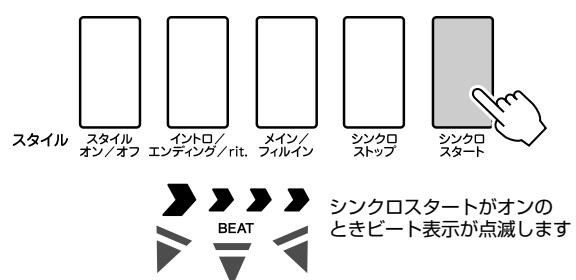
1 [スタイル](STYLE)ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押します。



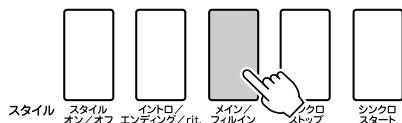
3 [シンクロスタート](SYNC START)ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



● シンクロスタート

シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵域でコードを弾くとスタイルがスタートします。

4 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押します

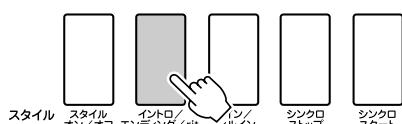


MAIN A

STYLE

選んだセクションMAIN Aまたは
MAIN Bが表示されます

5 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/
ENDING/rit.) ボタンを押します



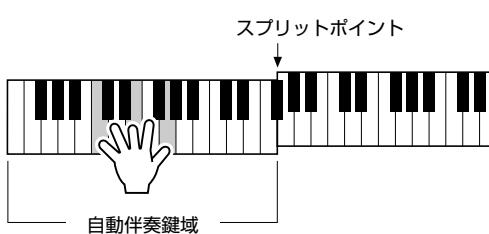
INTRO A

STYLE

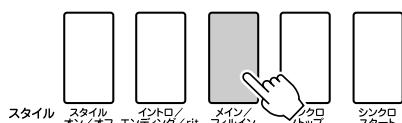
これで、メインパターンに入る前にイントロが再生される準備ができました。

6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。
コードの押さえ方は24ページをご参考ください。



7 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを自由に押します



FILL A→B

STYLE

フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

8 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/
ENDING/rit.) ボタンを押します



ENDING

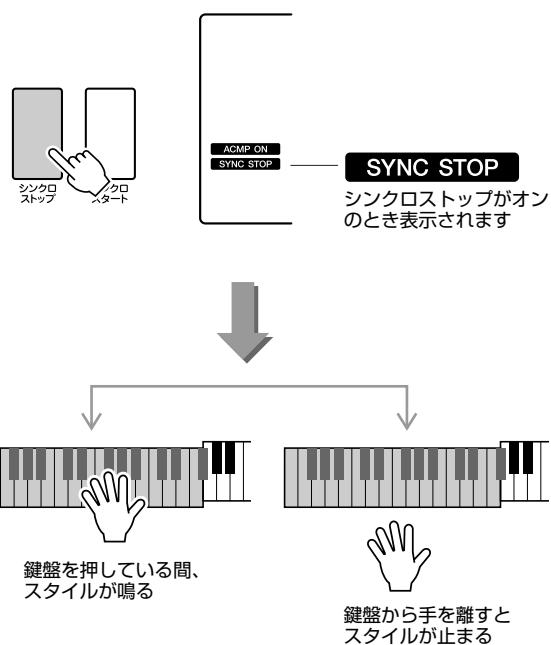
STYLE

エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。

エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

● シンクロストップ—コードを弾くとスタート、手を離すとストップ

[シンクロストップ](SYNC STOP)ボタンを押してシンクロストップをオンになると、スタートの動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルがとまります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。



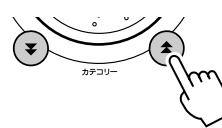
スタイル音量の設定

[スタイル](STYLE)ボタンを押してスタイルモードに入っておきます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「StyleVol」を表示させます



StyleVol
100

3 ダイアルを回してスタイル音量(000~127)を設定します

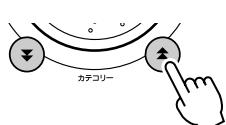
スプリットポイントの設定

スプリットポイントは初期値では54(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。

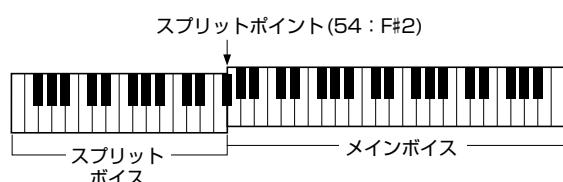
1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットポイントの項目「SplitPnt」を表示させます



3 ダイアルを回してスプリットポイント000(C-2)~127(G8)を設定します



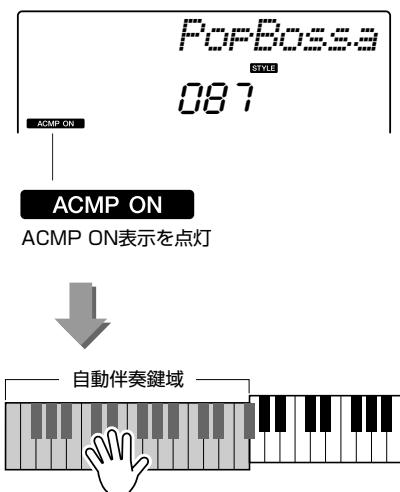
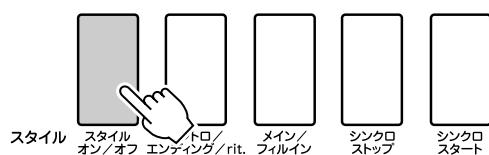
NOTE

- ・スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ・ソングレッスン時のスプリットポイントは変更できません(固定)。
- ・スプリットポイントの鍵盤ではスプリットボイスが鳴ります。

リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押してスタイルをオン(ACMP表示が点灯)にしたあと、左手(自動伴奏)鍵域を弾くと、リズムを再生せずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。

[スタイル](STYLE)ボタンを押したあと、[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押します。



鍵盤全域でスタイルを演奏する

20ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」で紹介したスタイル演奏は、スプリットポイントの左側の鍵域だけでコードを検出していました。以下の設定を行なうことで、左手/右手鍵域に関係なく、全鍵域での押鍵をもとにコードを検出し、スタイル演奏ができます。同時に全鍵域で通常どおり鍵盤演奏も行なえますので、ダイナミックなスタイル演奏が可能になります。

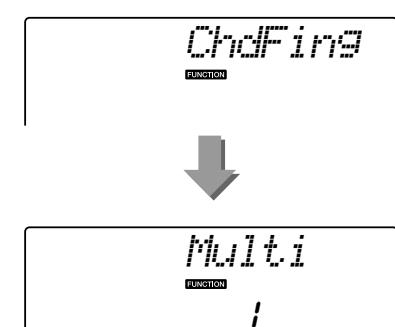
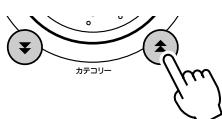
コードの検出方法は、24ページにある通常のコードの押さえ方のみになります。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コード フィンガリングの項目「ChdFing」を表示させます

数秒間「ChdFing」と表示されたあと、現在選ばれているコードフィンガリングが表示されます。



3 ダイヤルを回して、2 FullKbd(フルキーボード)を選びます

スタイルファイルのロード

この楽器には150個のスタイルが内蔵されていますが、インターネットで手に入れたスタイルファイル(拡張子.styのみ)や、付属CD-ROMに入っているスタイルファイルも、楽器のスタイル番号151にロードすることで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

スタイルファイルのロード機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておく必要があります。転送の詳しい手順については82ページ「楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する」をご覧ください。

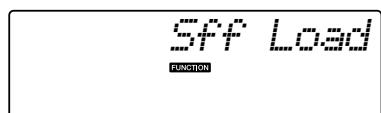
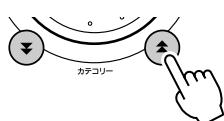
ここでは、すでにコンピューターから楽器内に転送されたスタイルファイルを、スタイル番号151にロードする手順をご説明します。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します

機能名が画面に表示されます。



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイルファイルロードの項目「Sff Load」を表示させます

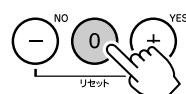


2秒後、ロード可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

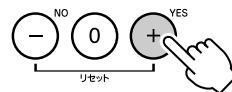
複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、ダイアルを回すか、[+]、[-]ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選べます。

3 ロードを実行します

目的のスタイルファイルを表示させた状態で、数字の[0]ボタンを押します。



4 ロード実行の確認を求めるメッセージが表示されますので、[+/YES]ボタンを押して、ロードを実行します



コードについて

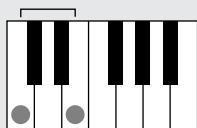
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

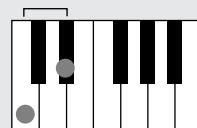


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

長3度半音4つの間隔

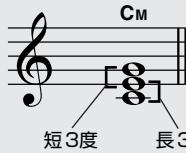


短3度半音3つの間隔



その組み合わせは次の4種類になります。

◆メジャーコード



◆マイナーコード



◆オーギュメントコード



◆ディミニッシュコード



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

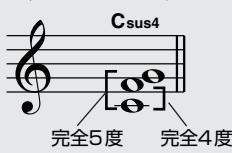
● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。

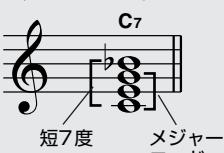
シード
マイナーコード
Cm
根音(ルート) 和音の種類(タイプ)

● 和音の種類(通常の押さえ方で認識されるコードの一部)

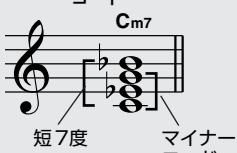
◆サスフォーコード



◆セブンスコード



◆マイナーセブンスコード



◆メジャーセブンスコード



◆マイナーメジャーセブンスコード



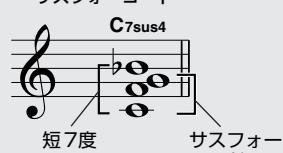
◆セブンスフラットファイブコード



◆マイナーセブンスフラットファイブコード



◆セブンスサスフォーコード



■通常の押さえ方で認識されるコード

この表はC(ド)がルート音の場合の表です。

コード	押鍵	コード(C)	画面表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス [(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C ⁽⁹⁾	C ⁽⁹⁾
シックス [6]	1 - (3) - 5 - 6	C ₆	C ₆
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C ₆ ⁽⁹⁾	C ₆ ⁽⁹⁾ *
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	C _{M7}	C _{M7}
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	C _{M7} ⁽⁹⁾	C _{M7} ⁽⁹⁾ *
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	C _{M7} ^(#11)	C _{M7} ^(#11) *
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C ^(b5)	C ^{b5} *
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	C _{M7} ^(b5)	C _{M7} ^{b5} *
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	C _{sus4}	C _{sus4}
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	C _{aug}	C _{aug}
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	C _{M7aug}	C _{M7aug} *
マイナー [m]	1 - b3 - 5	C _m	C _m
マイナーアッドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	C _m ⁽⁹⁾	C _m ⁽⁹⁾
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	C _{m6}	C _{m6}
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	C _{m7}	C _{m7}
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	C _{m7} ⁽⁹⁾	C _{m7} ⁽⁹⁾
マイナーセブンスアッドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	C _{m7} ⁽¹¹⁾	C _{m7} ⁽¹¹⁾ *
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	C _{mM7}	C _{mM7}
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	C _{mM7} ⁽⁹⁾	C _{mM7} ⁽⁹⁾ *
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	C _{m7} ^(b5)	C _{m7} ^{b5}
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	C _{mM7} ^(b5)	C _{mM7} ^{b5} *
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	C _{dim}	C _{dim}
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	C _{dim7}	C _{dim7}
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C ₇	C ₇
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(b9)	C ₇ ^(b9)
セブンスアッドフラットサーティーンス [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C ₇ ^(b13)	C ₇ ^(b13)
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ⁽⁹⁾	C ₇ ⁽⁹⁾
セブンスアッドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C ₇ ^(#11)	C ₇ ^(#11)
セブンスアッドサーティーンス [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C ₇ ⁽¹³⁾	C ₇ ⁽¹³⁾
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(#9)	C ₇ ^(#9)
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C _{7b5}	C _{7b5} *
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C _{7aug}	C _{7aug}
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C _{7sus4}	C _{7sus4}
ワンプラスツープラスファイブ [1+2+5]	1 - 2 - 5	C ₁₊₂₊₅	C *

* コード辞書画面では表示されません。

NOTE

- カッコ()内の音符は省略しても構いません。
- 完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7b5、6、m6、sus4、aug、dim7、7b5、6(9)、1+2+5

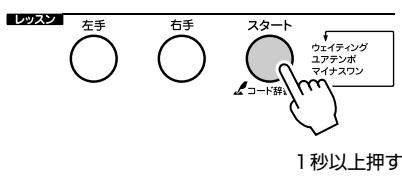
NOTE

- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- 鍵盤を2つだけ押された場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

コード辞書でコードを調べる

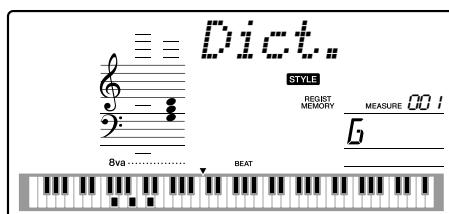
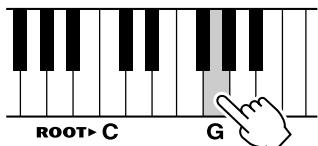
コード名がわからっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

- 1 レッスン[スタート](START)ボタンを1秒以上押します。ディクショナリー画面「Dict.」が表示されます

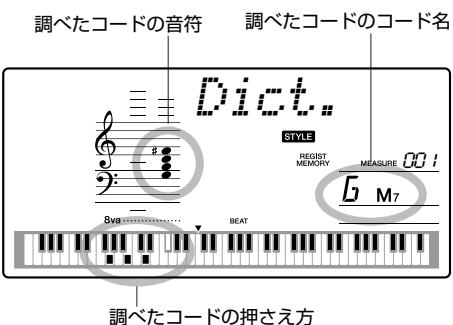
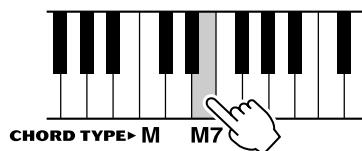


Dict..

- 2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の下に書かれた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音が画面に表示されます



- 3 鍵盤の下に書かれた「CHORD TYPE」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます



[+]、[-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。

- 4 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します



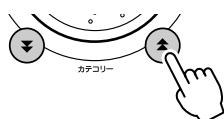
ソングの再生に関する設定

ソング音量の設定

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリー ボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ソング音量の項目「SongVol」表示させます



3 ダイヤルを回してソング音量(000~127)を設定します

NOTE

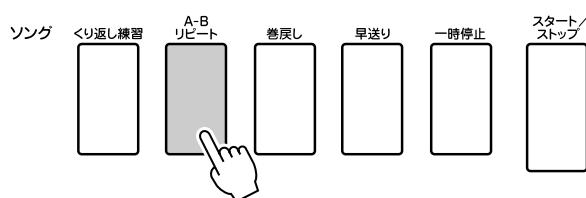
- ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できます。

ソングの一部をくり返して聞く

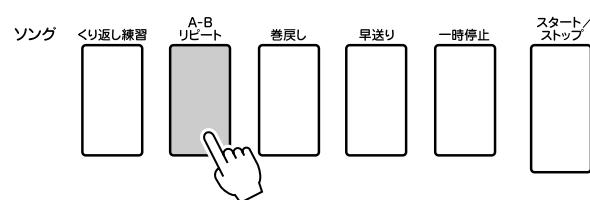
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。



1 ソングを再生(25ページ)し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します



2 くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します



3 ソングはA-B間でくり返し再生されます

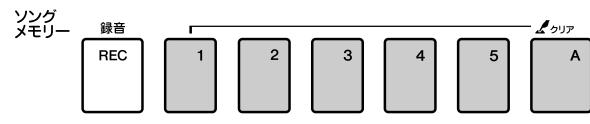
くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します。

NOTE

- くり返しの設定は、小節単位で行ないます。
- 画面には、001などの小節番号が表示されます。現在どの小節を再生中かあらわしており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押して設定します。

ソングの一部をミュート(消音)する

ソングは、演奏のパートや伴奏などに分かれた複数のトラックが同時に鳴っています。それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます。トラックのオン/オフは、ソングメモリーの[1]～[5]、[A]ボタンで行ないます。オフにすると、そのトラックの演奏はミュート(消音)され、画面のトラック表示が消灯します。ソングのトラック構成については、45ページに詳しい説明があります。



点灯…再生される。データあり



消灯…ミュート(消音)。
またはデータなし

メロディー音色を変える

ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

NOTE

・ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

1 [ソング](SONG)ボタンを押して、好きなソングをスタートさせます

2 [楽器](VOICE)ボタンを押したあと、ダイアルを回して好きな楽器音を選びます



3 [楽器](VOICE)ボタンを1秒以上押します。「SONG MELODY VOICE」と数秒表示されたあと、手順2で選んだ楽器音が、ソングのメロディー音色になります

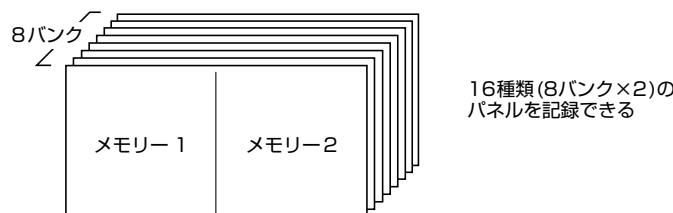


SONG MEL



好みのパネル設定を記憶させよう

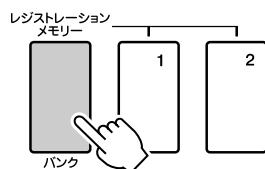
この楽器には、楽器音やスタイルなど、パネル上での設定内容を16種類(8バンク×2)まで本体に記録させることができるREGISTRATION MEMORY(レジストレーションメモリー)という機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。



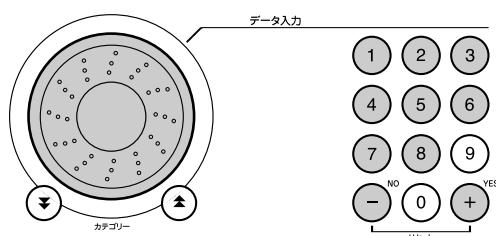
レジストレーションメモリーに記録する

1 パネル設定(楽器音、スタイルなど本体パネル上で行なう設定)を、記録させたい状態にします

2 レジストレーションメモリー [メモリー/バンク](MEMORY/BANK)ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



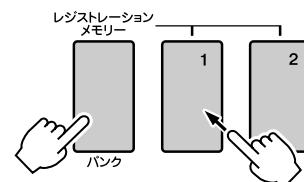
3 記録したいバンク(1~8)の番号をダイアルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



NOTE

- ソング再生中は、レジストレーションメモリーへの記録はできません。

4 レジストレーションメモリー [メモリー/バンク](MEMORY/BANK)ボタンを押しながら、レジストレーションメモリーボタン([1]または[2])を押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました



Writing!

NOTE

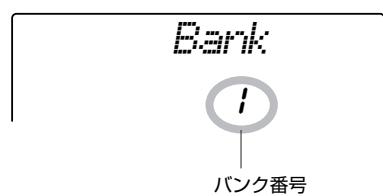
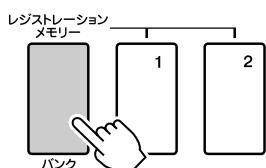
- すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。



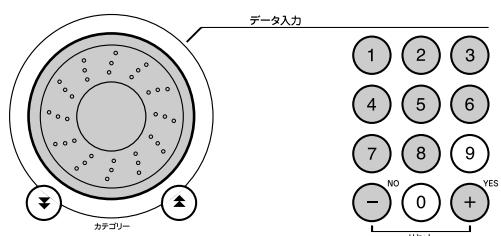
- 書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないでください。データがこわれるおそれがあります。

レジストレーションメモリーの呼び出し

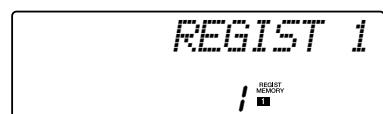
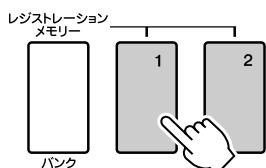
- 1 レジストレーションメモリー [メモリー/バンク](MEMORY/BANK)ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



- 2 呼び出したいバンク(1~8)の番号をダイアルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



- 3 呼び出したい記録が入っているレジストレーションメモリーボタン([1]または[2])を押します。呼び出されたレジストレーションメモリーの番号が、画面に数秒間表示されます。これで希望するパネル設定が呼び出されました



- レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・スタイル設定*スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(メインA/B)、スタイル音量、テンポ、コードフィンガリング
- ・楽器音設定メインボイス設定(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、スプリットボイス設定(スプリット オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)
- ・エフェクト設定リバーブタイプ、コーラスタイプ、パネルサステイン
- ・ハーモニー設定ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- ・その他トランスポーズ設定、ピッチベンドレンジ

*ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しきできません。



機能設定(FUNCTION)

チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。まず、機能設定リストを見てください。機能設定には項目が47個あります。設定したい項目を見つけたら、その右横と同じ画面表示を選び、設定を変えます。

機能設定の仕方

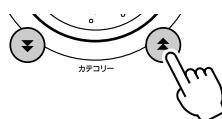
1 設定したい項目を、76ページのリストで見つけます

2 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



3 項目を選ぶ

カテゴリー ボタン [▲]、[▼] を何度か押して、設定したい項目の右横と同じ画面表示にさせます。



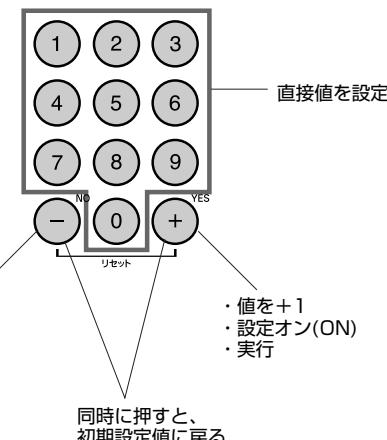
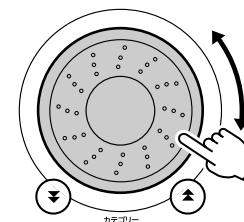
選ばれている項目

4 ダイヤルや[+], [-]ボタン、または数字ボタン[0]~[9]で、値を設定します

オン(ON)/オフ(OFF)の設定には、[+]ボタン(オン)/[-]ボタン(オフ)を使います。

実行/キャンセルの設定には[+]ボタン(実行)/[-]ボタン(キャンセル)を使います。

また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセットアップ センドを除く)



機能設定の各設定は、設定した時点で記憶されます。初期値に戻したいときは、49ページ「初期化」のバックアップクリアを行なってください。

■機能設定画面リスト

項目	画面表示	設定値	内容
スタイル音量	<i>StyleVol</i>	000～127	スタイルの再生音量を設定します。
ソング音量	<i>SongVol</i>	000～127	ソングの再生音量を設定します。
トランスポーズ	<i>Transpos</i>	-12～12	音程を半音単位で設定します。
チューニング	<i>Tuning</i>	-100～100	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。単位はセント。
ピッチバンドレンジ	<i>PBRange</i>	01～12	ピッチバンドの変化幅を半音単位で設定します。
スプリットポイント	<i>SplitPnt</i>	000～127 (C-2～G8)	スプリットボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
タッチ感度	<i>TouchSns</i>	1(Soft)、 2(Medium)、 3(Hard)、4(Off)	タッチ感度を設定します。
コードフィンガリング	<i>ChdFing</i>	1(Multi)、 2(FullKbd)	コードの検出方法を設定します。 Multi(マルチフィンガー)はスプリットポイントより左側の鍵盤で、通常のコードの押さえ方と、簡単なコードの押さえ方の両方を検出します。FullKbd(フルキーボード)は全鍵で通常の押さえ方のコードを検出し、同時に通常の鍵盤の音も鳴らせます。
メインボイス音量	<i>M. Volume</i>	000～127	メインボイスの音量を設定します。
メインボイスオクターブ	<i>M. Octave</i>	-2～+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
メインボイスパン	<i>M. Pan</i>	000～64～127 (左～中央～右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
メインボイスリバーブレベル	<i>M. Reverb</i>	000～127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
メインボイスコーラスレベル	<i>M. Chorus</i>	000～127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
デュアルボイス	<i>D. Voice</i>	001～489	デュアルボイスの楽器音を設定します。
デュアルボイス音量	<i>D. Volume</i>	000～127	デュアルボイスの音量を設定します。
デュアルボイスオクターブ	<i>D. Octave</i>	-2～+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
デュアルボイスパン	<i>D. Pan</i>	000～64～127 (左～中央～右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
デュアルボイスリバーブレベル	<i>D. Reverb</i>	000～127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
デュアルボイスコーラスレベル	<i>D. Chorus</i>	000～127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
スプリットボイス	<i>S. Voice</i>	001～489	スプリットボイスの楽器音を設定します。
スプリットボイス音量	<i>S. Volume</i>	000～127	スプリットボイスの音量を設定します。
スプリットボイスオクターブ	<i>S. Octave</i>	-2～+2	スプリットボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
スプリットボイスパン	<i>S. Pan</i>	000～64～127 (左～中央～右)	スプリットボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
スプリットボイスリバーブレベル	<i>S. Reverb</i>	000～127	スプリットボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
スプリットボイスコーラスレベル	<i>S. Chorus</i>	000～127	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。

項目	画面表示	設定値	内容
リバーブタイプ	Reverb	01～10	リバーブタイプを選択します。10はリバーブ オフ。エフェクトタイプリスト参照(109ページ)
コーラスタイプ	Chorus	01～05	コーラスタイプを選択します。5はコーラス オフ。エフェクトタイプリスト参照(109ページ)
パネルサステイン	Sustain	ON/OFF	MAIN/DUAL音色に常にサステイン効果をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。(59ページ)
マスター EQタイプ	MasterEQ	Speaker1、Speaker2、Headphone、Line Out1、Line Out2	マスター EQタイプを設定します。 スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。
ハーモニータイプ	HarmType	01～26	ハーモニータイプを選択します。エフェクトタイプリスト参照(109ページ)
ハーモニー音量	HarmVol	000～127	ハーモニー音量を設定します。
パフォーマンスアシスタントタイプ	PAT Type	1 (CHORD)、2 (CHD/FREE)	パフォーマンスアシスタントのタイプを選びます。
スタイルファイルロード	Sff Load	001～nnn	スタイルファイルをロードします。
PCモード	PC mode	PC1/PC2/OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものにします(81ページ)。
ローカル オン/オフ	Local	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。(80ページ)
外部クロック	ExtClock	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。(80ページ)
キーボードアウト	KbdOut	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイルアウト	StyleOut	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソングアウト	SongOut	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
イニシャルセンド	InitSend	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+]ボタンを押すと実行、[-]ボタンを押すとキャンセル。
拍子(分子)	Timesign	00～60	メトロノームの拍子を設定します。
拍子(分母)	TimesignD	2分音符、4分音符、8分音符、16分音符	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
メトロノーム音量	MtrVol	000～127	メトロノームの音量を設定します。
レッスントラックR	R-Part	GuideTrack 1～16	右手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソング(036～)にだけ機能します。
レッスントラックL	L-Part	GuideTrack 1～16	左手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソング(036～)にだけ機能します。
評価	Grade	ON/OFF	レッスン機能終了後に評価をする(ON)かしない(OFF)かを設定します。
デモキャンセル	D-Cancel	ON/OFF	オン(ON)にすると、[デモ](DEMO)ボタンを押してもデモソングがスタートしません。

* [+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)



コンピューターと接続してお使いになりたい方へ

シンセサイザー や シーケンサー といった電子楽器(デジタル楽器) や コンピューターミュージック は、MIDI という規格に基づいて演奏情報や設定情報を表しています。この楽器のソングやスタイルの演奏情報やパネル設定なども、もちろん MIDI 規格に基づいています。

この楽器とコンピューターを接続し、MIDI 情報を通信することで、音楽制作の幅を広げることができます。ここでは MIDI の基礎知識とこの楽器での MIDI 機能について説明します。

MIDIとは

「アコースティック楽器」と「電子楽器(デジタル楽器)」という言葉を聞いたことがあるでしょうか? 今、世の中には大別してこの2種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはグランドピアノやガットギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。

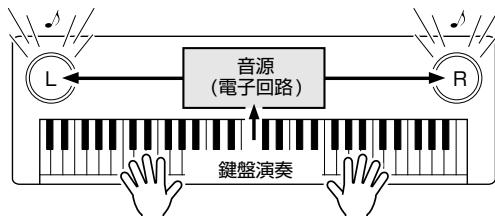
それでは電子楽器と呼ばれるものは、どのようななしきみで音を鳴らしているのでしょうか?

●アコースティック楽器の発音



弦を弾くとボディが共鳴して鳴る

●電子楽器(デジタル楽器)の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部(電子回路)に記憶されているサンプリング音(あらかじめ録音されている音)が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょうか?

たとえば、この楽器をグランドピアノの音色で、「ド」の鍵盤を4分音符の長さで、強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どの楽器音で」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押されたか」「いつ離したか」といった演奏情報を作り出します。そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えられて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音が鳴るのであります。

[演奏情報の例]

楽器音番号(どの楽器音で)	1(グランドピアノ)
ノート番号(どの鍵盤を)	60(ド:C3)
ノートオン(いつ押されたか)&ノートオフ(いつ離したか)	タイミングを数値化(4分音符)
ペロシティー(どのくらいの強さで)	120(強く)

このようにこの楽器では、鍵盤演奏や楽器音変更などのパネル操作のひとつひとつが MIDI データとして処理されています。また、ソングや自動伴奏(スタイル)、ユーザーリングなども同様に MIDI データで構成されています。

MIDI(ミディ)は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDI は電子楽器どうし(またはコンピューターなど)で演奏情報のやりとりを行なうために生まれた世界共通の規格です。この MIDI を使うことにより、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDI で扱うメッセージ(データ)には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の2種類があります。

●チャンネルメッセージ

この楽器は MIDI 16 チャンネルを扱う電子楽器です。これは「16種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノートオン/オフ、プログラムチェンジなど、16 チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	この楽器の操作/パネル設定
ノートオン/オフ	鍵盤の演奏情報(ノートナンバーとペロシティーで構成)
プログラムチェンジ	楽器の設定(コントロールチェンジのバンクセレクト MSB/LSB と合わせて設定)
コントロールチェンジ	楽器の設定(音量、パン)など

●システムメッセージ

MIDI システム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクリーシブメッセージ、MIDI 機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	この楽器の操作/パネル設定
エクスクリーシブメッセージ	リバーブ/コーラスタイル設定など
リアルタイムメッセージ	クロック、スタート/ストップなど

コンピューターと接続する

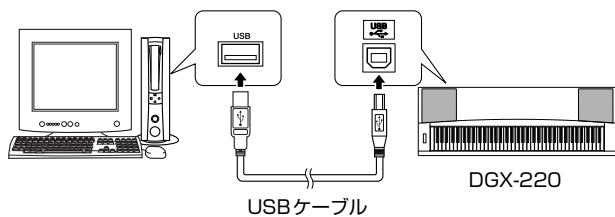
この楽器とコンピューターを接続することで、以下のことができます。

- この楽器とコンピューターとのあいだで演奏情報をやりとりする。(80ページ)
- この楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する。(82ページ)

コンピューターとの接続は、以下の手順で行ないます。

- 1 USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールする
USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは85ページ「CD-ROMインストールガイド」をご覧ください。
- 2 USBケーブル(別売)で楽器とコンピューターを接続する

付属のCD-ROMに入っているソフトウェア「ミュージックソフト ダウンローダー」を使うと、コンピューター上のソングファイルをこの楽器のフラッシュメモリーへ転送することができます。ミュージックソフト ダウンローダーのインストール方法と、ソングファイルの転送方法は、82ページをご覧ください。



■USBに関するご注意

USB端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。

以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。

コンピューターや本体が停止したときは、電源を入れ直し、コンピューターを再起動してください。



- ・USB端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- ・本体の電源を入れる前に、USB端子とコンピューターを接続してください。
- ・本体の電源を入れたり切ったりする前や、USBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - ・すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - ・本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、本体からデータが送信されます。)
- ・本体の電源を入れたり切ったりすることや、USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。
- ・楽器とコンピューターのUSB端子は、ハブを経由せずに接続してください。

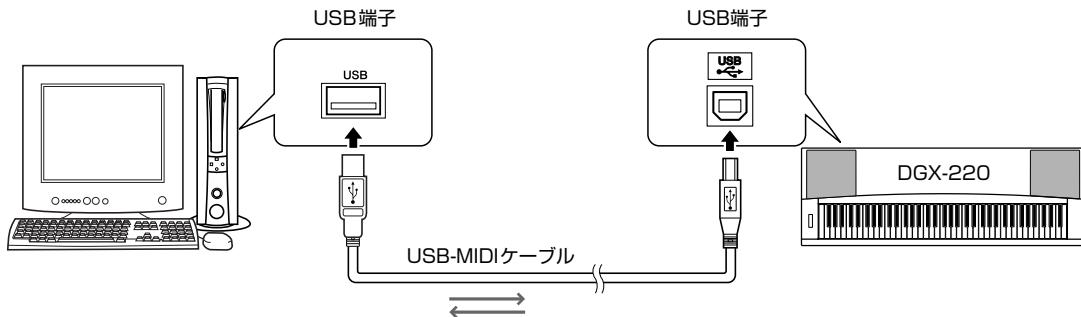
NOTE

- ・以下の場合は、「ミュージックソフト ダウンローダー」からこの楽器にアクセスできません。
 - ・スタイルが再生しているとき
 - ・ソングが再生しているとき

演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



■ MIDI設定

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	設定値	内容
ローカル オン/オフ	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
外部クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
キーボードアウト	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイルアウト	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソングアウト	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。



・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。



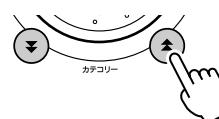
・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。



1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定を変えたい項目を表示させます



3 ダイヤルを回してONかOFFを選びます

■PC設定

MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。ただしCD-ROMの中に入ったソングファイルとスタイルファイルをコンピューターから楽器に転送する場合は、PC設定を行なう必要はありません。

* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

1 [デモ](DEMO)ボタンを1秒以上押して、PCモードの項目「PC mode」を表示させます



2 ダイヤルを回してPC1かオフ(OFF)に設定します

NOTE

・[機能](FUNCTION)ボタンを押してから、カタゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PCモードの項目「PC mode」に移動するともできます。(75ページ)

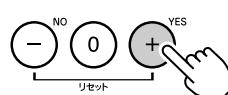
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。DGX-220の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

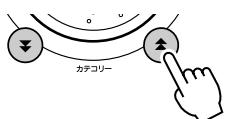
1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



3 [+ / YES]ボタンを押して送信します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、イニシャルセンドの項目「InitSend」を表示させます



楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する

パソコン上のMIDIソングや、付属のCD-ROMに入っている70曲のMIDIソング、5つのスタイルファイルを、楽器へ転送することができます。転送したソングやスタイルは、レッスンなど楽器上の機能と組み合わせて使えます。コンピューターとこの楽器との間でソングファイルの受渡しをするためには、この楽器に付属のCD-ROMに入っている「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDI ドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについて詳しくは、『CD-ROMインストールガイド』(85ページ)をご覧ください。

● コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ソング量(最大)
フラッシュメモリー 99曲
(ソング番号036~)
- データ量
フラッシュメモリー 373KB
- データフォーマット
SMFフォーマット0
スタイルファイル(.sty)
バックアップファイル(O6PG76.BUP)

● SMF(スタンダードMIDIファイル)とは

演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くのMIDI機器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます

- インターネットでダウンロードしたMIDIソングやコンピューター上のソングを、この楽器のフラッシュメモリーに転送する。
⇒手順は82ページをご覧ください。
付属のCD-ROMのMIDIソングを例にして、コンピューターから楽器へ転送する方法を説明しています。
- 楽器のバックアップファイルをコンピューターに転送する。
⇒手順は84ページをご覧ください。

ミュージックソフト ダウンローダーはインターネットエクスプローラー 5.5以上の環境でお使いください

■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、付属のCD-ROMのMIDIソングを楽器のフラッシュメモリーに転送してみましょう

NOTE

- 楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。

1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDI ドライバーをコンピューターにインストールします(89ページ)

2 付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にスタート画面が表示されるので、スタート画面を閉じてください

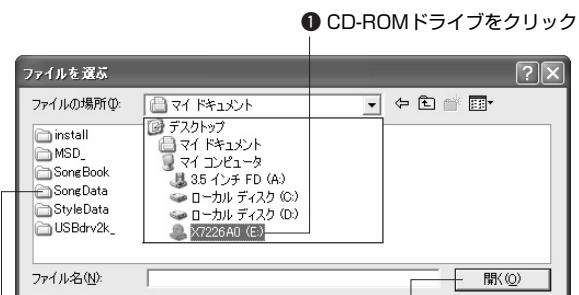
3 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます

NOTE

- ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。

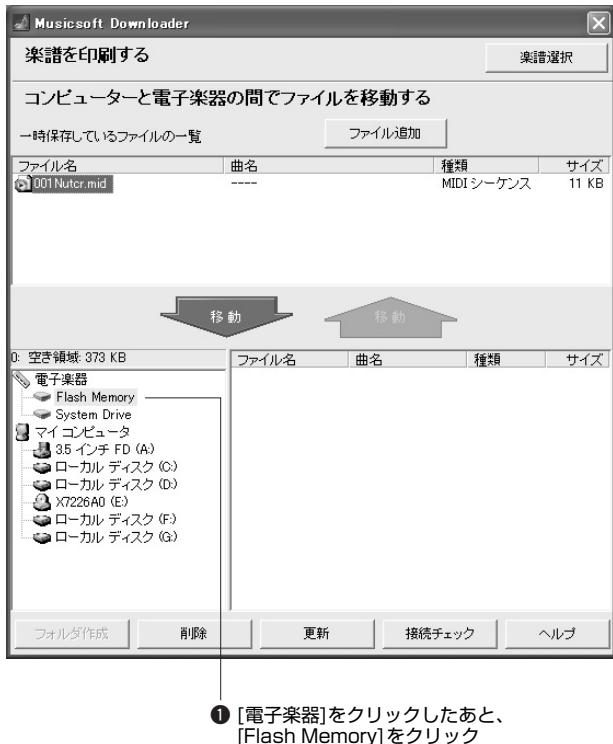
4 [ファイル追加]ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます

5 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックして、ポップアップメニューのCD-ROMドライブをクリックします。画面上に「SongData」フォルダーが表示されるので、ダブルクリックします。電子楽器に転送したいソングファイルを選択し、[開く]をクリックします



- ① CD-ROM ドライブをクリック
② 「SongData」 フォルダーをダブルクリックし、転送したいファイルをクリック
③ [開く]をクリック

- 6 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下の[電子楽器]をクリックしたあと、[Flash Memory]をクリックします



- 7 転送したいファイルを選択して[移動]ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK]をクリックすると、一時保存しているファイルの一覧から楽器のメディアへソングが転送されます

- 8 画面を閉じて、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させてください

NOTE

・転送したソングを再生するには、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させる必要があります。

- 9 転送したソングを再生させるには、[ソング] (SONG) ボタンを押します。ダイアルを回して聞きたいソング名を表示させます。[スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すと、ソングが再生されます

同じ方法で、スタイルファイル(拡張子.sty)も楽器へ転送できます。フラッシュメモリーに転送されたスタイルファイルは、スタイル番号151にロード(67ページ)すると、内蔵スタイルと同じように使えるようになります。



・通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけではなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにはすべて消える可能性があります。



- ・保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。
- ・データを受信するときは、アダプターをご使用になることをおすすめします。電池をご使用中、受信時に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。

収録されているミュージックソフト ダウンローダーのバージョンによっては、ミュージックソフト ダウンローダーの画面上部に楽譜を印刷する機能がありますが、インターネット楽譜販売サービス内容の変更にともない、この機能はご利用いただけません。

● コンピューターから転送したソングをレッスンで使うために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0のソングを使ってレッスンをするには、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるのか設定しておく必要があります。これをガイドトラックの設定と呼びます。

- 1 [ソング] (SONG) ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいメディア内のソング(036～)を選択しておきます
- 2 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押して、右手パートの項目「R-Part」、または左手パートの項目「L-Part」を表示させます
- 4 ダイアルを回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

右手パートには1ch、左手パートには2chを設定することをおすすめします。

■バックアップファイルを楽器から コンピューターへ転送する ······

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、ユーザー ソング5曲を含むバックアップファイル(49ページ)を、 楽器からコンピューターへ転送できます。ミュージックソ フト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をク リックして、[System Drive]をクリックすると、 06PG76.BUP というファイルが画面右下に表示されま す。これがバックアップファイルです。バックアップファ イルの転送方法については、ミュージックソフト ダウン ローダーのヘルプをご覧ください。

NOTE

- ・内蔵ソングは送信できません。



- ・ミュージックソフト ダウンローダーでソングデータを転送するときは 必ず電源アダプターを使用してください。電池でご使用中、送受信時 に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。



- ・コンピューター上でバックアップファイルをリネーム(書き換え)しな いでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。



CD-ROMインストールガイド

ご注意

! このCD-ROMには、コピーできないようプロテクトがかけられています。お客様がこのCD-ROM/ソフトウェアの複製を試みた結果生じた損害については、ヤマハ株式会社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

- このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- 巻末にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアのCD-ROMは、オーディオ用ではありません。一般のオーディオ用CDプレーヤーでは絶対に使用しないでください。
- アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

CD-ROMについて

●データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては87ページをご参照ください。



- このCD-ROMを、オーディオ用のCDプレーヤーで再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、CDプレーヤーやスピーカーが破損したりするおそれがあります。

●データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

CD-ROMの内容



フォルダー名	ソフト/データ名	内容
① MSD_	ミュージックソフトダウンローダー	MIDIソングなどのデータを、コンピューターから楽器に転送するアプリケーションです。
② SongBook	ソングブック	内蔵ソング30曲の楽譜と、CD-ROMに入っているMIDIソング70曲の楽譜データです。ただし内蔵ソングの楽譜に関しては、ソング番号1~11と著作権曲を含む16、20、30は除きます。ソング番号9~11の楽譜は取扱説明書の94~99ページに掲載されています。
③	USB-MIDI ドライバー (Windows 98/Me)	MIDI機器とお持ちのコンピューターをUSB接続するのに必要なドライバーソフトです。
	USBdrv2k	
	SongData	コンピューターから楽器本体に転送すると、楽器上で鳴らしたり、楽器の機能と組み合わせて使えます。
	StyleData	コンピューターから楽器本体に転送すると、楽器上で鳴らしたり、楽器の機能と組み合わせて使えます。

PDF形式の楽譜データをご覧になるには、コンピューターにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。
Adobe Readerをお持ちでない方は、下記URLからAdobe社のページを開き、Adobe Readerをダウンロードしてください。
<http://www.adobe.co.jp/>

■CD-ROMの活用手順

CD-ROMを開封する前に、91ページの「ソフトウェアのご使用条件」をお読みください。

- 1 お使いのコンピューターで付属ソフトウェアが動作するか、動作環境を確認します
- 2 付属のCD-ROMをコンピューターのCDドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動します
- 3 ドライバーをコンピューターにインストールします
インストール方法と設定は『USB-MIDI ドライバーのインストール』(87ページ)をご覧ください。

4 この楽器とコンピューターを接続します。接続方法は『コンピューターとの接続』(79ページ)をご覧ください

5 ソフトウェアをインストールします
ミュージックソフト ダウンローダー：
89ページをご覧ください。

6 ソフトウェアを起動します

これ以降の操作については、各ソフトウェアのヘルプをご参照ください。

ドライバーのインストールなどで困ったことがあつたら、90ページを参照してください。

ソフトウェアの動作環境

データ名	OS	CPU	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフト ダウンローダー	Windows 98SE/Me/2000/ XP Home Edition/ XP Professional	233MHz 以上の Intel® Pentium® およびCeleron® ファミリー	64MB以上 (256MB以上推奨)	128MB以上の 空き領域 (512MB以上 推奨)	800×600 HighColor(16-bit)
USB Driver for Windows 98/Me	Windows 98/Me	166MHz 以上の Intel® Pentium® およびCeleron® ファミリー			
USB Driver for Windows 2000/XP	Windows 2000/XP Home Edition/XP Professional	32MB以上 (64MB 以上推奨)	2MB以上の 空き領域	—	

ソフトウェアのインストール

●アンインストール(アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたソフトウェアを削除することができます。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[インストールと削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。
ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

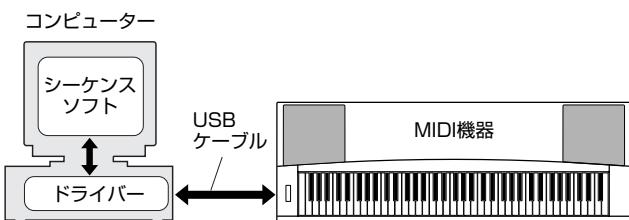
NOTE

- ご使用のOSによりメニュー名やボタン名などが異なる場合があります。

■USB MIDIドライバーのインストール

MIDI機器をコンピューターにて実際に使用するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。

USB-MIDI ドライバーは、シーケンスソフトなどから USBケーブルを通じて、MIDI機器にMIDI信号を送信したり、逆にMIDI機器からシーケンスソフトなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



Windows 98/Meをお使いの場合→88ページ

Windows 2000をお使いの場合→88ページ

Windows XPをお使いの場合→89ページ

お使いのCD-ROM ドライブのドライブ名(D:、E:、Q:など)をあらかじめご確認ください。

ドライブ名は「マイコンピュータ」の中のCD-ROM アイコンの下に表示されています。(CD-ROM ドライブのルートディレクトリーはそれぞれD:¥、E:¥、Q:¥、などになります。)

Windows 98/Meへのインストール

- 1 コンピューターを起動します
- 2 CD-ROM ドライブに付属の CD-ROM を挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 3 MIDI 機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターの USB 端子と MIDI 機器の USB 端子を、USB ケーブルを使って接続します。続いて MIDI 機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます
自動的に表示されない場合は、取扱説明書の CD-ROM インストールガイド「困ったときは」をご覧ください。
- 4 Windows Meをお使いの場合は、「適切なドライバーを自動的に検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて[次へ]をクリックします。
ドライバーの検索とインストールが自動的に始まりますので、手順8へお進みください。ドライバーが検出されない場合は、「ドライバーの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選択し、CD-ROM ドライブのルートディレクトリーを指定して[次へ]をクリックします。
画面の指示に従ってインストールし、手順8へお進みください。

[NOTE]

- ・Windows Meへインストールする場合、手順4~7は不要です。

- 4 [次へ]をクリックします
検索方法を選択する画面が表示されます。
- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。
- 6 検索場所指定の左側にチェックを入れ、[参照]をクリックしたあと、読み込み先として CD-ROM ドライブのルートディレクトリーを直接指定し、[次へ]をクリックします
(お使いのコンピューターによって CD-ROM ドライブは異なります。)
- 7 CD-ROMの中のドライバーを検出し、インストールの準備が終わると、ドライバーをインストールする準備ができた旨のメッセージが表示されます。「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ]をクリックします。インストールが始まります
- 8 インストールが終わると、インストールが終了した旨のメッセージが表示されます。
[完了]をクリックします

[NOTE]

- ・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows 2000へのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindowsにログインします
- 2 [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ファイルの署名の確認]で「無視-ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 3 CD-ROM ドライブに付属の CD-ROM を挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 4 MIDI 機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターの USB 端子と MIDI 機器の USB 端子を、USB ケーブルを使って接続します。続いて MIDI 機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。[次へ]をクリックします
(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

自動的に表示されない場合は、取扱説明書の CD-ROM インストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

- 5 「デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします

[NOTE]

- ・インストール中、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合がありますが、[はい]をクリックして次へ進んでください。

- 6 「CD-ROM ドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。
[次へ]をクリックします

[NOTE]

- ・ドライバーの検出中にWindowsの CD-ROM を要求してくる場合がありますが、読み込み先として CD-ROM ドライブの「USBdrv2k」フォルダー(D:\USBdrv2k_など)を指定してインストールを続行してください。

- 7 「別のドライバーを1つインストールする」のチェックを外して、[次へ]をクリックします

- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。
[完了]をクリックします

[NOTE]

- ・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows XPへのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindowsにログインします
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。
コントロールパネルがカテゴリー表示のときは、画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。すべてのコントロールパネルとアイコンが表示されます
- 3 [システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ドライバー署名オプション]で「無視—ソフトウェアをインストールし、確認を求める(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 4 [OK]をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます
- 5 CD-ROM ドライブに、付属のCD-ROM を挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 6 MIDI 機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI 機器のUSB端子を、USB ケーブルを使って接続します。続いてMIDI 機器の電源を入れると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が自動的に表示されます。
自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROM インストールガイド「困ったときは」をご覧ください。
ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがあります、ウィンドウが表示されるまでお待ちください。
Windows Update に接続するかどうかを選ぶウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックします。
- 7 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。インストールが始めます
- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」と表示されます。
[完了]をクリックします

NOTE

- ・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

NOTE

- ・インストール中、「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示される場合がありますが、[続行]をクリックして次へ進んでください。

9 コンピューターを再起動します

ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがあります、「システム設定の変更」ウィンドウが表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、ウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

■ミュージックソフト ダウンローダーのインストール

これらのソフトウェアは楽器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDI ドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDI ドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

IMPORTANT

- ・ミュージックソフト ダウンローダーをWindows 2000またはXPにインストールするには、administrator権限のあるアカウントでログインしてください。

IMPORTANT

- ・この楽器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、可能なアプリケーションはミュージックソフト ダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます

NOTE

- ・自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選びます。「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

2 スタート画面上の「ミュージックソフト ダウンローダーのインストール」をクリックし、[インストール]ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

* 下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

NOTE

- ・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

■困ったときは

ドライバーがインストールできない

- USBケーブルは正しく接続されていますか？
USBケーブルの接続を確認してください(MIDI機器取扱説明書)。
一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？
初めてMIDI機器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。

1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。

2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。

- 不明なデバイスが登録されていますか？
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、MIDI機器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。

1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。

2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。

3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。

4 USBケーブルをMIDI機器から抜いて、接続し直します。

5 以下、88ページの手順3以降(Win98/Me)、88ページの手順4以降(Win2000)、89ページの手順6以降(WinXP)に従って、ドライバーをインストールし直します。

USB経由でコンピューターよりMIDI機器を操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ドライバーはインストールしましたか(87ページ)？
- USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか(MIDI機器取扱説明書)？
- 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
- ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか？
- ドライバーは最新のものをインストールしましたか？
ヤマハホームページ(http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/)から最新のドライバーをダウンロードできます。

演奏がもたつく

- お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？
- 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

正常にサスPEND、レジュームができない

- MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスPENDに移行していませんか？
Windows 2000をお使いの場合、USBホストコントローラなどの環境によって、サスPEND/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、MIDI機器は正常に動作します。)

ドライバーの削除、再インストールがしたい

[Windows Me/98の場合]

- MIDI機器が正しく認識されている状態で、「コントロールパネル」の中の「システム」をダブルクリックして開きます。
- 「デバイスマネージャ」のタブをクリックし、「YAMAHA USB MIDI Driver」を選択し、削除します。

3 MS-DOSプロンプトまたはエクスプローラを操作して、以下の3つのファイルを削除します。

NOTE

- ただし、エクスプローラを操作して削除する場合は、エクスプローラの「ツール(表示)」メニューから「フォルダーオプション」を選択して、「すべてのファイル(とフォルダー)を表示する」に設定しておいてください。
- ¥WINDOWS¥INF¥OTHER¥1039.INF
- ¥WINDOWS¥SYSTEM¥Xgusb.drv
- ¥WINDOWS¥SYSTEM¥Ymidusb.sys

4 USBケーブルを抜きます。

5 コンピューターを再起動します。

6 87ページのドライバーのインストールに従って、再インストールします。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいているため、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)のコピー1部を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。
- バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的でのみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアの元のコピーに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

- 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、本ソフトウェアを人間が感得できる形にすることは許されません。
- 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、販売、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピュータに伝送したり、ネットワークで他のコンピュータと共有することは許されません。
- 本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアおよびそれに関するドキュメンテーションのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り(お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします)、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することが全てです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。全ての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様がソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。

・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。

・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付隨的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。



困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか? ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか? ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(80ページ)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(70ページ)を使用していませんか? 右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
・音量が小さくなった。 ・音質が劣化した。 ・リズムが止まる。 ・ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 ・突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか? 80ページの「外部クロック オン/オフ(ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか? スタイル音量の設定を確認してください。(76ページ) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか? 「スプリットポイントの設定」(65ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP表示は出ていますか? 表示がでていない場合は、もう一度【スタイルオン/オフ】(ACMP ON/OFF)ボタンを押してACMPを表示させてください。
スタイル番号121と133~150を選んでいるとき、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号121と133~150は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押された鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソングなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいすれかの音が消えてしまいます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう一度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
鍵盤を押したとおりの音で鳴らない。	パフォーマンスアシスタント機能がオンになっていませんか? 【パフォーマンスアシスタント オン/オフ】(P.A.T. ON/OFF)ボタンを押してOFFにしてください。
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押してもACMPが表示されない。	[スタイル](STYLE)ボタンは点灯していますか? スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル](STYLE)ボタンを押してください
ハーモニーが鳴らない	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。

Memo



樂譜

この楽譜はイージーソングアレンジャーを使ったときの、スタイルの切り替え方の一例です。

Song No. 9 ♩ =123

(Function Demo for Easy Song Arranger)

ハレルヤ・コーラス

1

Intro

Melody

Style Progression

1st time

2nd time

<Clubdance>

Main

Fill

Main

Main

Main

5/23

D **G/D D** **G/D D** **G/D D** **A7** **D** **A** **D/A A**

Fill

Main

Fill

Main

9/27

A **D/A A** **D/A A** **D/A A** **D A/C# E7/B A** **B** **A** **A/G**

Fill

Main

Fill

Main

<Disco Philly>

Fill

Main

<Rumba Flamenco>

Fill

Main

13/31

D/F# **Bm7** **E7sus4** **E7** **A** **D/A A** **D/A A** **D/A A** **D/A A**

Fill

<Bluegrass>

Main

Fill

17/35 D D/C G/B Em7 A7sus4 A7 D G/D D G/D D

21/39 G/D D G/D D C D ^{8va} G/D D D G/D D

42 G/D D G/D D A7 D D 10

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 10 $\text{♩} = 61$ (Function Demo for performance assistant technology)

アベ・マリア

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Notes Will Sound

Turn P.A.T. ON
Type = CHORD

5

Your Turn.

Repeatedly Play the Same Key.

C + Dm7/C + G7/B + C

9

Am/C + D7/C + G/B + CM7/B

13

Am7 + D7 + G

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 11 ♪ =108

(Function Demo for performance assistant technology)

夜想曲 第2番

Turn **P.A.T.** ON
Type =CHD/FREE
2nd time only

P.A.T. Chord Symbols

$\frac{3}{4}$

These Left-hand Notes Will Sound



9/25

You Can Even Play the Same Keys!

14/30

19/35

Dm + Bdim7 + C7sus4 + C7 +

1. 2.

F + F + F + F + F +

42 rit.

F + F + F + F + F +



楽器リスト

■ 最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしきみ。

NOTE

- ・MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- ・プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
001	000	112	001	グランドピアノ
002	000	112	002	ライトピアノ
003	000	112	007	ハープシコード
004	000	112	004	ホンキートンクピアノ
005	000	112	003	ミディグランドピアノ
006	000	113	003	CP 80
エレピ				
007	000	114	005	クール!ギャラクシーエレクトリックピアノ
008	000	113	006	ハイバータインズ
009	000	112	005	ファンキー エレクトリックピアノ
010	000	112	006	DXモダン エレクトリックピアノ
011	000	114	006	ビーナス エレクトリックピアノ
012	000	112	008	クラビ
オルガン				
013	000	118	019	クール!オルガン
014	000	117	019	クール!ローターオルガン
015	000	112	017	ジャズオルガン1
016	000	113	017	ジャズオルガン2
017	000	112	019	ロックオルガン
018	000	114	019	バーブルオルガン
019	000	112	018	クリックオルガン
020	000	116	017	ブライオルガン
021	000	127	019	シアター オルガン
022	000	121	020	16'+2'オルガン
023	000	120	020	16'+4'オルガン
024	000	113	020	チャペルオルガン
025	000	112	020	チャーチオルガン
026	000	112	021	リードオルガン
アコーディオン				
027	000	112	022	ミュゼットアコーディオン
028	000	113	022	トラディショナルアコーディオン
029	000	113	024	バンドネオン
030	000	113	023	モダンハープ
031	000	112	023	ハーモニカ
ギター				
032	000	112	025	クラシックギター
033	000	112	026	フォークギター
034	000	112	027	ジャズギター
035	000	117	028	60年代風クリーンギター
036	000	113	026	12弦ギター
037	000	112	028	クリーンギター
038	000	113	027	オクターブギター
039	000	112	029	ミュートギター
040	000	112	030	オーバードライブギター
041	000	112	031	ディストーションギター
ベース				
042	000	112	034	フィンガーベース
043	000	112	033	アコースティックベース
044	000	112	035	ピックベース
045	000	112	036	フレットレスベース
046	000	112	037	スラップベース
047	000	112	039	シンセベース
048	000	113	039	ハイQベース
049	000	113	040	ダンスベース
ストリングス				
050	000	112	049	ストリングス
051	000	112	050	チェンバーストリングス
052	000	113	050	スローストリングス
053	000	112	045	トレモロストリングス
054	000	112	051	シンセストリングス

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
055	000	112	046	ピチカートストリングス
056	000	112	041	バイオリン
057	000	112	043	チェロ
058	000	112	044	コントラバス
059	000	112	047	ハープ
060	000	112	106	バンジョー
061	000	112	056	オーケストラヒット
コーラス				
062	000	112	053	コーラス
063	000	113	053	ボーカルアンサンブル
064	000	112	055	エアコーラス
065	000	112	054	ボックスフーナ
サックス				
066	000	117	067	スイート!テナーサックス
067	000	113	065	スイート!ソプラノサックス
068	000	112	067	テナーサックス
069	000	112	066	アルトサックス
070	000	112	065	ソプラノサックス
071	000	112	068	バリトンサックス
072	000	114	067	ブレッシャーテナーサックス
073	000	112	072	クラリネット
074	000	112	069	オーボエ
075	000	112	070	イングリッシュホルン
076	000	112	071	バスーン
トランペット				
077	000	115	057	スイート!トランペット
078	000	112	057	トランペット
079	000	112	058	トロンボーン
080	000	113	058	トロンボーンセクション
081	000	112	060	ミュートトランペット
082	000	112	061	フレンチホルン
083	000	112	059	チューバ
プラス				
084	000	112	062	プラスセクション
085	000	113	062	ビッグバンドプラス
086	000	113	063	80年代風プラス
087	000	119	062	メローホーン
088	000	114	063	テクロプラス
089	000	112	063	シンセプラス
フルート				
090	000	114	074	スイート!フルート
091	000	113	076	スイート!パンフルート
092	000	112	074	フルート
093	000	112	073	ピッコロ
094	000	112	076	パンフルート
095	000	112	075	リコーダー
096	000	112	080	オカリナ
シンセリード				
097	000	112	081	矩形波リード
098	000	112	082	ノコギリ波リード
099	000	115	082	アナログ
100	000	119	082	ファーゴ
101	000	112	099	スター・ダスト
102	000	112	086	ボイスリード
103	000	112	101	ライトネス
シンセパッド				
104	000	112	092	ゼノンパッド
105	000	112	095	イクイノックス
106	000	112	089	ファンタジア
107	000	113	090	ダークムーン
108	000	113	101	ベルパッド

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
パーカッション				
109	000	112	012	ビブラフォン
110	000	112	013	マリンバ
111	000	112	014	シロフォン
112	000	112	115	スチール ドラム
113	000	112	009	チェレスタ
114	000	112	011	ミュージック ボックス
115	000	112	015	チューブラー ベル
116	000	112	048	ティンパニ
ドラム キット				
117	127	000	001	スタンダード キット1
118	127	000	002	スタンダード キット2
119	127	000	009	ルーム キット
120	127	000	017	ロック キット
121	127	000	025	エレクトロニック キット
122	127	000	026	アナログ キット
123	127	000	0113	ダンス キット
124	127	000	033	ジャズ キット
125	127	000	041	ブラッシュ キット
126	127	000	049	シンフォニーキット
127	126	000	001	SFX キット1
128	126	000	002	SFX キット2

[XGlite 楽器 / XGlite オプション楽器*リスト]

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
129	000	000	001	グランドピアノ
130	000	001	001	グランドピアノ KSP
131	000	040	001	ピアノストリングス
132	000	041	001	ドリーム
133	000	000	002	ブライトピアノ
134	000	001	002	ブライトピアノ KSP
135	000	000	003	エレクトリックグランドピアノ
136	000	001	003	エレクトリックグランドピアノ KSP
137	000	032	003	デューンンド CP80
138	000	000	004	ホンキートンクピアノ
139	000	001	004	ホンキートンクピアノ KSP
140	000	000	005	エレクトリックピアノ1
141	000	001	005	エレクトリックピアノ1 KSP
142	000	032	005	コーラス エレクトリックピアノ1
143	000	000	006	エレクトリックピアノ2
144	000	001	006	エレクトリックピアノ2 KSP
*145	000	032	006	コーラス エレクトリックピアノ2
146	000	041	006	DX+アナログ エレクトリックピアノ
147	000	000	007	ハープシコード
148	000	001	007	ハープシコード KSP
149	000	035	007	ハープシコード2
150	000	000	008	クラビ
151	000	001	008	クラビ KSP
クロマティック				
152	000	000	009	チェレスタ
153	000	000	010	グロッケンシュピール
154	000	000	011	オルゴール1
155	000	064	011	オルゴール2
156	000	000	012	ビブラフォン
157	000	001	012	ビブラフォン KSP
158	000	000	013	マリンバ
159	000	001	013	マリンバ KSP
160	000	064	013	サイン マリンバ
161	000	097	013	バリンバ
162	000	098	013	ログドラム
163	000	000	014	シロフォン
164	000	000	015	チューブラーベル
165	000	096	015	チャーチベル
166	000	097	015	カリヨン
167	000	000	016	ダルシマー
168	000	035	016	ダルシマー2
169	000	096	016	ツインバロン
170	000	097	016	サントゥール

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
オルガン				
171	000	000	017	ドローバーオルガン
172	000	032	017	デューンンド ドローバーオルガン
173	000	033	017	60's ドローバーオルガン1
174	000	034	017	60's ドローバーオルガン2
175	000	035	017	70's ドローバーオルガン1
176	000	037	017	70's ドローバーオルGAN3
177	000	040	017	16+2'3
178	000	064	017	オルガンベース
179	000	065	017	70's ドローバーオルGAN2
180	000	066	017	チージーオルガン
181	000	067	017	ドローバーオルGAN2
182	000	000	018	パーカシブオルガン
183	000	024	018	70's パーカシブオルGAN
184	000	032	018	デューンンド パーカシブオルGAN
185	000	033	018	ライトオルGAN
186	000	037	018	パーカシブオルGAN2
187	000	000	019	ロックオルGAN
188	000	064	019	ロータリーオルGAN
189	000	065	019	スローロータリー
190	000	066	019	ファストロータリー
191	000	000	020	チャーチオルGAN
192	000	032	020	チャーチオルGAN3
193	000	035	020	チャーチオルGAN2
194	000	040	020	ノートルダム
195	000	064	020	オルGANフルート
196	000	065	020	トレモロオルGANフルート
197	000	000	021	リードオルGAN
198	000	040	021	パフォルGAN
199	000	000	022	アコーディオン
200	000	000	023	ハーモニカ
201	000	032	023	ハーモニカ2
202	000	000	024	タンゴアコーディオン
203	000	064	024	タンゴアコーディオン2
ギター				
204	000	000	025	ナイロン弦ギター
205	000	043	025	ベロシティギター
206	000	096	025	ウクレレ
207	000	000	026	スチール弦ギター
208	000	035	026	12弦ギター
209	000	040	026	ナイロン&スチール弦ギター
210	000	041	026	スチール弦ギター&ボディーサウンド
211	000	096	026	マンドリン
212	000	000	027	ジャズギター
213	000	032	027	ジャズアンプ
214	000	000	028	クリーンギター
215	000	032	028	コーラスギター
216	000	000	029	ミュートギター
217	000	040	029	ファンクギター
218	000	041	029	ミュートスチール弦ギター
219	000	045	029	ジャズマン
220	000	000	030	オーバードライブギター
221	000	043	030	ギターピンチ
222	000	000	031	ディストーションギター
223	000	040	031	フィードバックギター
224	000	041	031	フィードバックギター2
225	000	000	032	ギターハーモニクス
226	000	065	032	ギターフィードバック
227	000	066	032	ギターハーモニクス2
ベース				
228	000	000	033	アコースティックベース
229	000	040	033	ジャズリズム
230	000	045	033	ベロシティクロスフェードアップライトベース
231	000	000	034	フィンガーベース
232	000	018	034	フィンガーダーク
233	000	040	034	ベース&ディストーションギター
234	000	043	034	フィンガースラップベース
235	000	045	034	フィンガーベース2
236	000	065	034	ミュレーテッドベース
237	000	000	035	ピックベース
238	000	028	035	ミュートピックベース
239	000	000	036	フレットレスベース
240	000	032	036	フレットレスベース2
241	000	033	036	フレットレスベース3

楽器リスト

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
242	000	034	036	フレットレスベース4
243	000	000	037	スラップベース1
244	000	032	037	パンチサムベース
245	000	000	038	スラップベース2
246	000	043	038	ペロシティースイッチスラップ
247	000	000	039	シンセベース1
248	000	040	039	テクノシンセベース
249	000	000	040	シンセベース2
250	000	006	040	メロー・シンセベース
251	000	012	040	シーケンスドベース
252	000	018	040	クリックシンセベース
253	000	019	040	シンセベース2 ダーク
*254	000	040	040	モジュラー・シンセベース
255	000	041	040	DXベース
ストリングス				
256	000	000	041	バイオリン
257	000	008	041	スロー・バイオリン
258	000	000	042	ビオラ
259	000	000	043	チェロ
260	000	000	044	コントラバス
261	000	000	045	トレモロストリングス
262	000	008	045	スロー・トレモロストリングス
263	000	040	045	サスペンスストリングス
264	000	000	046	ピチカートストリングス
265	000	000	047	オーケストラル ハープ
266	000	040	047	ヤンチン
267	000	000	048	ティンパニ
アンサンブル				
268	000	000	049	ストリングス1
269	000	003	049	ステレオストリングス
270	000	008	049	スローストリングス
271	000	035	049	60'sストリングス
272	000	040	049	オーケストラ
273	000	041	049	オーケストラ2
274	000	042	049	トレモロオーケストラ
275	000	045	049	ペロシティーストリングス
276	000	000	050	ストリングス2
277	000	003	050	ステレオスローストリングス
278	000	008	050	レガートストリングス
279	000	040	050	ウォームストリングス
280	000	041	050	キングダム
281	000	000	051	シンセストリングス
282	000	000	052	シンセストリングス2
283	000	000	053	クワイアアーティスト
284	000	003	053	ステレオクワイア
285	000	032	053	メロークワイア
286	000	040	053	クワイアストリングス
287	000	000	054	ボイス ウー
288	000	000	055	シンセボイス
289	000	040	055	シンセボイス2
290	000	041	055	コラール
291	000	064	055	アナログボイス
292	000	000	056	オーケストラ ヒット
293	000	035	056	オーケストラ ヒット2
294	000	064	056	インパクト
プラス				
295	000	000	057	トランペット
296	000	032	057	ウォームトランペット
297	000	000	058	トロンボーン
298	000	018	058	トロンボーン2
299	000	000	059	チューバ
300	000	000	060	ミュートトランペット
301	000	000	061	フレンチホルン
302	000	006	061	フレンチホルン ソロ
303	000	032	061	フレンチホルン2
304	000	037	061	ホルンオーケストラ
305	000	000	062	プラスセクション
306	000	035	062	トランペット&トロンボーン セクション
307	000	000	063	シンセプラス1
308	000	020	063	レゾナントシンセプラス
309	000	000	064	シンセプラス2
310	000	018	064	ソフトプラス
311	000	041	064	クワイアプラス

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
312	000	000	065	ソプラノサックス
313	000	000	066	アルトサックス
314	000	040	066	サックスセクション
315	000	000	067	テナーサックス
316	000	040	067	ブレッシー テナーサックス
317	000	000	068	バリトンサックス
318	000	000	069	オーボエ
319	000	000	070	イングリッシュホルン
320	000	000	071	バスーン
321	000	000	072	クラリネット
パイプ				
322	000	000	073	ピッコロ
323	000	000	074	フルート
324	000	000	075	リコーダー
325	000	000	076	パンフルート
326	000	000	077	ボトル
327	000	000	078	尺八
328	000	000	079	口笛
329	000	000	080	オカリナ
シンセ リード				
330	000	000	081	スクエアリード
331	000	006	081	スクエアリード2
332	000	008	081	LMスクエア
333	000	018	081	ハロー
334	000	019	081	シュラウド
335	000	064	081	メロー
336	000	065	081	ソロ サイン
337	000	066	081	サインリード
338	000	000	082	ソートウースリード
339	000	006	082	ソートウースリード2
340	000	008	082	シック ソートウース
341	000	018	082	ダイナミック ソートウース
342	000	019	082	デジタル ソートウース
343	000	020	082	ビッグ リード
344	000	096	082	シーケンスド アナログ
345	000	000	083	カリオベリード
346	000	065	083	ピュアリード
347	000	000	084	チフリード
348	000	000	085	チャランリード
349	000	064	085	ディストーションリード
350	000	000	086	ボイス リード
351	000	000	087	5度 リード
352	000	035	087	ビッグ ファイブ
353	000	000	088	ベース&リード
354	000	016	088	ビッグ&ロー
355	000	064	088	ファット&バーキー
356	000	065	088	ソフト ホワール
シンセ パッド				
357	000	000	089	ニューエイジ パッド
358	000	064	089	ファンタジー
359	000	000	090	ウォーム パッド
360	000	000	091	ボリシンセ パッド
361	000	000	092	クワイア パッド
362	000	066	092	アイトピア
363	000	000	093	ボウ パッド
364	000	000	094	メタリック パッド
365	000	000	095	ハロー パッド
366	000	000	096	スイープ パッド
シンセ エフェクト				
367	000	000	097	レイン
368	000	065	097	アフリカン ウィンド
369	000	066	097	カリブ
370	000	000	098	サウンドトラック
371	000	027	098	プロローグ
372	000	000	099	クリスタル
373	000	012	099	シンセドラム コンプ
374	000	014	099	ポップコーン
375	000	018	099	タイニー ベル
376	000	035	099	ラウンド グロッケンシュピール
377	000	040	099	グロッケンシュピール チャイム
378	000	041	099	クリア ベル
379	000	042	099	コーラス ベル

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
380	000	065	099	ソフト クリスタル
381	000	070	099	エア ベル
382	000	071	099	ベル ハーブ
383	000	072	099	ガムリンバ
384	000	000	100	アトモス フィア
385	000	018	100	ウォーム アトモス フィア
386	000	019	100	ハロー リリース
387	000	040	100	ナイロン エレクトリック ピアノ
388	000	064	100	ナイロン ハーブ
389	000	065	100	ハーブ ボックス
390	000	066	100	アトモス フィア パッド
391	000	000	101	ライト ネス
392	000	000	102	ゴブリン
393	000	064	102	ゴブリン シンセ
394	000	065	102	クリーパー
395	000	067	102	リチュアル
396	000	068	102	トゥー ヘブン
397	000	070	102	ナイト
398	000	071	102	グリスン
399	000	096	102	ベル クワイア
400	000	000	103	エコー
401	000	000	104	サイエンス フィクション
ワールド				
402	000	000	105	シタール
403	000	032	105	デチューンド シタール
404	000	035	105	シタール2
405	000	097	105	タンブーラ
406	000	000	106	バンジョー
407	000	028	106	ミュート バンジョー
408	000	096	106	ラバーブ
409	000	097	106	ゴビ チャント
410	000	098	106	ウード
411	000	000	107	三味線
412	000	000	108	琴
413	000	096	108	大正琴
414	000	097	108	カヌーン
415	000	000	109	カリンバ
416	000	000	110	バグパイプ
417	000	000	111	フィドル
418	000	000	112	シャナイ
パーカッショ				
419	000	000	113	ティンクル ベル
420	000	096	113	ボナン
421	000	097	113	アルタイル
422	000	098	113	ガムラン
423	000	099	113	ステレオ ガムラン
424	000	0100	113	ラマシンバル
425	000	000	114	アゴゴ
426	000	000	115	スチール ドラム
427	000	097	115	グラス パーカッション
428	000	098	115	タイベル
429	000	000	116	ウッド ブロック
430	000	096	116	カスタネット
431	000	000	117	和太鼓
432	000	096	117	グランカッサ
433	000	000	118	メロディック タム
434	000	064	118	メロディック タム2
435	000	065	118	リアル タム
436	000	066	118	ロック タム
437	000	000	119	シンセ ドラム
438	000	064	119	アナログ タム
439	000	065	119	エレクトロニック パーカッション
440	000	000	120	リバース シンバル
サウンド エフェクト				
441	000	000	121	フレット ノイズ
442	000	000	122	ブレス ノイズ
443	000	000	123	海辺
444	000	000	124	鳥のさえずり
445	000	000	125	電話
446	000	000	126	ヘリコプター
447	000	000	127	拍手
448	000	000	128	銃声
449	064	000	001	カッティング ノイズ
450	064	000	002	カッティング ノイズ2
451	064	000	004	ストリングス ラップ

楽器 No.	パンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
452	064	000	017	フルート キー クリック
453	064	000	033	雨
454	064	000	034	雷
455	064	000	035	風
456	064	000	036	せせらぎ
457	064	000	037	泡
458	064	000	038	フィード
459	064	000	049	犬
460	064	000	050	馬
461	064	000	051	鳥のさえずり2
462	064	000	056	マオウ
463	064	000	065	フォーン コール
464	064	000	066	ドアのきしみ
465	064	000	067	ドアを閉める
466	064	000	068	スクラッチ カット
467	064	000	069	スクラッチ スプリット
468	064	000	070	ウインド チャイム
469	064	000	071	電話2
470	064	000	081	イグニッショ
471	064	000	082	タイヤ
472	064	000	083	レーシング カー
473	064	000	084	衝突
474	064	000	085	サイレン
475	064	000	086	列車
476	064	000	087	ジェット機
477	064	000	088	スターシップ
478	064	000	089	バースト
479	064	000	090	ローラー コースター
480	064	000	091	サブマリン
481	064	000	097	笑い声
482	064	000	098	悲鳴
483	064	000	099	パンチ
484	064	000	100	心音
485	064	000	101	足音
486	064	000	113	マシンガン
487	064	000	114	レーザーガン
488	064	000	115	爆発
489	064	000	116	花火

* 楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。



ドラムキットリスト

- ※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- ※ 各パークッション音の使用発音数は1です。
- ※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- ※ 「Alternate assign」欄のオルタネート番号1～4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- ※ 「Key off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

楽器 No. MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				117 127/000/001	118 127/000/002	119 127/000/009	120 127/000/017	121 127/000/025	122 127/000/026
E0	F#0	G0	G#0	Keyboard Note No. Note	MIDI Note No. Note	Key off	Alternate assign		
				25 C# 0	13 C# -1	3	スタンダードキット 1 スルド ミュート	スタンダードキット 2 スルド オープン	
				26 D 0	14 D -1	3			
				27 D# 0	15 D# -1		ハイキュー		
				28 E 0	16 E -1		ウイップ スラップ		
				29 F 0	17 F -1	4	スクラッч H		
				30 F# 0	18 F# -1	4	スクラッч L		
				31 G 0	19 G -1		フィンガースナップ		
				32 G# 0	20 G# -1		クリックノイズ		
				33 A 0	21 A -1		メトロノーム クリック		
				34 A# 0	22 A# -1		メトロノーム ベル		
				35 B 0	23 B -1		シーク クリック L		
				36 C 1	24 C 0		シーク クリック H		
				37 C# 1	25 C# 0		ブラッシュ タップ		
				38 D 1	26 D 0	O	ブラッシュ スワール		
				39 D# 1	27 D# 0		ブラッシュ スラップ		
				40 E 1	28 E 0	O	ブラッシュ タップスワール		
				41 F 1	29 F 0	O	スネアロール	リバースシンバル	リバースシンバル
				42 F# 1	30 F# 0		カスタネット	ハイキュー 2	ハイキュー 2
				43 G 1	31 G 0		スネア ソフト	スネアノイジー	スネアスナッピー エレクトロニック
				44 G# 1	32 G# 0		スティックス		スネアノイジー 4
				45 A 1	33 A 0		キック ソフト	キック タイプ 2	キック タイプ 2
				46 A# 1	34 A# 0		オープン リムショット	キック タイプ 2	キック 3
				47 B 1	35 B 0		キック タイプ	キック 2	キック タイプ 2
				48 C 2	36 C 1		キック	キック タイプ ショート	キック タイプ ショート
				49 C# 2	37 C# 1		サイドスティック	キック タイプ ショート	キック タイプ ヘビー
				50 D 2	38 D 1		スネア	スネア ショート	スネア ショート
				51 D# 2	39 D# 1		ハンド クラップ	スネア スナッピー	スネア ロック
				52 E 2	40 E 1		スネア タイプ H	スネア ロック リム	スネア ノイジー 3
				53 F 2	41 F 1		フロアタム L	タム ルーム 1	タム ロック 1
				54 F# 2	42 F# 1	1	ハイハット クローズ	タム ルーム 2	タム ロック 2
				55 G 2	43 G 1		フロアタム H	タム ルーム 3	タム エレクトロニック 2
				56 G# 2	44 G# 1	1	ハイハット ベダル	タム ロック 3	タム エレクトロニック 3
				57 A 2	45 A 1		ロータム	タム ルーム 4	タム ロック 4
				58 A# 2	46 A# 1	1	ハイハット オープン	タム ルーム 5	タム ロック 5
				59 B 2	47 B 1		ミッドタム L	タム ルーム 6	タム ロック 6
				60 C 3	48 C 2		ミッドタム H		
				61 C# 3	49 C# 2		クラッシュ シンバル 1		
				62 D 3	50 D 2		ハイタム		
				63 D# 3	51 D# 2		ライド シンバル 1		
				64 E 3	52 E 2		チャイニーズ シンバル		
				65 F 3	53 F 2		ライド シンバル カップ		
				66 F# 3	54 F# 2		タンパリン		
				67 G 3	55 G 2		スラッシュ シンバル		
				68 G# 3	56 G# 2		カウベル		カウベル アナログ
				69 A 3	57 A 2		クラッシュ シンバル 2		
				70 A# 3	58 A# 2		ビブラスラップ		
				71 B 3	59 B 2		ライド シンバル 2		
				72 C 4	60 C 3		ボンゴ H		
				73 C# 4	61 C# 3		ボンゴ L		
				74 D 4	62 D 3		コンガ H ミュート		コンガ アナログ H
				75 D# 4	63 D# 3		コンガ H オープン		コンガ アナログ M
				76 E 4	64 E 3		コンガ L		コンガ アナログ L
				77 F 4	65 F 3		ティンバレス H		
				78 F# 4	66 F# 3		ティンバレス L		
				79 G 4	67 G 3		アゴゴ H		
				80 G# 4	68 G# 3		アゴゴ L		
				81 A 4	69 A 3		カバサ		
				82 A# 4	70 A# 3		マラカス		マラカス 2
				83 B 4	71 B 3	O	サンバホイップス H		
				84 C 5	72 C 4	O	サンバホイップス L		
				85 C# 5	73 C# 4		ギロ ショート		
				86 D 5	74 D 4	O	ギロ ロング		
				87 D# 5	75 D# 4		クラベス		クラベス 2
				88 E 5	76 E 4		ウッド ブロック H		
				89 F 5	77 F 4		ウッド ブロック L		
				90 F# 5	78 F# 4		クイーカ ミュート	スクラッч H 2	スクラッч H 2
				91 G 5	79 G 4		クイーカ オープン	スクラッч L 2	スクラッч L 3
				92 G# 5	80 G# 4	2	トライアングル ミュート		
				93 A 5	81 A 4	2	トライアングル オープン		
				94 A# 5	82 A# 4		シェイカー		
				95 B 5	83 B 4		ジングルベル		
				96 C 6	84 C 5		ベルツリー		
				97 C# 6	85 C# 5				
				98 D 6	86 D 5				
				99 D# 6	87 D# 5				
				100 E 6	88 E 5				
				101 F 6	89 F 5				
				102 F# 6	90 F# 5				
				103 G 6	91 G 5				

楽器 No. MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				117	123	124	125	126	127	128
Keyboard	MIDI	Key	Alternate assign	127/000/001	127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/001	126/000/002
E0				スタンダードキット 1	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	SFX キット 1	SFX キット 2
F0	F#0			25 C# 0 13 C# -1 3	スルド ミュート					
G0	G#0			26 D 0 14 D -1 3	スルド オープン					
A0	A#0			27 D# 0 15 D# -1	ハイキュー					
B0				28 E 0 16 E -1	ウイップ スラップ					
C1	C#1			29 F 0 17 F -1 4	スクラッチ H					
D1	D#1			30 F# 0 18 F# -1 4	スクラッチ L					
E1				31 G 0 19 G -1	フィンガースナップ					
F1	F#1			32 G# 0 20 G# -1	クリックノイズ					
G1				33 A 0 21 A -1	メトロノーム クリック					
A1	A#1			34 A# 0 22 A# -1	メトロノーム ベル					
B1				35 B 0 23 B -1	シーク クリック L					
C2	C#2			36 C 1 24 C 0	シーク クリック H					
D2	D#2			37 C# 1 25 C# 0	ブラッシュ タップ					
E2				38 D 1 26 D 0 O	ブラッシュ スワール					
F2	F#2			39 D# 1 27 D# 0	ブラッシュ スラップ					
G2	G#2			40 E 1 28 E 0 O	ブラッシュ タップスワール	リバースシンバル				
A2				41 F 1 29 F 0 O	スネアロール					
B2				42 F# 1 30 F# 0	カスタネット	ハイキュー 2				
C3	C#3			43 G 1 31 G 0	スネア ソフト	スネア ジャズ H	ブラッシュ スラップ 2			
D3	D#3			44 G# 1 32 G# 0	スティックス					
E3				45 A 1 33 A 0	キック ソフト	キック テクノ Q		キック ソフト 2		
F3	F#3			46 A# 1 34 A# 0	オーブン リムショット	リム ゲート				
G3	G#3			47 B 1 35 B 0	キック タイト	キック テクノ L		グランカッサ		
A3	A#3			48 C 2 36 C 1	キック	キック ジャズ	キック スモール	グランカッサ ミュート	カッティング ノイズ	フォーンコール
B3				49 C# 2 37 C# 1	サイドスティック	サイドスティック アナログ	サイドスティック アナログ	カッティング ノイズ 2	ドアのしみ	
C4	C#4			50 D 2 38 D 1	スネア	スネア クラップ	スネア ジャズ L	ブラッシュ スラップ 3	バンドスネア	ドアを閉める
D4	D#4			51 D# 2 39 D# 1	ハンドクラップ				ストリング スラップ	スクラッチ カット
E4				52 E 2 40 E 1	スネア アライ	スネア ジャズ M	ブラッシュ タップ 2	バンドスネア 2	スクラッチ H3	
F4	F#4			53 F 2 41 F 1	フロアタム L	タム アナログ 1	タム ジャズ 1	タム ブラッシュ 1	タム ジャズ 1	ウインドチャイム
G4	G#4			54 F# 2 42 F# 1 1	ハイハット クローズ	ハイハット クローズ アナログ 3	ハイハット クローズ アナログ 3			電話 2
A4				55 G 2 43 G 1	フロアタム H	タム アナログ 2	タム ジャズ 2	タム ブラッシュ 2	タム ジャズ 2	
B4				56 G# 2 44 G# 1 1	ハイハット ベダル	ハイハット クローズ アナログ 4				
C5	C#5			57 A 2 45 A 1	ロータム	タム アナログ 3	タム ジャズ 3	タム ブラッシュ 3	タム ジャズ 3	
D5	D#5			58 A# 2 46 A# 1 1	ハイハット オープン	ハイハット オープン アナログ 2				
E5				59 B 2 47 B 1	ミッドタム L	タム アナログ 4	タム ジャズ 4	タム ブラッシュ 4	タム ジャズ 4	
F5	F#5			60 C 3 48 C 2	ミッドタム H	タム アナログ 5	タム ジャズ 5	タム ブラッシュ 5	タム ジャズ 5	
G5	G#5			61 C# 3 49 C# 2	クラッシュシンバル 1	クラッシュ アナログ			ハンドシンバル	
A5	A#5			62 D 3 50 D 2	ハイタム	タム アナログ 6	タム ジャズ 6	タム ブラッシュ 6	タム ジャズ 6	
B5				63 D# 3 51 D# 2	ライドシンバル 1					
C6	C#6			64 E 3 52 E 2	チャイニーズシンバル				ハンドシンバル ショート	
D6	D#6			65 F 3 53 F 2	ライドシンバル カップ					フルート キーリック
E6				66 F# 3 54 F# 2	タンパリン					イグニッション
F6	F#6			67 G 3 55 G 2	スプラッシュシンバル					タイヤ
G6	G#6			68 G# 3 56 G# 2	カウベル	カウベル アナログ				レーシングカー
A6	A#6			69 A 3 57 A 2	クラッシュシンバル 2					衝突
B6				70 A# 3 58 A# 2	ビブラスラップ					サイレン
C7	C#7			71 B 3 59 B 2	ライドシンバル 2					列車
D7	D#7			72 C 4 60 C 3	ボンゴ H					ジェット機
E7				73 C# 4 61 C# 3	ボンゴ L					スターシップ
F7	F#7			74 D 4 62 D 3	コンガ H ミュート	コンガ アナログ H				バースト
G7	G#7			75 D# 4 63 D# 3	コンガ H オープン	コンガ アナログ M				ローラー コースター
A7	A#7			76 E 4 64 E 3	コンガ L	コンガ アナログ L				サブマリン
B7				77 F 4 65 F 3	ティンバレス H					
C8	C#8			78 F# 4 66 F# 3	ティンバレス L					
D8	D#8			79 G 4 67 G 3	アゴゴ H					
E8				80 G# 4 68 G# 3	アゴゴ L					
F8	F#8			81 A 4 69 A 3	カバサ					
G8	G#8			82 A# 4 70 A# 3	マラカス	マラカス 2				
A9	A#9			83 B 4 71 B 3 O	サンバホイッスル H					
B9				84 C 5 72 C 4 O	サンバホイッスル L					
C10	C#10			85 C# 5 73 C# 4	ギロ ショート					
D10	D#10			86 D 5 74 D 4 O	ギロ ロング					
E10				87 D# 5 75 D# 4	クラベス	クラベス 2				
F10	F#10			88 E 5 76 E 4	ウッドブロック H					
G10	G#10			89 F 5 77 F 4	ウッドブロック L					
A11	A#11			90 F# 5 78 F# 4	クイーカ ミュート	スクラッチ H 2				
B11				91 G 5 79 G 4	クイーカ オープン	スクラッチ L 3				
C12	C#12			92 G# 5 80 G# 4 2	トライアングル ミュート					
D12	D#12			93 A 5 81 A 4 2	トライアングル オープン					
E12	E#12			94 A# 5 82 A# 4	シェイカー					
F12	F#12			95 B 5 83 B 4	ジングルベル					
G12	G#12			96 C 6 84 C 5	ベルツリー					
A13	A#13			97 C# 6 85 C# 5						
B13				98 D 6 86 D 5						
C14	C#14			99 D# 6 87 D# 5						
D14	D#14			100 E 6 88 E 5						
E14				101 F 6 89 F 5						
F14	F#14			102 G 6 90 G# 5						
G14	G#14			103 G 6 91 G 5					マオウ	



スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	クール8ビート
003	60's ギターポップ
004	8ビートアドリア
005	60's8ビート
006	バブルガムポップ
007	ブリットポップスイング
008	8ビート
009	オフビート
010	60'sロック
011	ハードロック
012	ロックシャッフル
013	8ビートロック
16ビート	
014	16ビート
015	ポップシャッフル1
016	ポップシャッフル2
017	ギターポップ
018	16ビートアップテンポ
019	クールシャッフル
020	ジャズロック
021	ヒップホップライト
バラード	
022	ピアノバラード
023	ラブソング
024	6/8 モダンエレビ
025	6/8 スローロック
026	6/8 オーケストラバラード
027	オルガンバラード
028	ポップバラード
029	16ビートバラード1
030	16ビートバラード2
ダンス	
031	ユーロトランス
032	イビサ
033	ドリームダンス
034	ハウスムジーク
035	スイングハウス
036	テクノポリス
037	クラブダンス
038	クラブラテン
039	ガラージ1
040	ガラージ2
041	テクノパーティ
042	UKポップ
043	ヒップホップグループ
044	ヒップシャッフル
045	ヒップホップポップ
ディスコ	
046	70'sディスコ1
047	70'sディスコ2
048	ラテンディスコ
049	ディスコフィリー
050	サタデーナイト
051	ディスコチョコレート
052	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
053	ビッグバンドファスト
054	ビッグバンドミディアム
055	ビッグバンドバラード

スタイル No.	スタイル名
056	ビッグバンドシャッフル
057	ジャズクラブ
058	スイング1
059	スイング2
060	オーケストラスイング
061	5ビート
062	ジャズバラード
063	ディキシーランド
064	ラグタイム
065	アフロキューバン
066	チャールストン
リズム&ブルース	
067	ソウル
068	デトロイトポップ1
069	60'sロックンロール
070	6/8ソウル
071	クロコツイスト
072	ロックンロール
073	デトロイトポップ2
074	ブギーウギー
075	コンボブギー
076	6/8ブルース
カントリー	
077	カントリー8ビート
078	カントリーポップ
079	カントリースイング
080	カントリーバラード
081	カントリー2/4
082	カウボーイブギー
083	カントリーシャッフル
084	ブルーグラス
ラテン	
085	ブラジリアンサンバ
086	ボサノバ
087	ポップボサ
088	ティファナ
089	ディスコラテン
090	マンボ
091	サルサ
092	ビギン
093	ギタールンバ
094	ルンバフランコ
095	ルンバアイランド
096	レゲエ
ボールルーム	
097	ワインナーワルツ
098	イングリッシュワルツ
099	スローフォックス
100	フォックストロット
101	クイックステップ
102	タンゴ
103	パソドブレ
104	サンバ
105	チャチャチャ
106	ルンバ
107	ジャイブ
トラディショナル	
108	USマーチ
109	6/8マーチ
110	ジャーマンマーチ
111	ボルカポップ

スタイル No.	スタイル名
112	ポルカオーバークライナー
113	タンゴ
114	ショーチューン
115	クリスマススイング
116	クリスマスワルツ
117	スコティッシュリール
118	ハワイアン
ワルツ	
119	イタリアンワルツ
120	マリアッチワルツ
121	ギターセレナーデ
122	スイングワルツ
123	ジャズワルツ1
124	ジャズワルツ2
125	カントリーワルツ
126	ワルツオーバークライナー
127	ミュゼット
チルドレン	
128	ラーニング2/4
129	ラーニング4/4
130	ラーニング6/8
131	ファン3/4
132	ファン4/4
ピアニスト	
133	ストライド
134	ピアノブルース1
135	ピアノブルース2
136	ピアノラグ
137	ピアノロックンロール
138	ピアノブギー
139	ピアノジャズワルツ
140	ピアノジャズバラード
141	アルペジオ
142	ミュージカル
143	ハバネラ
144	スローロック
145	8ビートピアノバラード
146	ピアノマーチ
147	6/8ピアノマーチ
148	ピアノワルツ
149	ピアノビギン
150	ピアノスイング



ミュージックデータベースリスト

MDB No.	ソング名
POP	
001	AlvFever
002	CoinLane
003	Croco Rk
004	DayPdise
005	DwnTown
006	EasySday
007	GoMyWay
008	HowDeep!
009	HurryLuv
010	I breath
011	I'IBTher
012	I'm Torn
013	Imagine
014	ISurvive
015	JustCall
016	JustWay
017	LeadPack
018	LoveFeel
019	LoveMeT
020	LveMeDo
021	Mi Shell
022	My Baby
023	NikitTrp
024	NoMatter
025	ProudGtr
026	RainOnMe
027	SailingSx
028	SeeAgain
029	Sept.Pop
030	SultanSw
031	SweetLrd
032	ThnkMsic
033	TitanicH
034	UNeedLv
035	UptnGirl
036	WantToBe
037	WatchGrl
038	WhatALoo
039	WhitePle
040	Woman
041	YellowSub
042	Yesterdy
ROCK	
043	DavAgain
044	JumpRock
045	OyComCha
046	PickUpPc
047	RdRiverR
048	SatsfyGt
049	Sheriff
050	SmokeWtr
051	TwistAgn
052	VenusPop
DANCE	
053	2 of Us
054	B Leave
055	Back St
056	Crockett
057	DsrtRose
058	FunkyTwn
059	Kids
060	KillSoft
061	Nine PM
062	SingBack
063	StrandD
BALLAD	
064	AdelineB
065	ArgenCry
066	BeautBdy

MDB No.	ソング名
SWING & JAZZ	
067	Bl Bayou
068	CatMemry
069	CavaSolo
070	E Weiss
071	ElizSere
072	ElvGhett
073	Feeling
074	Fly Away
075	Fnl Date
076	GreenSlv
077	GtCncert
078	HrdToSay
079	LonlyPan
080	MBoxDnce
081	Mn Rivr
082	My Song
083	NorwWood
084	OnMyMnd
085	OverRbow
086	Red Lady
087	ReleseMe
088	SavingLv
089	Shore Cl
090	SierraMd
091	SilverMn
092	SmokyEye
093	SndOfSil
094	SumerPlc
095	TblWater
096	WhereLov
097	WhisprSx
098	WomanLov
R & B	
099	AmazingG
100	BoogiePf
101	Clock Rk
102	CU later
103	GreenDor
104	HappyDay
105	JohnnyB
106	MercySax
107	RisingSn
108	S Preems
109	SuperStv
110	TeddyBer
111	Yeh Orgn
112	Alex Rag
113	Blue Set
114	ChooChoo
115	DayOfW&R
116	HighMoon
117	InMood
118	MisJones
119	MistySax
120	MoonLit
121	New York
122	PantrSw
123	PetiteCl
124	RedRoses
125	SaintMch
126	SatinDII
127	SF Heart
128	ShearJz
129	SplnkyBr
130	SunnySde
131	TstHoney
132	Tunisia
133	TwoFoot5
134	USPatrol

MDB No.	ソング名
EASY LISTENING	
135	WhatsNew
136	Wild Cat
137	BlackFst
138	ByeBlues
139	CaliBlue
140	CiaoCpri
141	Close2U
142	DAmorStr
143	DolanesM
144	ElCondor
145	Entrain
146	Frippers
147	LoveLove
148	LuckySax
149	LuvStory
150	MyPrince
151	OSoleMio
152	PupetStr
153	Raindrop
154	RedMouln
155	R'ticGtr
156	Schiwago
157	ShadowGt
158	SingRain
159	SmallWld
160	SpkSoft
161	SpnishEy
162	StrangeN
163	TieRibbn
164	TimeGoes
165	WhteXmas
166	WishStar
167	WonderN
168	WondrWld
LATIN	
169	BambaLa
170	BeHappy!
171	CopaLola
172	DayNight
173	Ipanema
174	JamboMbo
175	MarinaAc
176	MuchoTrp
177	SmoothLt
178	SunOfLif
179	Sunshine
180	Tico Org
181	TrbWave
COUNTRY	
182	ABitMore
183	BlownWnd
184	Bonanza
185	BoxerFlt
186	CntryRds
187	GreenGrs
188	Jambala
189	LondonSt
190	LooseEL
191	TopWorld
192	YlwRose
DISCO & PARTY	
193	AlhHwaii
194	Babylon
195	Barbados
196	DnceBird
197	FestaMex
198	HandsPty
199	LuvTheme
200	ModrnTlk

MDB No.	ソング名
BALLROOM	
201	NxtAlice
202	PalomaFl
203	Tijuana
204	Why MCA?
TRADITIONAL	
216	AlpenTri
217	AnchorAw
218	Balalaik
219	BlkSheep
220	CampRace
221	Ceilidh
222	Cielito
223	CielPari
224	Cl Polka
225	Comrades
226	DAmorCl
227	FrogSong
228	Funiculi
229	GrndClok
230	HappyPlk
231	Herzin
232	HornPipe
233	JacknJil
234	JinglBel
235	Kufstein
236	MexiHat
237	MickMrch
238	RkABaby
239	RlBarrel
240	Showbiz
241	SnowWtz
242	StarMrch
243	WashPost
244	WdCuttrs
245	XmasWalz
246	YankDood
PIANIST	
247	CatMemry
248	DoReMi
249	Entrtain
250	Extra
251	Favorite
252	FineRmce
253	Foggy
254	I Woman
255	JBGood
256	NitTrain
257	Obaladi
258	OldHouse
259	PubPiano
260	RinSpain
261	Sera
262	ShookUp
263	Swonder
264	TedPicnc
265	Twirler
266	WayWere
267	YesterPf



CD-ROM内のソング

ファイル名	ソング名	作曲者
001Nutcr.mid	葦笛の踊り(くるみ割り人形より)	P.I. Tchaikovsky
002Orphe.mid	「天国と地獄」序曲	J. Offenbach
003Slavo.mid	スラヴ舞曲 Op.72-2	A. Dvořák
004Prima.mid	春「四季」より	A. Vivaldi
005Medit.mid	タイスの瞑想曲	J. Massenet
006Guill.mid	ウィリアム・テル序曲	G. Rossini
007Fruhl.mid	春の歌	F. Mendelssohn
008Ungar.mid	ハンガリー舞曲 第5番	J. Brahms
009Fruhl.mid	円舞曲「春の声」	J. Strauss II
010Dolly.mid	お人形の夢と目覚め	T.Oesten
011Cande.mid	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心	J.F.Burgmüller
012Arabe.mid	2番 アラベスク	J.F.Burgmüller
013Pasto.mid	3番 牧歌	J.F.Burgmüller
014Petit.mid	4番 こどもの集会	J.F.Burgmüller
015Innoc.mid	5番 無邪気	J.F.Burgmüller
016Progr.mid	6番 進歩	J.F.Burgmüller
017Taren.mid	20番 タランテラ	J.F.Burgmüller
018Cheva.mid	25番 貴婦人の乗馬	J.F.Burgmüller
019Etude.mid	別れの曲	F.Chopin
020Marci.mid	ベートーベンのトルコ行進曲	L.v. Beethoven
021Turki.mid	モーツアルトのトルコ行進曲	W.A. Mozart
022Valse.mid	小犬のワルツ	F.Chopin
023Menue.mid	ボッケリーニのメヌエット	L. Boccherini
024Momen.mid	楽興の時 第3番	F. Schubert
025Enter.mid	エンターテイナー	S. Joplin
026Prelu.mid	平均律第1巻第1番 プレリュード	J.S. Bach
027Violl.mid	すみれ	L. Streabbog
028Angel.mid	天使のセレナーデ	Traditional
029Saraf.mid	赤いサラファン	Traditional
030Ameri.mid	アメリカ・ザ・ビューティフル	S.A. Ward
031Brown.mid	茶色の小瓶	Traditional
032Lomon.mid	ロッホ・ローモンド	Traditional
033Bonni.mid	マイ・ボニー	Traditional
034Londo.mid	ロンドンデリーの歌	Traditional
035Banjo.mid	バンジョーをかき鳴らせ	S.C. Foster
036Vogle.mid	小鳥ならば	Traditional
037Lorel.mid	ローライ	F. Silcher
038Funic.mid	フニクリ・フニクラ	L. Denza
039Turke.mid	わらの中の七面鳥	Traditional
040Campt.mid	草競馬	S.C. Foster
041Jingl.mid	ジングル・ベル	J.S. Pierpont
042Muss.mid	別れ	F. Silcher
043Liebe.mid	愛の夢 第3番	F. Liszt
044Jesu.mid	主よ、人の望みの喜びよ	J.S. Bach
045Joy.mid	歓喜の歌	L.v. Beethoven
046Pearl.mid	真珠採りの歌	G. Bizet
047Gavot.mid	ゴセックのガボット	F.J. Gossec
048Seren.mid	ハイドンのセレナーデ	F.J. Haydn
049Menue.mid	バッハのメヌエット BWV. Anh114	J.S. Bach
050Canon.mid	バッヘルベルのカノン	J. Pachelbel
051Vogel.mid	俺は鳥刺し「魔笛」より	W.A. Mozart
052Piano.mid	月光の曲	L.v. Beethoven
053Surpr.mid	びっくりシンフォニー	F.J. Haydn
054WildR.mid	野ばらに寄す	E.A. MacDowell
055Chans.mid	闘牛士の歌	G. Bizet
056Babbi.mid	私のお父さん	G. Puccini
057RowRo.mid	こげこげボート (DUET)	Traditional
058Smoky.mid	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (DUET)	Traditional
059WeWis.mid	おめでとうクリスマス (DUET)	Traditional
060ImMai.mid	ちようちよ (DUET)	Traditional
061Chris.mid	もみの木 (DUET)	Traditional
062MaryH.mid	メリーさんのひつじ (DUET)	Traditional
063TenLi.mid	10人のインディアン (DUET)	S. Winner
064PopGo.mid	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (DUET)	Traditional
065Twink.mid	きらきら星 (DUET)	Traditional
066Close.mid	むすんでひらいて (DUET)	J.J. Rousseau
067Cucko.mid	かっこう (DUET)	Traditional
068Augus.mid	かわいいオーガスティン (DUET)	Traditional
069Londo.mid	ロンドン橋 (DUET)	Traditional
070Three.mid	3匹のいたずらねずみ (DUET)	Traditional

イメージソングアレンジャー機能はコードを含むソングでお使いいただけます。



エフェクトタイプリスト

[ハーモニータイプリスト]

No.	タイプ	解説
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニーチューンが付加されます。
02	Trio (トリオ)	
03	Block (ブロック)	これらハーモニータイプ01～05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合に機能します。また、コード情報を含んだソングを再生したときも機能します。
04	Country (カントリー)	
05	Octave (オクターブ)	
06	Trill 1/4 (トリル1/4)	
07	Trill 1/6 (トリル1/6)	
08	Trill 1/8 (トリル1/8)	
09	Trill 1/12 (トリル1/12)	
10	Trill 1/16 (トリル1/16)	
11	Trill 1/24 (トリル1/24)	
12	Trill 1/32 (トリル1/32)	
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
20	Echo 1/4 (エコー1/4)	
21	Echo 1/6 (エコー1/6)	
22	Echo 1/8 (エコー1/8)	
23	Echo 1/12 (エコー1/12)	
24	Echo 1/16 (エコー1/16)	
25	Echo 1/24 (エコー1/24)	
26	Echo 1/32 (エコー1/32)	

[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイルリスト]

No.	タイプ	解説
01～02	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
03～04	Flanger 1～2 (フランジャー1～2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。



YAMAHA [Portable Grand] Model DGX-220

Date : 17-NOV-2005
Version : 1.0

MIDIインプリメンテーション・チャート

MIDIインプリメンテーション・チャート

プログラムチェンジ 設定可能	○ 0~127 *****	○ 0~127
システム・エクスクルーシブ	○	○
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×
リアルタイム	クロック コマンド	○ ○
その他	オール・サウンド・オフ リセットオールコントロール ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・セシング リセット	○(120, 126, 127) ○○○○○(121) ○○○○○(122) ○○○○○(123~125) ×

*1 112ページの2を参照。
モード1:オムニ・オン、ポリ
モード3:オムニ・オフ、ポリ

○:あり
×:なし



MIDIデータフォーマット

1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- MIDIマスター・チューン
- リバーブ、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ

2 これらのコントロール・エンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。

3 エクスクルーシブ

<GMシステムオン>

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDIマスター・チューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

<MIDIマスター・ボリューム>

F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, ll, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mmの値をMIDIマスター・ボリューム値として使用します。(llは無視)

<MIDIマスター・チューニング>

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, ll, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, llの値をMIDIマスター・チューニング値として使用します。
- mm, llのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

<リバーブタイプ>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, llH, mmH, F7H

- ll: リバーブタイプMSB
- mm: リバーブタイプLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

<コーラスタイル>

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, llH, mmH, F7H

- ll: コーラスタイルMSB
- mm: コーラスタイルLSB

詳細はエフェクトマップを参照してください。

4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH(スタイルのスタート)、FCH(スタイルのストップ)を受信します。

5 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F

<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- n: 無視されます。

■ エフェクトマップ

- TYPE LSBに、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、受信LSBの値以下で、エフェクトタイプを持つ最大のLSBのタイプとなります。
- ()内の番号/名前はパネルディスプレイ上でのものです。

[リバーブ]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000	No Effect								
001	(01)Hall1				(02)Hall2	(03)Hall3			
002	Room					(04)Room1		(05)Room2	
003	Stage				(06)Stage1	(07)Stage2			
004	Plate				(08)Plate1	(09)Plate2			
005...127	No Effect								

[コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000...063	No Effect								
064	Thru								
065	Chorus		(02)Chorus2						
066	Celeste					(01)Celeste1			
067	Flanger			(03)Flanger1		(04)Flanger2			
068...127	No Effect								



仕様一覧

鍵盤

- ボックスタイプ76鍵
(EO～G6:タッチレスポンス付き)

ディスプレイ

- 液晶ディスプレイ(バックライト付き)

セットアップ

- [電源切/入](STANDBY/ON)スイッチ
- 全体音量(MASTER VOLUME)コントロール: 小～大

パネルコントロール

- [ハーモニー オン/オフ]、[デュアル オン/オフ]、[スプリット オン/オフ]、[デモ]、レッスン[スタート]、レッスン[L]、レッスン[R]、[パフォーマンスアシスタント オン/オフ]、[機能]、[ミュージックデータベース]、[メトロノーム オン/オフ]、[グランドピアノ]、[ソング]、[イージーソング]アレンジャー]、[スタイル]、[楽器]、ダイアル、カテゴリ-[▲]/[▼]、[O]～[9]、[+]、[-]、[くり返し練習]、[スタイル オン/オフ]、[A-Bリピート]/[イントロ/エンディング/rit.]、[一時停止]/[シンクロスタート]、[巻戻し]/[メイン/フィルイン]、[早送り]/[シンクロストップ]、[スタート/ストップ]、[テンポ/タップ]、レジストレーションメモリー([メモリー/パンク]、[1]、[2])、ソングメモリー([録音]、[1]～[5]、[A])

リアルタイムコントロール

- ピッチベンドホイール

楽器

- 116パネル音色 + 12ドラム/SFXキット + 361 XGlite音色(最大同時発音数32)
- デュアルボイス
- スプリットボイス

スタイル

- 150プリセット + 1ユーザースタイルファイル
- スタイルコントロール:
スタイル オン/オフ、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- マルチフィンガリング、フルキーボード
- スタイル音量

ミュージックデータベース

- 267

レッスン機能

- コード辞書
- レッスン1～3、くり返し練習

レジストレーションメモリー

- 8パンク×2

機能

- ボリューム: スタイル音量、ソング音量
- オーバーオール: トランスポーズ、チューニング、ピッチベンドレンジ、スプリットポイント、タッチ感度、コードフィンガリング
- メインボイス: 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- デュアルボイス: 楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- スプリットボイス: 楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- エフェクト: リバーブタイプ、コーラスタイル、マスターEQタイプ、パネルサステイン
- ハーモニー: ハーモニータイプ、ハーモニ音量
- パフォーマンスアシスタントテクノロジー: パフォーマンスアシスタントテクノロジー タイプ
- SFFロード: スタイルファイルロード
- PC: PCモード

- MIDI: ローカル オン/オフ、外部クロック、イニシャルセンド、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト
- メトロノーム: 拍子、1拍の長さ、メトロノーム音量
- レッスン: レッスントラックR、レッスントラックL、採点オン/オフ
- ユーティリティ: デモキャンセル

エフェクト

- リバーブ: 9種類
- コーラス: 4種類
- ハーモニー: 26種類

ソング

- 内蔵ソング30曲+ユーザーソング5曲+付属CD-ROM(70曲)
- ソングクリア、トラッククリア
- ソング音量
- ソングコントロール:
くり返し練習、A-Bリピート、一時停止、巻戻し、早送り、スタート/ストップ

パフォーマンスアシスタント

- コード、コード/フリー

録音

- ソング
ユーザーソング: 5曲
録音トラック: 1、2、3、4、5、スタイル

MIDI

- ローカル オン/オフ、イニシャルセンド、外部クロック、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト

付属端子

- USB、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、DC IN 12V

アンプ実用最大出力

- 6W+6W

スピーカー

- 12cm×2+3cm×2

電源

- 電源アダプター: PA-5D
- 電池: 単1乾電池(1.5V)×6

電池寿命

- マンガン電池で約13時間

消費電力

- 27W

寸法(幅×奥×高mm)

- 1,178×412×137

質量

- 8.3kg(乾電池含まず)

付属品

- 電源アダプター PA-5D、譜面立て、和文シート、CD-ROM、取扱説明書、保証書

オプション(別売)品

- キーボードスタンド: LW-16
- ヘッドフォン: HPE-150/HPE-30
- フットスイッチ: FC4/FC5

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



さくいん

ボタン名/端子名

フ50
イージーソングアレンジャー (EASY SONG ARRANGER)ボタン12, 43
一時停止(PAUSE)ボタン12, 26
イントロ/エンディング/rit. (INTRO/ENDING/rit.)ボタン	..12, 63
A-Bリピート (A-B REPEAT)ボタン12, 71
楽器(VOICE)ボタン12, 14
カテゴリーボタン[▲]、[▼]12, 51
機能(FUNCTION)ボタン12, 75
グランドピアノ (PORTABLE GRAND)ボタン	.13, 17
くり返し練習 (REPEAT & LEARN)ボタン12, 41
SUSTAIN端子11, 13
シンクロスタート (SYNC START)ボタン12, 63
シンクロストップ (SYNC STOP)ボタン12, 64
数字ボタン0~9、 +/YES、-/NO12, 51
スタート/ストップ (START/STOP)ボタン12, 51
スタイル(STYLE)ボタン12, 19
スタイル オン/オフ (ACMP ON/OFF)ボタン12, 20
スプリット オン/オフ (SPLIT ON/OFF)ボタン13, 16
全体音量(MASTER VOLUME)	..12, 50
ソング(SONG)ボタン12, 25
ソングメモリー (SONG MEMORY)ボタン12, 45
ダイアル12, 51
DC IN 12V (電源アダプター) 端子10, 13
デモ(DEMO)ボタン12, 26
デュアル オン/オフ (DUAL ON/OFF)ボタン13, 15
電源 切/入 (STANDBY/ON)スイッチ11-12
テンポ/タップ (TEMPO/TAP)ボタン12, 35
ハーモニー オン/オフ (HARMONY ON/OFF)ボタン	.13, 53
パフォーマンスアシスタント オン/ オフ (P.A.T. ON/OFF)ボタン12, 30
早送り(FF)ボタン12, 26
ピッチベンド(PITCH BEND)13, 59
PHONES/OUTPUT (ヘッドフォン/外部出力)端子	...11, 13
巻戻し(REW)ボタン12, 26
ミュージックデータベース (MUSIC DATABASE)ボタン	..12, 42

メイン/フィルイン (MAIN/AUTO FILL)ボタン12, 63
メトロノーム オン/オフ (METRONOME ON/OFF)ボタン12, 56
メモリー /バンク(MEMORY/BANK)、 1, 2ボタン13, 73
USB端子13, 79
レジストレーションメモリー (REGIST MEMORY)ボタン13, 73
レッスン スタート (START)ボタン12, 37
レッスン 左手(L)ボタン12, 37
レッスン 右手(R)ボタン12, 37
録音(REC), 1~5, Aボタン12, 45

アイウエオ順

ア	R-パート77
イ	イージーソングアレンジャー43
	一時停止26
	イニシャルセンド81
	イントロ63
エ	ACMPオン20
	A-Bリピート71
	SMF(スタンダードMIDIファイル)82
	XGlite6
	エフェクトタイプリスト109
	エフェクトマップ112
	L-パート77
	エンディング63
オ	オプション113
	音量50
カ	外部クロック80
	外部ソング28
	楽譜94-99
	楽器音14
	楽器リスト100
	画面52
	簡単なコード24
	乾電池10
キ	キーボードアウト80
	機能設定75-77
ク	クリア(ソング、トラック)48
	くり返し(A-Bリピート)71
	くり返し練習41
コ	コード22-24, 68-69
	コード辞書70
	コードタイプ(コード辞書)70
	コード
	(パフォーマンスアシスタント)	29-30
	コードフィンガリング66
	コード/フリー
	(パフォーマンスアシスタント)	.29, 32
	コードルート70
	コーラス55
	コーラスタイル109

困ったときは(インストールガイド)	90
困ったときは(楽器)	92
コンピューター	79
サ	
サステイン(パネル)	59
サステイン(フットスイッチ)	11
シ	
CD-ROM	7, 85
システムメッセージ	78
自動伴奏鍵域	20
仕様	113
小節	52
初期化	49
シンクロスタート	63
シンクロストップ	64
ス	
スタート、ストップ (ソング、スタイル)	19, 25, 51
スタイルアウト	80
スタイルオン	20
スタイル音量	65
スタイル(自動伴奏) ...	19–23, 63–64
スタイルファイル	67
スタイルリスト	106
スプリットボイス	16
スプリットボイスオクターブ	76
スプリットボイス音量	76
スプリットボイスコーラスレベル	76
スプリットボイスパン	76
スプリットボイスリバーブレベル	76
スプリットポイント	16, 65
ソ	
ソフトウェアのご使用条件	91
ソング	25
ソングアウト	80
ソング音量	71
ソングクリア	48
ソングメモリー	45
ソングリスト	27
タ	
タッチ感度	58
タップスタート	58
チ	
チャンネルメッセージ	78
チューニング	60

ツ	
通常のコード	24
デ	
デモ	26
デモキャンセル	77
デュアルボイス	15
デュアルボイスオクターブ	76
デュアルボイス音量	76
デュアルボイスコーラスレベル	76
デュアルボイスパン	76
デュアルボイスリバーブレベル	76
電源アダプター	10
転送	82, 84
テンポ	35
ト	
トラック	45, 72
トラッククリア	48
ドラムキット	18
ドラムキットリスト	104
トランスポーズ	60
ナ	
内蔵ソング	25–28
長く押す	50
ハ	
ハーモニー	53
ハーモニー音量	62
ハーモニータイプ	53, 109
バックアップ	49, 84
パフォーマンスアシスタント	29–34
早送り	26
パンク	73
ヒ	
PC設定	81
ピッチベンド	59
ピッチベンドレンジ	76
評価	38
拍子	56–57
フ	
フットスイッチ	11
譜面板	7
フラッシュメモリー	28
ヘ	
ヘッドフォン	11

ホ	
ボイス(楽器)	14
保存(バックアップファイル)	84
保存(パネル設定)	73
マ	
巻戻し	26
マスターEQタイプ	62
ミ	
MIDI	78
MIDIインプリメンテーション・チャート	110
MIDIデータフォーマット	112
ミュージックデータベース	42
ミュージックデータベースリスト	107
ミュート(消音)	72
メ	
メイン/ファイル	63
メインボイス	14
メインボイスオクターブ	76
メインボイス音量	76
メインボイスコーラスレベル	76
メインボイスパン	76
メインボイスリバーブレベル	76
メトロノーム	56–57
メロディー音色	72
ユ	
USB	79
USB MIDIドライバー	88–89
ユーザーソング	45
リ	
リバーブ	54
リバーブタイプ	109
レ	
レジストレーションメモリー	73
レッスン	36
ロ	
ローカル	80
ロード(スタイルファイル)	67
録音	45
ワ	
和文シート	7
ワンタッチセッティング(OTS)	61

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右に記載の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

■ ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

◆ 修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

- 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30（祝祭日および弊社休業日を除く）
- ナビダイヤル  **0570-012-808** ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
- 全国共通番号（ナビダイヤル）  053) 463-1127
- FAX (053) 463-1127

◆ 修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45（祝祭日および弊社休業日を除く） * お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒 064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒 143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内 14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒 435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒 454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒 564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒 812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

■ ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒 430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272

- 受付日 月曜日～土曜日（祝日およびセンターの休業日を除く）
- 受付時間 10:30～19:00
- <http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内楽器営業本部 鍵盤統括部 企画推進室	〒 108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-5443
PA・DMI事業部 EKBマーケティング部 CL・PKグループ	〒 430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1	TEL (053) 460-3275

■ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・電子ピアノ / キーボードのホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ <http://www.music-eclub.com/>
- ・お客様サポート & サービス <http://www.yamaha.co.jp/support/>

※名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

U.R.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation
© 2006 Yamaha Corporation

[WG28030] XXXPOXXX.X-01A0
Printed in China